

**宮城県の児童・生徒とその保護者を対象とした
ライフスタイル調査の結果について**

宮城県教育委員会

目次

1 調査結果の概要

結果については、質問内容の特性により、質問事項ごとの詳細数値又は総評による取りまとめとなっております。

- (1) う歯（虫歯）に関することについて
- (2) 肥満に関することについて
- (3) 登校状況について
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大による休校等の影響について
- (5) 生活状況等について

2 調査結果の考察

委託先（国立大学法人東北大学 東北メディカル・メガバンク機構）の有識者による調査結果についての考察です。

- (1) う歯（虫歯）に関することについて
- (2) 肥満に関することについて
- (3) 登校状況について
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大による休校等の影響について

1 調査結果の概要

(1) う歯（虫歯）に関することについて

【質問 28】 歯磨きはどれくらいしますか？

項目	人数	毎日	週 5~6 日	週 3~4 日	週 1~2 日	ほとんど磨かない	無回答
全体	2,102	94.86	3.04	0.71	0.48	0.62	0.29
学年別							
小 1	417	97.12	2.16	0.24	0.24	0.24	0.00
小 4	412	94.66	3.64	0.24	0.49	0.73	0.24
中 1	522	94.64	2.68	0.96	0.77	0.38	0.57
高 1	732	93.85	3.55	1.09	0.41	0.96	0.14
無回答	19	94.74	0.00	0.00	0.00	0.00	5.26
性別							
男	1,080	94.72	3.52	1.02	0.37	0.37	0.00
女	1,014	95.46	2.56	0.39	0.59	0.89	0.10
無回答	8	37.50	0.00	0.00	0.00	0.00	62.50
学年別・性別							
小 1・男	213	97.18	1.88	0.47	0.47	0.00	0.00
小 1・女	204	97.06	2.45	0.00	0.00	0.49	0.00
小 4・男	213	95.31	4.23	0.47	0.00	0.00	0.00
小 4・女	199	93.97	3.02	0.00	1.01	1.51	0.50
中 1・男	280	93.21	3.57	1.43	1.07	0.71	0.00
中 1・女	237	97.47	1.69	0.42	0.42	0.00	0.00
中 1・無回答	5	40.00	0.00	0.00	0.00	0.00	60.00
高 1・男	370	94.05	4.05	1.35	0.00	0.54	0.00
高 1・女	360	93.89	3.06	0.83	0.83	1.39	0.00
高 1・無回答	2	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【質問 28】 歯磨きはどれくらいしますか？

項目	人数	毎日	週 5～6 日	週 3～4 日	週 1～2 日	ほとんど磨かない	無回答
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
地域別							
気仙沼	438	97.26	1.83	0.23	0.23	0.00	0.46
仙台	536	94.22	2.24	1.31	0.75	1.12	0.37
大河原	268	94.40	2.99	0.75	0.37	1.12	0.37
東部	399	94.74	4.51	0.25	0.00	0.50	0.00
北部	461	93.71	3.90	0.87	0.87	0.43	0.22

学年があがるにつれてその割合は減少するものの、全体の約 95%が“毎日歯磨きを行っている”と回答した。

“毎日”の割合を地域別にみると、気仙沼地域が他に比べて 97.3%と高く、他の 4 地域は全て 95%未満であった。この気仙沼地域の割合の高さは、同地域で回答が得られた高校生 199 名のうち 197 名(99%)が“毎日”と回答していることに起因する（他の地域の高校生は約 91%～93%）。調査した小学生、および中学生において明らかな地域差は認められなかった。

歯磨きの頻度と、後述する“むし歯経験歯の有無”に関連は認められなかった。

【質問 29】 1 回の歯磨きにどのくらいの時間をかけていますか？

項目	人数	1分未満	1分～3分未満	3分～5分未満	5分以上	無回答
全体	2,102	8.09	62.27	23.74	5.47	0.43
学年別						
小1	417	10.79	63.31	22.30	3.60	0.00
小4	412	9.22	66.02	22.09	2.18	0.49
中1	522	6.90	63.98	22.22	6.13	0.77
高1	732	6.56	58.47	26.64	8.06	0.27
無回答	19	15.79	57.89	21.05	0.00	5.26
性別						
男	1,080	9.26	62.04	22.59	5.93	0.19
女	1,014	6.90	62.82	25.05	5.03	0.20
無回答	8	0.00	25.00	12.50	0.00	62.50
学年別・性別						
小1・男	213	12.68	59.15	23.47	4.69	0.00
小1・女	204	8.82	67.65	21.08	2.45	0.00
小4・男	213	10.33	67.14	19.25	3.29	0.00
小4・女	199	8.04	64.82	25.13	1.01	1.01
中1・男	280	6.79	65.00	22.86	5.00	0.36
中1・女	237	7.17	63.29	21.94	7.59	0.00
中1・無回答	5	0.00	40.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	8.38	58.38	24.05	8.92	0.27
高1・女	360	4.72	58.89	29.17	7.22	0.00
高1・無回答	2	0.00	0.00	50.00	0.00	50.00
無回答・男	4	25.00	75.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	14.29	57.14	28.57	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 29】 1 回の歯磨きにどのくらいの時間をかけていますか？

項目	人数	1分未満	1分～3分未満	3分～5分未満	5分以上	無回答
地域別						
気仙沼	438	6.39	61.42	25.11	6.39	0.68
仙台	536	9.14	59.33	24.44	6.72	0.37
大河原	268	8.21	67.16	19.40	4.85	0.37
東部	399	8.77	64.91	22.81	3.51	0.00
北部	461	7.81	61.39	24.95	5.21	0.65

全体の約 6 割が歯磨きにかかる時間を 1 分以上～3 分未満と回答した。歯磨きにかかる時間は、学年があがるにつれて長くなる傾向が認められた。

地域別にみると気仙沼地域が他の地域に比べて長く歯を磨く傾向があり、特に小学生における 1 分未満の割合が他の地域に比べて低かった。

小学 1 年：気仙沼地域約 7%、他地域約 10%～15%

小学 4 年：気仙沼地域約 5%、他地域約 9%～12%

1 分未満の割合が最も高いのは仙台地域（9.14%）であった。

歯磨きにかかる時間と、“むし歯経験歯の有無” に関連は認められなかった。

【質問 30】 主な歯磨きのタイミング（朝）（複数回答可）

項目	人数	起床後	食事前	食事後	しない	その他	無回答
全体	2,102	15.56	2.66	83.54	6.90	0.90	0.29
学年別							
小1	417	7.91	2.88	84.41	12.23	0.24	0.00
小4	412	11.17	2.18	83.50	8.01	2.18	0.00
中1	522	15.13	1.72	86.78	4.41	0.38	0.77
高1	732	22.68	3.55	80.87	5.05	0.96	0.14
無回答	19	15.79	0.00	78.95	5.26	0.00	5.26
性別							
男	1,080	15.28	2.13	82.59	7.87	0.83	0.09
女	1,014	15.88	3.25	85.01	5.92	0.99	0.00
無回答	8	12.50	0.00	25.00	0.00	0.00	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	8.92	2.82	83.57	12.21	0.47	0.00
小1・女	204	6.86	2.94	85.29	12.25	0.00	0.00
小4・男	213	8.92	0.94	81.22	10.80	1.88	0.00
小4・女	199	13.57	3.52	85.93	5.03	2.51	0.00
中1・男	280	13.21	1.43	87.86	5.36	0.00	0.36
中1・女	237	17.72	2.11	86.50	3.38	0.84	0.00
中1・無回答	5	0.00	0.00	40.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	23.78	2.97	78.92	5.68	1.08	0.00
高1・女	360	21.39	4.17	83.33	4.44	0.83	0.00
高1・無回答	2	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	50.00	0.00	75.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	7.14	0.00	85.71	7.14	0.00	0.00

【質問 30】 主な歯磨きのタイミング（朝）（複数回答可）

項目	人数	起床後	食事前	食事後	しない	その他	無回答
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
地域別							
気仙沼	438	13.24	2.51	85.16	7.08	0.91	0.23
仙台	536	17.16	2.43	81.72	6.90	0.75	0.37
大河原	268	8.96	4.10	83.58	7.84	1.49	0.37
東部	399	19.80	1.75	82.46	6.27	0.75	0.25
北部	461	16.05	3.04	85.03	6.72	0.87	0.22

全体としては 90%以上が朝に歯を磨いていると回答した（“しない”“無回答”以外）。そのうち、起床時に磨く者は全体の約 15%、食事後に歯を磨く者は全体の約 84%、であった（重複あり）。学年があがるにつれて、起床時に歯を磨く者の割合が増え、全く磨かない者の割合が減少する傾向が認められた。大河原地域は他の地域と比べて起床後に磨く者が少なかった。

朝に歯を磨く群と、磨かない群で、“むし歯経験歯の有無”の頻度に有意差は認められなかった。

【質問 31】 主な歯磨きのタイミング（昼）（複数回答可）

項目	人数	食事前	食事後	しない	その他	無回答
全体	2,102	0.62	47.76	51.62	1.71	1.14
学年別						
小1	417	0.00	64.51	35.73	1.44	0.48
小4	412	0.24	65.53	35.68	2.43	0.00
中1	522	0.38	50.96	48.28	1.53	1.53
高1	732	1.37	25.14	72.95	1.64	1.78
無回答	19	0.00	78.95	15.79	0.00	5.26
性別						
男	1,080	0.56	45.00	54.07	2.04	0.65
女	1,014	0.69	51.08	49.21	1.38	1.08
無回答	8	0.00	0.00	25.00	0.00	75.00
学年別・性別						
小1・男	213	0.00	63.38	37.09	1.41	0.47
小1・女	204	0.00	65.69	34.31	1.47	0.49
小4・男	213	0.00	61.03	39.91	2.35	0.00
小4・女	199	0.50	70.35	31.16	2.51	0.00
中1・男	280	0.00	50.36	48.93	1.79	1.07
中1・女	237	0.84	52.74	47.68	1.27	0.84
中1・無回答	5	0.00	0.00	40.00	0.00	60.00
高1・男	370	1.62	20.54	76.49	2.43	0.81
高1・女	360	1.11	30.00	69.72	0.83	2.22
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
無回答・男	4	0.00	100.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	0.00	78.57	21.43	0.00	0.00

【質問 31】 主な歯磨きのタイミング（昼）（複数回答可）

項目	人数	食事前	食事後	しない	その他	無回答
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
地域別						
気仙沼	438	0.46	70.78	29.45	0.91	0.68
仙台	536	0.56	35.63	63.43	2.61	1.49
大河原	268	0.37	47.76	51.49	2.24	1.12
東部	399	0.25	33.83	65.41	2.26	1.00
北部	461	1.30	52.06	47.07	0.65	1.30

昼は、全体的にみると食事後に歯を磨く者と全く磨かない者がほぼ半々であった。学年があがるにつれて、食事後に歯を磨く者の割合が減少し、全く磨かない者の割合が増加していた。

気仙沼地域は、他の地域と比べて昼食後に歯を磨く者の割合の高さが突出していた。今回の調査の対象となっている気仙沼地域の小学校および中学校において、昼食後に歯磨きをしているという割合がどの学校もほぼ100%だったことに起因している。顕著な学校差、地域差が認められた。

参考) 昼に歯を磨く割合

小学校：気仙沼と北部が高く約93%～99%、大河原が低く23%～26%

中学校：気仙沼と大河原が高く約95%～98%、仙台と東部が低く23%～27%

高校：気仙沼が約38%、東部と北部が低く約16%

昼に歯を磨く群と、磨かない群で、“むし歯経験歯の有無”の頻度に有意差は認められなかった。

【質問 32】 主な歯磨きのタイミング（晩）（複数回答可）

項目	人数	食事前	食事後	就寝前	しない	その他	無回答
全体	2,102	0.19	23.26	74.79	3.81	1.62	0.48
学年別							
小1	417	0.00	24.22	76.26	1.92	2.40	0.00
小4	412	0.00	20.87	78.64	2.67	1.46	0.00
中1	522	0.38	22.22	74.52	4.41	1.72	0.96
高1	732	0.27	24.45	72.27	5.19	1.23	0.55
無回答	19	0.00	36.84	63.16	0.00	0.00	5.26
性別							
男	1,080	0.28	23.43	74.54	3.89	1.48	0.19
女	1,014	0.10	23.27	75.35	3.75	1.78	0.30
無回答	8	0.00	0.00	37.50	0.00	0.00	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	0.00	22.54	77.46	1.41	2.82	0.00
小1・女	204	0.00	25.98	75.00	2.45	1.96	0.00
小4・男	213	0.00	20.19	78.87	2.82	0.47	0.00
小4・女	199	0.00	21.61	78.39	2.51	2.51	0.00
中1・男	280	0.36	25.36	71.79	5.00	1.79	0.36
中1・女	237	0.42	18.99	78.48	3.80	1.69	0.42
中1・無回答	5	0.00	0.00	40.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	0.54	24.05	72.43	5.14	1.08	0.27
高1・女	360	0.00	25.00	72.22	5.28	1.39	0.56
高1・無回答	2	0.00	0.00	50.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	0.00	50.00	75.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	0.00	35.71	64.29	0.00	0.00	0.00

【質問 32】 主な歯磨きのタイミング（晩）（複数回答可）

項目	人数	食事前	食事後	就寝前	しない	その他	無回答
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
地域別							
気仙沼	438	0.00	26.94	73.06	2.74	0.68	0.23
仙台	536	0.19	25.19	74.63	3.36	0.93	0.56
大河原	268	0.00	20.90	75.37	4.10	2.61	0.37
東部	399	0.00	19.30	76.94	4.01	3.26	0.50
北部	461	0.65	22.34	74.40	4.99	1.30	0.65

夜は、全体としては95%以上が歯を磨いていると回答した（“しない”“無回答”以外）。そのうち、食事後に歯を磨く者が全体の約23%、就寝前に磨く者が全体の約75%であった（重複あり）。明らかな性差や地域差は認められなかった。

夜に歯を磨く群と、磨かない群で、“むし歯経験歯の有無”の頻度に有意差は認められなかった。

【質問 33】 未治療のむし歯の本数

項目	人数	0 本	1~2 本	3 本以上	不明・ わからない
全体	2,102	62.27	4.33	1.57	31.83
学年別					
小 1	417	63.31	6.71	2.16	27.82
小 4	412	62.62	4.61	1.46	31.31
中 1	522	64.94	3.45	0.96	30.65
高 1	732	59.84	3.55	1.64	34.97
無回答	19	52.63	0.00	5.26	42.11
性別					
男	1,080	62.59	4.35	1.48	31.57
女	1,014	62.23	4.34	1.68	31.76
無回答	8	25.00	0.00	0.00	75.00
学年別・性別					
小 1・男	213	62.44	6.57	2.35	28.64
小 1・女	204	64.22	6.86	1.96	26.96
小 4・男	213	62.44	5.63	1.41	30.52
小 4・女	199	62.81	3.52	1.51	32.16
中 1・男	280	63.93	3.57	0.71	31.79
中 1・女	237	66.67	3.38	1.27	28.69
中 1・無回答	5	40.00	0.00	0.00	60.00
高 1・男	370	61.62	2.97	1.62	33.78
高 1・女	360	58.33	4.17	1.67	35.83
高 1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	100.00
無回答・男	4	75.00	0.00	0.00	25.00
無回答・女	14	50.00	0.00	7.14	42.86

【質問 33】 未治療のむし歯の本数

項目	人数	0本	1~2本	3本以上	不明・わからない
無回答	1	0.00	0.00	0.00	100.00
地域別					
気仙沼	438	61.19	3.20	1.14	34.47
仙台	536	62.50	2.80	2.05	32.65
大河原	268	59.70	7.09	1.12	32.09
東部	399	64.66	5.51	2.26	27.57
北部	461	62.47	4.56	1.08	31.89

本設問は、1本単位で本数を回答してもらう形とした。

未治療のむし歯が3本以上あるという回答は全体の1.6%で、全体の約6割以上が未治療のむし歯は0本（むし歯がない）という回答だった。

未治療のむし歯の本数に明らかな男女差や地域差は認められなかった。

一方で、“わからない”という回答が全体の約3割を占めており、学年があがるにつれてその割合は増加した。“わからない”という回答は、東部地域が最も少なかった。

【質問 34】 治療済みのむし歯の本数

項目	人数	0本	1~2本	3本以上	不明・わからない
全体	2,102	32.16	13.84	8.52	45.48
学年別					
小1	417	39.57	21.58	10.55	28.30
小4	412	27.67	15.53	11.41	45.39
中1	522	34.29	13.41	7.09	45.21
高1	732	29.37	8.74	6.69	55.19
無回答	19	15.79	15.79	10.53	57.89
性別					
男	1,080	31.57	14.81	8.61	45.00
女	1,014	33.04	12.92	8.48	45.56
無回答	8	0.00	0.00	0.00	100.00
学年別・性別					
小1・男	213	39.91	20.66	9.86	29.58
小1・女	204	39.22	22.55	11.27	26.96
小4・男	213	26.76	17.84	12.68	42.72
小4・女	199	28.64	13.07	10.05	48.24
中1・男	280	31.07	14.64	6.43	47.86
中1・女	237	38.82	12.24	8.02	40.93
中1・無回答	5	0.00	0.00	0.00	100.00
高1・男	370	30.00	9.73	7.30	52.97
高1・女	360	28.89	7.78	6.11	57.22
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	100.00
無回答・男	4	25.00	25.00	0.00	50.00
無回答・女	14	14.29	14.29	14.29	57.14
無回答	1	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 34】 治療済みのむし歯の本数

項目	人数	0 本	1～2 本	3 本以上	不明・ わからない
地域別					
気仙沼	438	32.42	11.19	7.53	48.86
仙台	536	35.82	14.18	8.40	41.60
大河原	268	29.48	15.67	11.19	43.66
東部	399	31.58	12.03	8.27	48.12
北部	461	29.72	16.49	8.24	45.55

本設問は、1 本単位で本数を回答してもらう形とした。

全体の約 3 割が、治療済みのむし歯の本数を 0 本と回答した。また、全体の少なくとも 2 割以上が歯科治療を受けた歯が 1 本以上あると回答した。

ただし、“わからない”という回答が全体で 4 割を超えており、その割合は学年があがるにつれて著しく増加していた（高校生女子では約 6 割）。質問の性質上、“わからない”と回答した者の多くは治療済みの歯を有している可能性が高いが（過去の治療経験はあるが本数がわからない）、治療した歯が乳歯だった場合、その乳歯がまだ残っているかどうかはわからないというケースも含まれる。

学年があがるにしたがって治療済みの歯の本数が減少するのは、治療済み乳歯が生え変わりに伴って脱落するためと考えられる。

【むし歯経験歯の数（未治療のむし歯の数+治療済のむし歯の数）】

項目	人数	0本	1~2本	3本以上	不明
全体	2,102	30.26	10.70	8.04	51.00
学年別					
小1	417	36.93	14.87	10.07	38.13
小4	412	25.00	12.38	11.17	51.46
中1	522	32.76	10.73	6.13	50.38
高1	732	28.01	7.38	6.42	58.20
無回答	19	15.79	10.53	10.53	63.16
性別					
男	1,080	29.72	11.02	8.24	51.02
女	1,014	31.07	10.45	7.89	50.59
無回答	8	0.00	0.00	0.00	100.00
学年別・性別					
小1・男	213	38.03	12.21	9.39	40.38
小1・女	204	35.78	17.65	10.78	35.78
小4・男	213	23.00	14.08	12.68	50.23
小4・女	199	27.14	10.55	9.55	52.76
中1・男	280	30.00	11.07	5.36	53.57
中1・女	237	36.71	10.55	7.17	45.57
中1・無回答	5	0.00	0.00	0.00	100.00
高1・男	370	28.65	8.38	7.30	55.68
高1・女	360	27.50	6.39	5.56	60.56
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	100.00
無回答・男	4	25.00	25.00	0.00	50.00
無回答・女	14	14.29	7.14	14.29	64.29
無回答	1	0.00	0.00	0.00	100.00

【むし歯経験歯の数（未治療のむし歯の数+治療済のむし歯の数）】

項目	人数	0本	1~2本	3本以上	不明
地域別					
気仙沼	438	30.37	7.76	7.53	54.34
仙台	536	33.96	10.26	8.77	47.01
大河原	268	26.87	12.31	9.33	51.49
東部	399	29.57	10.28	9.27	50.88
北部	461	28.42	13.45	5.86	52.28

“未治療のむし歯の本数”は、歯科治療を受けることによって変化するため、むし歯のできやすさ、むし歯になるリスクを検討する場合には“むし歯になった経験”を評価する必要がある。

すなわち、“未治療のむし歯 (Decade teeth) の本数”と“治療済みのむし歯 (Filled teeth) の本数”、理想的にはさらに“むし歯治療の結果抜歯となった歯 (Missing teeth) の本数”を合計し、“むし歯経験歯数 (DMF 歯数)”を算出して評価するのが一般的である。

しかし、今回の調査結果において、未治療歯、治療済み歯、両方の本数に回答があるのは全体の5割を下回り、“(現在口腔内にある)むし歯経験歯の数”を算出できたのは、2,102人中1,030人とどまった。

また、今回の調査では自己申告ということもあり乳歯と永久歯を区別していないため、未治療、治療済みの歯がどちらなのかは不明である。未治療、治療済みに関わらず、乳歯が生え変わり（小学生～中学生にかけて）で脱落した場合には、これらの数には含まれなくなる。

これらの理由から、本調査においてむし歯リスクと関連する項目を探索する場合には、むし歯経験歯を算出することが出来た参加者のみを対象にして、その“有無”を指標として用いた。

【質問 35】 かかりつけの歯科医院はありますか？

項目	人数	ある	ない	無回答
全体	2,102	84.97	14.51	0.52
学年別				
小1	417	82.49	17.51	0.00
小4	412	87.86	11.41	0.73
中1	522	88.51	10.92	0.57
高1	732	82.24	17.21	0.55
無回答	19	84.21	10.53	5.26
性別				
男	1,080	86.39	13.43	0.19
女	1,014	83.83	15.78	0.39
無回答	8	37.50	0.00	62.50
学年別・性別				
小1・男	213	82.63	17.37	0.00
小1・女	204	82.35	17.65	0.00
小4・男	213	87.32	12.21	0.47
小4・女	199	88.44	10.55	1.01
中1・男	280	90.71	9.29	0.00
中1・女	237	86.92	13.08	0.00
中1・無回答	5	40.00	0.00	60.00
高1・男	370	84.59	15.14	0.27
高1・女	360	80.00	19.44	0.56
高1・無回答	2	50.00	0.00	50.00
無回答・男	4	100.00	0.00	0.00
無回答・女	14	85.71	14.29	0.00
無回答	1	0.00	0.00	100.00

【質問 35】 かかりつけの歯科医院はありますか？

項目	人数	ある	ない	無回答
地域別				
気仙沼	438	83.33	16.21	0.46
仙台	536	82.84	16.42	0.75
大河原	268	88.81	10.45	0.75
東部	399	82.71	17.04	0.25
北部	461	88.72	10.85	0.43

8割以上がかかりつけの歯科医院をもっていると回答した。かかりつけがある者の割合を地域別にみると、気仙沼地域、仙台地域と東部地域が他の地域に比べてやや低かった。

むし歯経験歯がある群の方が、かかりつけの歯科医院があると答える割合が有意に高かった。

【質問 36】 歯科医院を受診する状況

項目	人数	定期的 (1~6ヶ月)	定期的 (7ヶ月~1年)	不定期 (気になったら行く)	痛みなどの 症状がある時 だけ行く	悪くなっても 行かない	無回答
全体	2,102	28.31	9.47	38.39	21.98	0.24	1.62
学年別							
小1	417	38.85	9.11	38.61	11.51	0.00	1.92
小4	412	34.95	9.47	36.65	17.23	0.00	1.70
中1	522	30.46	8.43	36.40	22.41	0.19	2.11
高1	732	16.80	10.38	41.26	30.05	0.55	0.96
無回答	19	36.84	10.53	15.79	31.58	0.00	5.26
性別							
男	1,080	26.20	8.98	40.56	22.87	0.19	1.20
女	1,014	30.67	10.06	36.19	21.20	0.30	1.58
無回答	8	12.50	0.00	25.00	0.00	0.00	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	34.27	7.98	44.13	12.21	0.00	1.41
小1・女	204	43.63	10.29	32.84	10.78	0.00	2.45
小4・男	213	32.86	9.39	37.09	19.72	0.00	0.94
小4・女	199	37.19	9.55	36.18	14.57	0.00	2.51
中1・男	280	28.93	7.14	36.79	25.36	0.36	1.43
中1・女	237	32.49	10.13	36.29	19.41	0.00	1.69
中1・無回答	5	20.00	0.00	20.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	15.41	10.54	43.51	29.19	0.27	1.08
高1・女	360	18.33	10.28	38.89	31.11	0.83	0.56
高1・無回答	2	0.00	0.00	50.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	50.00	25.00	25.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	35.71	7.14	14.29	42.86	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 36】 歯科医院を受診する状況

項目	人数	定期的 (1～6ヶ月)	定期的 (7ヶ月～1年)	不定期 (気になったら行く)	痛みなどの 症状がある時 だけ行く	悪くなっても 行かない	無回答
地域別							
気仙沼	438	22.15	12.79	43.38	19.63	0.46	1.60
仙台	536	35.82	8.40	33.96	20.71	0.19	0.93
大河原	268	35.45	7.84	38.06	17.91	0.00	0.75
東部	399	28.07	7.27	40.35	20.80	0.00	3.51
北部	461	21.48	10.41	37.31	29.07	0.43	1.30

定期的に歯科医院に通うのは全体の4割、何かあったときに行くという者が全体の6割であった。学年があがるにつれて定期的に歯科医院に通う割合が減少し、痛みなどの症状がある時だけ行くという者の割合が増加する傾向が認められた。

むし歯経験歯の有無との間に関連は認められなかった。

【質問 37】 学校の検診後に歯医者に行かない場合の理由

項目	人数	保護者と 行く時間が とれない	習い事等で 忙しい	痛くなる まで待つ	行く気がな い・行く必要 がない	その他	無回答
全体	2,102	22.26	3.81	3.52	14.75	18.41	37.82
学年別							
小1	417	17.51	0.72	1.44	14.63	22.06	43.88
小4	412	21.36	2.67	2.91	9.22	18.69	45.87
中1	522	24.33	5.56	3.26	13.60	15.33	38.89
高1	732	23.91	4.92	5.33	18.99	18.44	28.83
無回答	19	26.32	5.26	0.00	5.26	15.79	47.37
性別							
男	1,080	22.31	3.61	3.70	15.56	19.17	36.30
女	1,014	22.39	4.04	3.35	14.00	17.65	39.05
無回答	8	0.00	0.00	0.00	0.00	12.50	87.50
学年別・性別							
小1・男	213	19.25	0.94	1.88	15.02	23.94	39.44
小1・女	204	15.69	0.49	0.98	14.22	20.10	48.53
小4・男	213	21.60	3.29	3.29	9.86	18.31	43.66
小4・女	199	21.11	2.01	2.51	8.54	19.10	48.24
中1・男	280	22.50	4.64	4.29	13.21	18.21	38.57
中1・女	237	27.00	6.75	2.11	14.35	11.81	38.40
中1・無回答	5	0.00	0.00	0.00	0.00	20.00	80.00
高1・男	370	24.05	4.59	4.59	21.08	17.84	28.38
高1・女	360	23.89	5.28	6.11	16.94	19.17	28.89
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
無回答・男	4	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・女	14	21.43	7.14	0.00	7.14	21.43	42.86
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 37】 学校の検診後に歯医者に行かない場合の理由

項目	人数	保護者と行く時間がとれない	習い事等で忙しい	痛くなるまで待つ	行く気がない・行く必要がない	その他	無回答
地域別							
気仙沼	438	19.18	4.57	3.65	16.67	16.44	40.18
仙台	536	19.03	2.05	3.54	17.35	19.78	38.99
大河原	268	29.85	2.61	1.87	8.58	14.18	42.91
東部	399	23.06	4.26	2.76	12.78	21.30	37.09
北部	461	23.86	5.42	4.99	15.18	18.66	31.89

学校検診後に歯科医院に行かない理由については、今回の選択肢の中で最も多数を占めるのは、“保護者と一緒に行く時間がとれない” というものであった。

“その他” への自由回答には、“虫歯がないから” “必ず行く” などの「行かないには該当しない」といった回答が多数含まれていた。無回答が多いのも、同様の理由が考えられる。

“保護者と一緒に行く時間がとれない” “習い事で忙しい” という回答は“むし歯経験あり” と、“行く気がない・行く必要がない” という回答は“むし歯経験なし” と関連していた。

【質問 38】 口腔ケアの工夫状況（複数回答可）

項目	人数	保護者による 仕上げ磨き	デンタルリンス でのうがい	フロス（糸よう じ）等の使用	フッ化物洗口 ・塗布	特にしていない
全体	2,102	45.15	13.70	16.03	24.31	35.78
学年別						
小1	417	77.46	14.63	17.75	38.61	11.51
小4	412	53.64	16.26	15.78	33.01	26.70
中1	522	35.82	13.98	17.82	21.65	41.00
高1	732	28.42	11.34	13.66	13.39	50.96
無回答	19	52.63	21.05	26.32	15.79	36.84
性別						
男	1,080	46.20	14.44	13.24	22.87	36.39
女	1,014	44.18	12.92	19.13	26.04	34.91
無回答	8	25.00	12.50	0.00	0.00	62.50
学年別・性別						
小1・男	213	80.75	15.49	13.15	37.56	12.68
小1・女	204	74.02	13.73	22.55	39.71	10.29
小4・男	213	54.93	15.02	14.08	32.86	27.70
小4・女	199	52.26	17.59	17.59	33.17	25.63
中1・男	280	35.36	15.36	14.29	17.86	42.50
中1・女	237	36.71	12.24	22.36	26.58	38.82
中1・無回答	5	20.00	20.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	29.46	12.70	12.16	12.43	50.54
高1・女	360	27.22	10.00	15.28	14.44	51.39
高1・無回答	2	50.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	50.00	25.00	0.00	25.00	25.00
無回答・女	14	57.14	21.43	35.71	14.29	35.71
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 38】 口腔ケアの工夫状況（複数回答可）

項目	人数	保護者による 仕上げ磨き	デンタルリンス でのうがい	フロス（糸よう じ）等の使用	フッ化物洗口 ・塗布	特にしていない
地域別						
気仙沼	438	51.14	13.47	17.12	34.47	28.77
仙台	536	41.98	12.13	20.34	23.88	37.13
大河原	268	47.01	15.67	11.19	25.37	35.07
東部	399	45.11	15.54	14.54	20.30	36.09
北部	461	42.08	13.02	14.10	18.00	41.00

小学生では、親の仕上げ磨きとフッ化物洗口・塗布をしていると多くが回答していたが、学年があがるにつれて、それらの割合は減少し、特にしていないというものの割合が増加した。

地域別にみると、気仙沼地域が他の地域に比べて親の仕上げ磨きとフッ化物洗口・塗布の割合が高かった。学校差、地域差のどちらに起因するものかは不明である。

フロスなどの使用については、大河原地域が他の地域に比べて低く、特に大河原地区の高校生でフロスを使用していると回答したものは一人もいなかった。

デンタルリンスでのうがいについては地域による明確な差は認められなかった。

デンタルリンスの使用とフロスの使用は、むし歯経験ありと有意に関連していた。

（参考）

【親の仕上げ磨き】

小学校1年：北部でやや低く約68%、他は75%～82%

小学校4年：気仙沼でやや高く約63%、他は47%～57%

中学校：気仙沼でやや高く約44%、他は31%～38%

高校：気仙沼と北部が約31%～35%と高く、仙台、大河原が低く約15%～21%

【フッ化物洗口・塗布】

小学校1年：明確な差はない(31%～45%)

小学校4年：気仙沼と仙台が約44%、他は24%～28%

中学校：気仙沼が約42%、他は13%～28%

高校：気仙沼が約25%、他は8%～12%

(2) 肥満に関すること

【身長、体重、肥満度の基礎特性】

項目	人数	身長	人数	体重	人数	肥満度	やせ	標準	肥満
全体	1,970	148.4±18.1	1975	43.4±15.3	1917	2.99±16.6	2.5	83.7	13.8
学年別									
小1	363	120.2±7.6	378	23.7±5.6	357	3.6±16.3	2.0	83.5	14.6
小4	381	137.8±7.3	392	35.1±8.5	377	5.9±18.1	2.4	75.9	21.8
中1	499	155.9±6.8	495	47.7±9.6	489	1.9±16.4	3.3	83.8	12.9
高1	712	163.4±8.4	695	56.1±10.6	694	1.9±15.9	2.2	88.0	9.8
無回答	15	129.6±12.3	15	30.1±10.3					
性別									
男	1,015	151.2±19.8	1022	45.4±16.9	996	3.2±17.4	2.5	82.5	15.0
女	954	145.4±15.4	952	41.3±13.1	921	2.7±15.7	2.4	85.0	12.6
無回答	1	145.0	1	40.0					
学年別・性別									
小1・男	186	120.4±7.9	195	23.9±6.0	183	4.2±16.5	0.0	84.2	15.9
小1・女	177	120.0±7.3	183	23.4±5.0	174	2.9±16.1	4.0	82.8	13.2
小4・男	198	137.3±6.9	202	34.8±8.3	195	5.5±18.6	3.1	74.9	22.1
小4・女	183	138.3±7.6	190	35.4±8.6	182	6.4±17.6	1.7	76.9	21.4
中1・男	266	158.1±7.0	263	49.4±10.8	260	2.3±17.7	3.9	81.5	14.6
中1・女	232	153.6±5.6	231	45.9±7.7	229	1.4±14.8	2.6	86.5	10.9
中1・無回答	1	145.0	1	40.0					
高1・男	362	169.7±5.9	359	60.3±11.2	358	2.2±17.0	2.5	86.6	10.9
高1・女	350	157.0±5.1	336	51.7±7.9	336	1.5±14.7	1.8	89.6	8.6
高1・無回答	0		0		0				
無回答・男	3	128.2±4.3	3	29.5±8.2	0				
無回答・女	12	129.9±13.7	12	30.3±11.1	0				
無回答	0								

【身長、体重、肥満度の基礎特性】

項目	人数	身長	人数	体重	人数	肥満度	やせ	標準	肥満
地域別									
気仙沼	409	148.5±18.2	410	43.8±15.4	399	2.3±14.8	1.5	87.2	11.3
仙台	500	158.9±17.7	493	42.7±14.1	481	0.6±15.0	2.5	87.3	10.2
大河原	248	142.2±16.7	249	38.5±14.1	240	4.3±18.6	4.2	78.8	17.1
東部	369	147.7±17.5	378	42.7±14.9	363	3.2±16.6	2.5	82.4	15.2
北部	444	151.6±18.6	445	47.2±16.6	434	5.4±18.4	2.3	80.4	17.3

※肥満度は(体重(kg)-身長別標準体重)÷身長別標準体重×100(%)で計算。

※2000年の文部科学省の学校保健統計調査報告書(5歳~17歳)のデータをもとに作成された標準体重計算式に基づいた。

※肥満度は小4で最も高く平均5.9標準偏差18.1であった。肥満者の割合は全体で13.8%、小4で21.8%であった。肥満者の割合は仙台地区で10.2%と低くなっており、有意な群間差を認めた。

【質問 39】 1日の食事摂取は（給食摂取以外）

項目	人数	朝夕	朝のみ	夕のみ	給食	その他	無回答
全体	2,102	97.15	0.05	1.95	0.10	0.00	0.76
学年別							
小1	417	99.04	0.00	0.00	0.24	0.00	0.72
小4	412	99.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.97
中1	522	97.51	0.00	1.72	0.00	0.00	0.77
高1	732	94.81	0.14	4.37	0.14	0.00	0.55
無回答	19	94.74	0.00	0.00	0.00	0.00	5.26
性別							
男	1,080	96.85	0.00	2.69	0.00	0.00	0.46
女	1,014	97.93	0.10	1.18	0.20	0.00	0.59
無回答	8	37.50	0.00	0.00	0.00	0.00	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	99.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.94
小1・女	204	99.02	0.00	0.00	0.49	0.00	0.49
小4・男	213	99.53	0.00	0.00	0.00	0.00	0.47
小4・女	199	98.49	0.00	0.00	0.00	0.00	1.51
中1・男	280	97.14	0.00	2.50	0.00	0.00	0.36
中1・女	237	99.16	0.00	0.84	0.00	0.00	0.00
中1・無回答	5	40.00	0.00	0.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	93.78	0.00	5.95	0.00	0.00	0.27
高1・女	360	96.11	0.28	2.78	0.28	0.00	0.56
高1・無回答	2	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
地域別							

【質問 39】 1日の食事摂取は（給食摂取以外）

項目	人数	朝夕	朝のみ	夕のみ	給食	その他	無回答	
気仙沼	438	97.49	0.23	2.05	0.00	0.00	0.23	
仙台	536	95.90	0.00	2.61	0.37	0.00	1.12	
大河原	268	98.13	0.00	0.37	0.00	0.00	1.49	
東部	399	97.24	0.00	2.01	0.00	0.00	0.75	
北部	461	97.61	0.00	1.95	0.00	0.00	0.43	
肥満の頻度	13.82 265/1917	13.93 260/1867	0.00 0/1	7.69 3/39	0.00 0/1	-- 0/0	22.22 2/9	
肥満リスク	1917	Ref	0.821 (0.320-2.108) p=0.6821					

※小学生では99%が朝夕摂取すると回答したのに対し、中学生、高校生と進むにつれこの割合が減少し、朝食の欠食によるものであった。

※1日で給食以外に朝夕の2回食事摂取をしていると答えた人は、全体の97%を占めたために、その他の回答をまとめた。

※本回答項目と肥満リスクとの間に有意な関連は認められなかった。

【質問 40】 平均的な朝食摂取状況

項目	人数	毎日 食べる	食べる日 が多い (5~6日)	時々 食べる (3~4日)	ほとんど 食べない (1~2日)	食べない (月に3回 未満)	無回答
全体	2,102	88.53	5.19	3.04	1.76	1.05	0.43
学年別							
小1	417	94.96	3.60	1.44	0.00	0.00	0.00
小4	412	92.72	4.61	1.70	0.00	0.00	0.97
中1	522	90.61	4.02	2.87	1.53	0.38	0.57
高1	732	80.87	7.38	4.92	3.96	2.73	0.14
無回答	19	94.74	0.00	0.00	0.00	0.00	5.26
性別							
男	1,080	88.98	4.26	3.24	2.31	1.11	0.09
女	1,014	88.46	6.21	2.86	1.18	0.99	0.30
無回答	8	37.50	0.00	0.00	0.00	0.00	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	94.37	4.69	0.94	0.00	0.00	0.00
小1・女	204	95.59	2.45	1.96	0.00	0.00	0.00
小4・男	213	94.84	3.29	1.41	0.00	0.00	0.47
小4・女	199	90.45	6.03	2.01	0.00	0.00	1.51
中1・男	280	92.50	3.21	2.14	1.79	0.36	0.00
中1・女	237	89.45	5.06	3.80	1.27	0.42	0.00
中1・無回答	5	40.00	0.00	0.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	79.73	5.41	6.49	5.41	2.97	0.00
高1・女	360	82.22	9.44	3.33	2.50	2.50	0.00
高1・無回答	2	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 40】 平均的な朝食摂取状況

項目	人数	毎日 食べる	食べる日 が多い (5~6日)	時々 食べる (3~4日)	ほとんど 食べない (1~2日)	食べない (月に3回 未満)	無回答
地域別							
気仙沼	438	88.36	4.79	3.88	1.60	1.14	0.23
仙台	536	85.26	6.16	4.10	2.43	1.49	0.56
大河原	268	90.67	4.48	3.36	0.75	0.00	0.75
東部	399	90.73	5.01	1.75	1.25	1.00	0.25
北部	461	89.37	4.99	1.95	2.17	1.08	0.43
肥満の頻度	13.82 265/1917	13.86 235/1696	12.37 12/97	17.74 11/62	10.81 4/37	9.52 2/21	25.00 1/4
肥満リスク	1917	Ref	1.119 (0.732-1.711) p=0.6046				1.317 (0.135-12.857) p=0.6046

※平均的な朝食摂取状況について「毎日食べる」と回答した割合は、小1の94.5%から、高1の80.9%まで徐々に減少していた。

※全体としては、88.5%の対象者が「毎日食べる」と回答していたために、「食べる日が多い」～「食べない」をまとめた。

※「毎日食べる」と回答した人とそれ以外の人で、肥満リスクとの間に有意な関連は認められなかった。

【質問 41】 平均的な朝食摂取の時刻（午前）

項目	人数	5:30	6:01	6:31	7:01	7:31	その他	無回答
全体	2,102	1.71	14.08	38.15	37.16	7.09	0.95	0.86
学年別								
小1	417	0.00	11.51	44.60	41.73	2.16	0.00	0.00
小4	412	1.70	11.89	48.30	34.95	1.94	0.24	0.97
中1	522	0.96	10.54	37.36	43.30	6.32	0.77	0.77
高1	732	3.28	18.99	29.10	31.83	13.52	2.05	1.23
無回答	19	0.00	26.32	47.37	21.05	0.00	0.00	5.26
性別								
男	1,080	2.04	12.96	38.43	37.31	7.59	0.93	0.74
女	1,014	1.38	15.38	37.97	37.18	6.61	0.99	0.49
無回答	8	0.00	0.00	25.00	12.50	0.00	0.00	62.50
学年別・性別								
小1・男	213	0.00	13.15	46.95	38.50	1.41	0.00	0.00
小1・女	204	0.00	9.80	42.16	45.10	2.94	0.00	0.00
小4・男	213	2.82	7.98	48.83	38.03	1.88	0.00	0.47
小4・女	199	0.50	16.08	47.74	31.66	2.01	0.50	1.51
中1・男	280	0.71	10.36	40.36	40.36	7.14	0.71	0.36
中1・女	237	1.27	10.97	34.18	47.26	5.49	0.84	0.00
中1・無回答	5	0.00	0.00	20.00	20.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	3.78	17.57	25.68	34.32	14.86	2.16	1.62
高1・女	360	2.78	20.56	32.50	29.44	12.22	1.94	0.56
高1・無回答	2	0.00	0.00	50.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	0.00	25.00	75.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	0.00	28.57	42.86	28.57	0.00	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 41】 平均的な朝食摂取の時刻（午前）

項目	人数	5:30	6:01	6:31	7:01	7:31	その他	無回答
地域別								
気仙沼	438	2.05	15.07	40.41	32.19	8.45	1.37	0.46
仙台	536	1.31	13.43	38.06	35.45	9.33	1.31	1.12
大河原	268	0.75	10.45	43.66	38.43	5.22	0.75	0.75
東部	399	1.25	11.53	35.59	43.86	6.02	0.25	1.50
北部	461	2.82	18.22	35.14	37.31	5.21	0.87	0.43
肥満の頻度	13.82 265/1917	22.86 8/35	17.45 48/275	12.69 91/717	14.44 104/720	7.97 11/138	5.26 1/19	15.38 2/13
肥満リスク	1917	Ref			0.961 (0.737-1.253) p=0.7679		1.126 (0.243-5.225) p=0.8793	

※平均的な朝食摂取時刻は 6:31~7:00 と 7:01~7:31 でそれぞれ 37.4%、37.6%を占めた。

※7:00 より早い群、遅い群で 2 つに分けて肥満との関連を検討した。

※朝食摂取の早い遅いと、肥満リスクとの有意な関連は認められなかった。

【質問 42】朝食を摂取しない理由（複数回答可）

項目	人数	とらない	食欲	機能性	遅い	その他	無回答
全体	2,102	0.90	9.42	0.43	10.42	9.71	72.12
学年別							
小1	417	0.72	7.43	0.48	3.60	9.11	79.62
小4	412	0.24	8.01	0.24	5.34	10.44	77.91
中1	522	0.38	8.62	0.19	10.15	10.73	72.22
高1	732	1.78	12.02	0.68	17.49	9.15	63.93
無回答	19	0.00	5.26	0.00	5.26	0.00	94.74
性別							
男	1,080	1.20	9.81	0.28	8.89	9.17	73.06
女	1,014	0.59	9.07	0.59	12.13	10.36	70.91
無回答	8	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
学年別・性別							
小1・男	213	0.94	7.51	0.47	1.88	7.98	81.69
小1・女	204	0.49	7.35	0.49	5.39	10.29	77.45
小4・男	213	0.47	6.57	0.00	2.82	11.74	78.87
小4・女	199	0.00	9.55	0.50	8.04	9.05	76.88
中1・男	280	0.36	7.86	0.00	8.93	10.00	74.29
中1・女	237	0.42	9.70	0.42	11.81	11.81	69.20
中1・無回答	5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
高1・男	370	2.43	14.59	0.54	16.49	7.84	63.51
高1・女	360	1.11	9.44	0.83	18.61	10.56	64.17
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
無回答・男	4	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
無回答・女	14	0.00	7.14	0.00	7.14	0.00	92.86
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 42】 朝食を摂取しない理由（複数回答可）

項目	人数	とらない	食欲	機能性	遅い	その他	無回答
地域別							
気仙沼	438	0.68	7.99	0.46	10.50	9.36	73.52
仙台	536	0.75	11.38	0.37	10.82	10.26	70.52
大河原	268	1.12	6.34	0.00	7.84	9.70	76.49
東部	399	1.00	8.77	0.50	8.77	9.02	74.44
北部	461	1.08	10.85	0.65	12.80	9.98	68.11
肥満の頻度	13.82 265/1917	11.11 2/18	14.06 27/192	0.00 0/9	13.88 29/209	13.92 27/194	13.94 189/1356
肥満リスク	1917	--	1.076 (0.698-1.660) p=0.7388	--	--	--	--

※朝食を摂取しない理由として「食欲」を上げた割合は10.0%であった。

※朝食を摂取しない理由として「食欲」を上げた群とその他の群では、肥満リスクとの有意な関連は認められなかった。

【質問 43】 平均的な夕食摂取状況

項目	人数	毎日 食べる	食べる日 が多い (5~6日)	時々 食べる (3~4日)	ほとんど 食べない (1~2日)	食べない (月に3回 未満)	無回答
全体	2,102	97.76	1.43	0.24	0.00	0.05	0.52
学年別							
小1	417	99.28	0.72	0.00	0.00	0.00	0.00
小4	412	99.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.97
中1	522	97.70	1.34	0.38	0.00	0.00	0.57
高1	732	96.31	2.73	0.41	0.00	0.14	0.41
無回答	19	94.74	0.00	0.00	0.00	0.00	5.26
性別							
男	1,080	98.80	1.02	0.09	0.00	0.00	0.09
女	1,014	97.14	1.87	0.39	0.00	0.10	0.49
無回答	8	37.50	0.00	0.00	0.00	0.00	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	99.06	0.94	0.00	0.00	0.00	0.00
小1・女	204	99.51	0.49	0.00	0.00	0.00	0.00
小4・男	213	99.53	0.00	0.00	0.00	0.00	0.47
小4・女	199	98.49	0.00	0.00	0.00	0.00	1.51
中1・男	280	98.93	0.71	0.36	0.00	0.00	0.00
中1・女	237	97.47	2.11	0.42	0.00	0.00	0.00
中1・無回答	5	40.00	0.00	0.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	98.11	1.89	0.00	0.00	0.00	0.00
高1・女	360	94.72	3.61	0.83	0.00	0.28	0.56
高1・無回答	2	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 43】 平均的な夕食摂取状況

項目	人数	毎日 食べる	食べる日 が多い (5~6日)	時々 食べる (3~4日)	ほとんど 食べない (1~2日)	食べない (月に3回 未満)	無回答
地域別							
気仙沼	438	98.63	0.46	0.23	0.00	0.23	0.46
仙台	536	97.20	1.87	0.37	0.00	0.00	0.56
大河原	268	97.76	1.49	0.00	0.00	0.00	0.75
東部	399	99.00	0.50	0.25	0.00	0.00	0.25
北部	461	96.53	2.60	0.22	0.00	0.00	0.65
肥満の頻度	13.82 265/1917	13.78 259/1879	11.54 3/26	20.00 1/5	-- 0/0	0.00 0/1	33.33 2/6

※平均的な夕食摂取状況を「毎日食べる」と回答した割合は、小1の99.3%から高1の94.7%と緩徐に低下していた。

※全体として、ほとんど(98%)の対象者が「毎日食べる」と回答していたために、本項目に関して肥満リスク計算はできなかった。

【質問 44】 平均的な夕食摂取の時刻（午後）

項目	人数	5:00	6:01	7:01	8:01	その他	無回答
全体	2,102	7.75	45.24	37.58	8.14	0.86	0.43
学年別							
小1	417	14.63	59.95	22.30	1.92	1.20	0.00
小4	412	13.11	55.34	28.40	1.70	0.49	0.97
中1	522	4.98	51.72	36.21	6.32	0.19	0.57
高1	732	2.73	25.96	53.01	16.80	1.37	0.14
無回答	19	10.53	68.42	15.79	0.00	0.00	5.26
性別							
男	1,080	7.59	47.59	35.74	7.78	1.20	0.09
女	1,014	7.89	43.10	39.64	8.58	0.49	0.30
無回答	8	12.50	0.00	25.00	0.00	0.00	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	16.90	62.91	17.84	0.94	1.41	0.00
小1・女	204	12.25	56.86	26.96	2.94	0.98	0.00
小4・男	213	10.80	56.81	30.05	0.94	0.94	0.47
小4・女	199	15.58	53.77	26.63	2.51	0.00	1.51
中1・男	280	3.93	59.29	33.21	3.57	0.00	0.00
中1・女	237	5.91	43.88	40.08	9.70	0.42	0.00
中1・無回答	5	20.00	0.00	20.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	3.24	24.05	51.62	18.92	2.16	0.00
高1・女	360	2.22	28.06	54.44	14.72	0.56	0.00
高1・無回答	2	0.00	0.00	50.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	0.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	14.29	64.29	21.43	0.00	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
地域別							

【質問 44】 平均的な夕食摂取の時刻（午後）

項目	人数	5:00	6:01	7:01	8:01	その他	無回答
気仙沼	438	8.68	42.69	40.87	6.85	0.68	0.23
仙台	536	7.28	38.25	41.42	11.57	0.93	0.56
大河原	268	3.73	53.73	36.57	4.48	0.75	0.75
東部	399	9.52	54.64	30.33	4.76	0.50	0.25
北部	461	8.24	42.73	36.88	10.41	1.30	0.43
肥満の頻度	13.82 265/1917	13.70 20/146	15.46 132/854	12.41 91/733	10.30 17/165	26.67 4/15	25.00 1/4
肥満リスク	1917	0.789 (0.473-1.318) p=0.3651	Ref	0.889 (0.659-1.200) p=0.4416	0.836 (0.478-1.462) p=0.5298	2.427 (0.750-7.855) p=0.1388	1.221 (0.125-11.95) p=0.8640

※平均的な夕食摂取の時刻は 6:01～7:00 と回答した割合が最も多く 44.5%であった。次に 7:01～8:00 と回答した割合が多く、38.2%であった。小学生では 5:00～6:00、高校生では 8:01～と回答した割合が 13.1～16.8%程度あった。

※6:01～7:00 と回答した方を基準として比較したが、回答項目と肥満リスクとの間には有意な関連を認めなかった。

【質問 45】 夕食を摂取しない理由（複数回答可）

項目	人数	とらない	食欲	機能	ダイエット	その他	無回答
全体	2,102	0.05	6.47	0.29	0.76	11.99	80.88
学年別							
小1	417	0.00	5.52	0.48	0.00	10.07	84.65
小4	412	0.24	4.61	0.00	0.00	11.41	83.98
中1	522	0.00	6.32	0.00	0.00	14.18	79.50
高1	732	0.00	8.20	0.55	2.19	12.16	77.60
無回答	19	0.00	5.26	0.00	0.00	0.00	94.74
性別							
男	1,080	0.09	5.74	0.37	0.28	11.30	82.31
女	1,014	0.00	7.30	0.20	1.28	12.82	79.19
無回答	8	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
学年別・性別							
小1・男	213	0.00	6.10	0.47	0.00	7.98	85.92
小1・女	204	0.00	4.90	0.49	0.00	12.25	83.33
小4・男	213	0.47	4.23	0.00	0.00	12.68	82.63
小4・女	199	0.00	5.03	0.00	0.00	10.05	85.43
中1・男	280	0.00	3.93	0.00	0.00	12.86	83.21
中1・女	237	0.00	9.28	0.00	0.00	16.03	74.68
中1・無回答	5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
高1・男	370	0.00	7.84	0.81	0.81	11.35	79.19
高1・女	360	0.00	8.61	0.28	3.61	13.06	75.83
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
無回答・男	4	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
無回答・女	14	0.00	7.14	0.00	0.00	0.00	92.86
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
地域別							

【質問 45】 夕食を摂取しない理由（複数回答可）

項目	人数	とらない	食欲	機能	ダイエット	その他	無回答
気仙沼	438	0.00	5.94	0.46	1.14	10.73	82.42
仙台	536	0.00	6.16	0.00	0.75	12.87	80.41
大河原	268	0.00	5.22	0.00	0.75	11.57	82.46
東部	399	0.25	4.51	0.25	0.25	10.78	84.46
北部	461	0.00	9.76	0.65	0.87	13.45	75.92
肥満の頻度	13.82 265/1917	0.00 0/1	15.27 20/131	16.67 1/6	0 0/16	14.88 36/242	13.59 208/1530
肥満リスク	1917	--	1.232 (0.748-2.030) p=0.4130	--	--	--	--

※複数回答を許容する質問のため、項目毎に回答の有無と肥満リスクとの関連を検討した。

※「食欲」についてのみ計算が可能で、「食欲」への回答の有無は肥満リスクとの有意な関連はなかった。

【質問 46】 食事を残す状況

項目	人数	よくある	ときどき	残す	残さない	その他	無回答
全体	2,102	6.95	29.45	24.69	37.68	0.38	1.19
学年別							
小1	417	16.31	41.01	24.46	17.75	0.48	0.24
小4	412	5.58	35.68	26.70	30.58	0.49	1.46
中1	522	5.56	24.90	24.52	43.49	0.38	1.72
高1	732	3.28	22.27	23.91	49.32	0.27	1.09
無回答	19	10.53	42.11	21.05	21.05	0.00	5.26
性別							
男	1,080	5.00	25.93	25.56	41.94	0.46	1.20
女	1,014	9.07	33.33	23.87	33.33	0.30	0.69
無回答	8	0.00	12.50	12.50	12.50	0.00	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	14.08	38.50	25.35	21.13	0.47	0.47
小1・女	204	18.63	43.63	23.53	14.22	0.49	0.00
小4・男	213	3.76	31.46	28.64	33.80	0.47	1.88
小4・女	199	7.54	40.20	24.62	27.14	0.50	1.01
中1・男	280	3.21	22.50	25.00	46.79	0.71	2.14
中1・女	237	8.44	28.27	24.05	40.08	0.00	0.00
中1・無回答	5	0.00	0.00	20.00	20.00	0.00	60.00
高1・男	370	1.62	17.84	24.32	55.41	0.27	0.54
高1・女	360	5.00	26.67	23.61	43.33	0.28	1.39
高1・無回答	2	0.00	50.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	25.00	50.00	25.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	7.14	42.86	21.43	28.57	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 46】 食事を残す状況

項目	人数	よくある	ときどき	残す	残さない	その他	無回答
地域別							
気仙沼	438	8.90	31.28	25.57	32.88	0.00	1.60
仙台	536	6.72	28.73	20.15	43.28	0.19	1.12
大河原	268	8.58	31.72	25.75	33.58	0.00	0.75
東部	399	5.76	26.82	32.83	33.58	1.00	0.75
北部	461	5.42	29.50	21.48	41.65	0.65	1.52
肥満頻度	13.82 265/1917	11.85 16/135	10.53 58/551	14.56 69/474	16.30 120/736	14.29 1/7	15.00 3/20
肥満リスク	1917	0.571 (0.321-1.016) p=0.0567	0.506 (0.359-0.719) p=0.0001	0.786 (0.565-1.092) p=0.1510	Ref	-	0.788 (0.224-2.776) p=0.7109

※食事を残す状況については、「残さない」という回答が最も多く 37.7%であった。

※「残さない」と回答した人に比較して食事を残す状況について「よくある」、「ときどき」と回答した人では有意に肥満リスクが低くなっていた。

【質問 47】 食事は楽しいか（本人に聞き取ってください）

項目	人数	とても楽しい	楽しい	楽しくない	何も感じない	無回答
全体	2,102	26.26	54.57	2.14	12.75	4.28
学年別						
小1	417	27.58	57.31	3.84	6.71	4.56
小4	412	32.77	55.10	1.21	5.83	5.10
中1	522	24.52	56.70	2.11	12.84	3.83
高1	732	22.68	51.23	1.78	20.36	3.96
無回答	19	42.11	52.63	0.00	0.00	5.26
性別						
男	1,080	24.35	56.30	2.13	12.69	4.54
女	1,014	28.50	52.96	2.17	12.92	3.45
無回答	8	0.00	25.00	0.00	0.00	75.00
学年別・性別						
小1・男	213	26.29	56.81	3.76	7.51	5.63
小1・女	204	28.92	57.84	3.92	5.88	3.43
小4・男	213	33.33	53.99	0.94	5.63	6.10
小4・女	199	32.16	56.28	1.51	6.03	4.02
中1・男	280	24.64	58.93	2.50	11.07	2.86
中1・女	237	24.89	54.43	1.69	15.19	3.80
中1・無回答	5	0.00	40.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	17.84	55.14	1.62	21.08	4.32
高1・女	360	27.78	47.50	1.94	19.72	3.06
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
無回答・男	4	25.00	75.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	50.00	50.00	0.00	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 47】 食事は楽しいか（本人に聞き取ってください）

項目	人数	とても楽しい	楽しい	楽しくない	何も感じない	無回答
地域別						
気仙沼	438	26.48	54.11	2.05	13.01	4.34
仙台	536	28.73	50.00	2.99	13.43	4.85
大河原	268	23.51	58.21	1.87	13.06	3.36
東部	399	26.07	55.39	1.00	12.28	5.26
北部	461	24.95	57.48	2.39	11.93	3.25
肥満頻度	13.82 265/1917	17.55 89/507	12.83 135/1052	0.00 0/39	11.65 29/249	17.14 12/70
肥満リスク	1917	Ref		0.765 (0.505-1.158) p=0.2054	1.224 (0.644-2.328) p=0.5377	

※「食事は楽しいか」については、「楽しい」という回答が最も多く 54.6%であった。

※「とても楽しい」「楽しい」と回答した人と「楽しくない」「何も感じない」との間で肥満リスクとの間の関連は有意ではなかった。

【質問 48】 普段よく食べるおやつ（複数回答可）

項目	人数	飴類	スナック	チョコレート	プリン	その他	無回答
全体	2,102	39.77	66.32	53.47	28.59	16.37	1.57
学年別							
小1	417	48.92	73.86	59.71	37.41	17.27	0.24
小4	412	38.83	74.51	48.79	31.31	16.75	1.70
中1	522	37.16	65.52	50.00	28.35	20.11	1.15
高1	732	36.75	57.79	54.64	21.86	12.98	2.32
無回答	19	47.37	73.68	68.42	42.11	15.79	10.53
性別							
男	1,080	36.48	69.07	47.31	28.24	18.15	1.85
女	1,014	43.49	63.81	60.45	29.19	14.50	0.79
無回答	8	12.50	12.50	0.00	0.00	12.50	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	46.48	75.12	57.75	36.62	19.72	0.47
小1・女	204	51.47	72.55	61.76	38.24	14.71	0.00
小4・男	213	38.50	71.36	46.48	27.70	17.84	2.82
小4・女	199	39.20	77.89	51.26	35.18	15.58	0.50
中1・男	280	31.79	71.43	43.21	30.00	22.14	0.71
中1・女	237	43.88	59.49	59.07	27.00	18.14	0.42
中1・無回答	5	20.00	20.00	0.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	32.70	62.16	44.59	22.16	14.32	2.97
高1・女	360	41.11	53.61	65.28	21.67	11.39	1.39
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00	50.00
無回答・男	4	75.00	100.00	75.00	50.00	25.00	0.00
無回答・女	14	42.86	71.43	71.43	42.86	14.29	7.14
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 48】 普段よく食べるおやつ（複数回答可）

項目	人数	飴類	スナック	チョコレート	プリン	その他	無回答
地域別							
気仙沼	438	36.30	60.73	57.99	31.74	17.58	1.37
仙台	536	42.35	69.22	55.22	26.68	17.54	1.49
大河原	268	43.28	73.13	58.58	29.85	14.93	1.49
東部	399	42.11	66.42	48.37	25.56	17.29	1.00
北部	461	36.01	64.21	48.59	29.72	13.88	2.39
肥満頻度	13.82 265/1917	10.25 79/771	14.16 179/1264	11.44 116/1014	12.23 68/556	14.29 45/315	12.50 3/24
肥満リスク	1917	0.578 (0.433-0.71) p=0.0002	0.990 (0.736-1.332) p=0.9491	0.673 (0.513-0.883) p=0.042	0.802 (0.591-1.087) p=0.1549	0.802 (0.550-1.168) p=0.2491	0.602 (0.154-1.939) p=0.3497

※普段よく食べるおやつについてはスナックとの回答が最も多く 66.3%であった。この回答は学年が進むにつれ 73.9%から 57.8%まで低下していた。

※複数回答を許容する質問のため、項目毎に回答の有無と肥満リスクとの関連を検討した。

※「飴類」や、「チョコレート」と回答えた人では、それらを挙げなかった人に比較して有意に肥満リスクが低い結果となっていた。

【質問 49】 おやつは主にだれと食べますか？（複数回答可）

項目	人数	1人	保護者	兄弟姉妹	祖父母	友人	無回答
全体	2,102	48.72	30.35	55.19	10.04	12.89	0.48
学年別							
小1	417	21.10	36.21	75.06	16.07	10.79	0.24
小4	412	32.52	33.50	66.75	14.32	9.71	0.00
中1	522	57.85	27.39	57.85	7.28	6.13	0.19
高1	732	68.03	27.60	34.70	5.87	20.63	1.09
無回答	19	10.53	21.05	84.21	21.05	15.79	0.00
性別							
男	1,080	51.11	27.59	53.89	9.26	8.06	0.56
女	1,014	46.35	33.53	57.00	10.95	18.15	0.30
無回答	8	25.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12.50
学年別・性別							
小1・男	213	19.72	35.68	77.00	13.62	8.45	0.00
小1・女	204	22.55	36.76	73.04	18.63	13.24	0.49
小4・男	213	34.74	31.92	67.61	13.15	6.10	0.00
小4・女	199	30.15	35.18	65.83	15.58	13.57	0.00
中1・男	280	60.00	26.79	52.86	8.21	5.71	0.36
中1・女	237	55.70	28.69	64.98	6.33	6.75	0.00
中1・無回答	5	40.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
高1・男	370	72.43	21.08	32.97	5.14	10.54	1.35
高1・女	360	63.89	34.44	36.67	6.67	31.11	0.56
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	0.00	25.00	100.00	25.00	25.00	0.00
無回答・女	14	14.29	21.43	85.71	21.43	14.29	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【質問 49】 おやつは主にだれと食べますか？（複数回答可）

項目	人数	1人	保護者	兄弟姉妹	祖父母	友人	無回答
地域別							
気仙沼	438	50.23	36.07	51.83	15.07	17.35	0.23
仙台	536	51.87	28.36	52.80	4.66	13.99	0.56
大河原	268	38.43	29.85	65.67	10.45	10.07	0.37
東部	399	48.37	28.57	57.64	11.78	11.28	0.25
北部	461	49.89	29.07	52.93	9.76	10.41	0.87
肥満頻度	13.82 265/1917	13.30 127/955	15.02 88/586	12.29 129/1050	19.15 36/188	11.93 29/243	9.52 2/21
肥満リスク	1917	0.896 (0.656-1.224) p=0.4907	1.069 (0.799-1.429) p=0.6547	0.598 (0.442-0.810) p=0.0009	1.319 (0.876-1.986)	0.903 (0.590-1.382) p=0.6385	--

※「兄弟姉妹と食べる」との回答が55.2%と最も多く、次いで「1人」が48.7%となっていた。学年が進行するにつれ「兄弟姉妹と食べる」が75.1%から34.7%まで低下し、かわって「1人で食べる」が21.1%から68.0%まで増加していた。

※複数回答を許容する質問のため、項目毎に回答の有無と肥満リスクとの関連を検討した。

※「兄弟姉妹」と回答した人では、回答しなかった人に比較して有意に肥満リスクが低い結果となっていた。

【質問 50】 夕食後の間食摂取

項目	人数	毎日	週2~3 回位	ほとんど ない	ない	その他	無回答
全体	2,102	17.94	38.73	29.16	12.56	0.86	0.76
学年別							
小1	417	18.71	34.29	30.46	15.59	0.48	0.48
小4	412	16.99	40.05	29.13	12.38	0.73	0.73
中1	522	18.58	40.23	28.74	10.34	1.15	0.96
高1	732	17.62	39.07	28.96	12.70	0.96	0.68
無回答	19	15.79	52.63	21.05	5.26	0.00	5.26
性別							
男	1,080	18.89	38.61	28.24	12.50	0.93	0.83
女	1,014	17.06	38.95	30.37	12.62	0.79	0.20
無回答	8	0.00	25.00	0.00	12.50	0.00	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	21.13	33.80	28.17	15.96	0.47	0.47
小1・女	204	16.18	34.80	32.84	15.20	0.49	0.49
小4・男	213	16.90	38.50	30.05	12.21	0.94	1.41
小4・女	199	17.09	41.71	28.14	12.56	0.50	0.00
中1・男	280	17.86	43.21	29.29	7.86	1.07	0.71
中1・女	237	19.83	36.71	28.69	13.50	1.27	0.00
中1・無回答	5	0.00	40.00	0.00	0.00	0.00	60.00
高1・男	370	19.19	37.84	26.76	14.32	1.08	0.81
高1・女	360	16.11	40.56	31.39	10.83	0.83	0.28
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	50.00	0.00	50.00
無回答・男	4	50.00	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	7.14	57.14	28.57	7.14	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 50】 夕食後の間食摂取

項目	人数	毎日	週2~3 回位	ほとんど ない	ない	その他	無回答
地域別							
気仙沼	438	19.86	37.67	27.63	13.24	1.14	0.46
仙台	536	16.98	36.01	32.09	13.25	0.93	0.75
大河原	268	19.78	38.43	27.61	11.94	0.75	1.49
東部	399	19.05	41.85	27.82	10.53	0.50	0.25
北部	461	15.18	40.35	29.28	13.23	0.87	1.08
肥満頻度	13.82 265/1917	11.75 41/349	14.23 104/731	14.14 81/573	15.19 36/237	6.25 1/16	18.18 2/11
肥満リスク	1917	Ref	1.253 (0.849-1.849) p=0.2555	1.228 (0.820-1.841) p=0.3188	1.351 (0.831-2.194) p=0.2246	0.510 (0.065-3.996) p=0.5209	1.540 (0.316-7.506) p=0.5927

※夕食後の間食摂取を「毎日」と回答した人を基準に、他の回答をした人と比較した。

※夕食後の間食摂取の頻度と肥満リスクとの間に有意な関連は認められなかった。

【質問 51】 夕食後の間食摂取時間帯

項目	人数	30分	1時間	1時間半	2時間	食べない	その他	無回答
全体	2,102	3.33	19.65	13.04	30.30	23.41	3.85	6.42
学年別								
小1	417	5.52	22.78	14.87	23.74	24.22	2.88	6.00
小4	412	3.64	21.60	15.53	27.18	22.33	1.94	7.77
中1	522	2.30	17.05	13.22	35.82	21.07	4.21	6.32
高1	732	2.60	18.03	10.11	32.51	25.41	5.33	6.01
無回答	19	5.26	42.11	26.32	5.26	15.79	0.00	5.26
性別								
男	1,080	3.98	20.93	13.33	28.89	23.15	3.89	5.83
女	1,014	2.66	18.44	12.72	32.05	23.77	3.75	6.61
無回答	8	0.00	0.00	12.50	0.00	12.50	12.50	62.50
学年別・性別								
小1・男	213	7.04	23.47	15.02	26.29	20.19	2.35	5.63
小1・女	204	3.92	22.06	14.71	21.08	28.43	3.43	6.37
小4・男	213	3.76	20.66	15.02	25.35	24.41	2.82	7.98
小4・女	199	3.52	22.61	16.08	29.15	20.10	1.01	7.54
中1・男	280	2.86	21.07	14.29	33.21	20.36	3.21	5.00
中1・女	237	1.69	12.66	11.81	39.66	22.36	5.06	6.75
中1・無回答	5	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00	20.00	60.00
高1・男	370	2.97	19.46	10.27	29.46	26.49	5.95	5.41
高1・女	360	2.22	16.67	10.00	35.83	24.17	4.72	6.39
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00	0.00	50.00
無回答・男	4	25.00	25.00	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	0.00	50.00	21.43	7.14	21.43	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 51】 夕食後の間食摂取時間帯

項目	人数	30分	1時間	1時間半	2時間	食べない	その他	無回答
地域別								
気仙沼	438	3.88	15.75	14.38	31.96	23.74	4.11	6.16
仙台	536	2.80	17.72	12.69	29.10	26.49	3.36	7.84
大河原	268	4.10	20.90	12.69	30.97	19.03	5.22	7.09
東部	399	3.01	20.55	14.04	32.33	21.80	2.51	5.76
北部	461	3.25	24.08	11.50	27.98	23.43	4.56	5.21
肥満頻度	13.82 265/1917	16.95 10/59	12.70 48/378	12.30 30/244	14.26 84/589	15.42 70/454	9.09 7/77	13.79 16/116
肥満リスク	1917	0.832 (0.617-1.121) p=0.2264				Ref	0.832 (0.617-1.121) p=0.2264	

※夕食後の間食摂取の時間帯の各群と肥満の頻度との関連について、有意な群間差はなかった (p=0.6934)。

※夕食後の間食を「食べない」と回答した人とその他の回答をした人では、肥満リスクに有意な関連を認めなかった。他の組み合わせも検討したが、特に算出できなかった。

【質問 52】 1 週間の運動日数（体育を除く）

項目	人数	ほとんど毎日 (週に5日以上)	ときどき(週に 2~4日くらい)	たまに(週に 1、2日くらい)	ほとんど しない	無回答
全体	2,102	38.63	19.55	17.03	24.07	0.71
学年別						
小1	417	22.54	30.46	31.41	15.11	0.48
小4	412	22.33	29.13	28.88	18.45	1.21
中1	522	54.60	16.48	8.81	19.35	0.77
高1	732	45.90	10.11	7.51	36.07	0.41
無回答	19	26.32	21.05	36.84	10.53	5.26
性別						
男	1,080	47.59	21.20	14.72	15.83	0.65
女	1,014	29.39	17.95	19.63	32.74	0.30
無回答	8	0.00	0.00	0.00	37.50	62.50
学年別・性別						
小1・男	213	25.82	30.52	28.17	14.55	0.94
小1・女	204	19.12	30.39	34.80	15.69	0.00
小4・男	213	25.82	30.52	25.82	15.96	1.88
小4・女	199	18.59	27.64	32.16	21.11	0.50
中1・男	280	65.36	20.36	6.43	7.50	0.36
中1・女	237	43.04	12.24	11.81	32.91	0.00
中1・無回答	5	0.00	0.00	0.00	40.00	60.00
高1・男	370	59.73	11.08	6.22	22.97	0.00
高1・女	360	31.94	9.17	8.89	49.44	0.56
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	50.00	50.00
無回答・男	4	0.00	25.00	75.00	0.00	0.00
無回答・女	14	35.71	21.43	28.57	14.29	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 52】 1 週間の運動日数（体育を除く）

項目	人数	ほとんど毎日 (週に5日以上)	ときどき(週に 2~4日くらい)	たまに(週に 1、2日くらい)	ほとんど しない	無回答
地域別						
気仙沼	438	43.61	17.12	15.53	23.06	0.68
仙台	536	30.60	22.39	17.54	28.73	0.75
大河原	268	41.04	17.54	19.78	20.90	0.75
東部	399	38.35	20.55	19.05	22.06	0.00
北部	461	42.08	18.87	14.53	23.21	1.30
肥満頻度	13.82 265/1917	9.97 76/762	15.90 59/371	20.95 66/315	13.48 62/460	22.22 2/9
肥満リスク	1917	Ref	1.534 (1.049-2.242) p=0.0273	2.166 (1.473-3.184) p<0.0001	1.521 (1.052-2.201) p=0.0259	1.959 (0.393-9.772) p=0.4118

※「ほとんど毎日」運動すると答えた人が最も多く 38.6%でした。この割合は中学 1 年生で最も高く 54.6%、ついで高校 1 年生の 45.9%であった。

※「ほとんど毎日」運動すると答えた人を基準とすると、「ときどき」、「たまに」、「ほとんどしない」と答えた人で有意に肥満リスクが高い結果であった。

1 週間の運動日数についてみると、毎日運動している児は中学 1 年生で最も多いことが示されている。高校 1 年生が続き、小学 1 年生と 4 年生の割合はほぼ同等であった。「ときどき」あるいは「たまに」運動していると答えた割合は、小学 1 年生と 4 年生で高いことを観察できる。一方、ほとんどしないと回答した割合が最も高い学年は、高校 1 年生であった。小学生から中学生に校種が上がると割合が変化することは、部活動の実施によるものであろうと解される。また、女子に比べて、男子で実施する日数が多いことを確認できた。教育事務所別でみると、割合に大きな違いは認められなかった。

【質問 53】 1日の運動時間（体育を除く）

項目	人数	3時間以上	2～3時間程度	1～2時間程度	30分～1時間程度	30分未満	しない	無回答
全体	2,102	2.57	17.51	26.88	17.03	13.27	21.88	0.86
学年別								
小1	417	0.72	7.19	23.98	33.81	19.90	13.91	0.48
小4	412	0.49	12.86	21.60	26.94	20.87	16.26	0.97
中1	522	2.11	22.03	40.04	9.58	7.85	17.24	1.15
高1	732	5.19	23.09	22.13	7.10	8.74	33.06	0.68
無回答	19	0.00	5.26	26.32	21.05	26.32	15.79	5.26
性別								
男	1,080	4.07	21.48	31.57	17.59	10.09	14.44	0.74
女	1,014	0.99	13.41	22.09	16.57	16.77	29.68	0.49
無回答	8	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	37.50	62.50
学年別・性別								
小1・男	213	0.47	7.98	23.94	34.74	19.25	12.68	0.94
小1・女	204	0.98	6.37	24.02	32.84	20.59	15.20	0.00
小4・男	213	0.94	15.49	26.29	25.35	16.43	14.08	1.41
小4・女	199	0.00	10.05	16.58	28.64	25.63	18.59	0.50
中1・男	280	2.50	24.64	49.64	10.71	3.93	7.86	0.71
中1・女	237	1.69	19.41	29.54	8.44	12.66	27.85	0.42
中1・無回答	5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	40.00	60.00
高1・男	370	9.19	30.54	25.14	8.38	5.68	20.81	0.27
高1・女	360	1.11	15.56	19.17	5.83	11.94	45.56	0.83
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00	50.00
無回答・男	4	0.00	0.00	50.00	25.00	25.00	0.00	0.00
無回答・女	14	0.00	7.14	21.43	21.43	28.57	21.43	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 53】 1日の運動時間（体育を除く）

項目	人数	3時間以上	2~3時間程度	1~2時間程度	30分~1時間程度	30分未満	しない	無回答
地域別								
気仙沼	438	1.37	24.66	25.57	13.93	12.79	20.78	0.91
仙台	536	2.43	11.01	27.80	19.03	13.25	25.56	0.93
大河原	268	0.75	14.93	28.36	22.01	13.06	20.15	0.75
東部	399	2.01	17.29	28.57	16.29	15.79	19.80	0.25
北部	461	5.42	19.96	24.73	15.40	11.71	21.48	1.30
肥満頻度	13.82 265/1917	13.46 7/52	10.37 36/347	11.30 59/522	18.81 60/319	19.18 47/245	12.83 54/421	18.18 2/9
肥満リスク	1917	0.645 (0.487-0.855) p=0.0023			Ref	0.956 (0.202-4.528) p=0.9542		

※ 1日の運動時間が1時間以上であったのは48.0%であった。この割合は中学校1年の66.3%で最も高くなっていた。

※ 1日の運動時間が1時間未満であった群を基準とすると、1時間以上であった群で肥満リスクは有意に低い結果となっていた。

1日の運動時間についてみると、小学生では「30分~1時間」、中学生では「1~2時間」、そして高校生では「しない」と答える割合が最も多くなった。なお、高校生では「1~2時間」「2~3時間」と回答する割合がそれぞれ20%程度であり、「3時間以上」を加えると4割を越え、運動時間を確保しているか、そうではないかの二極化の起こっている可能性が示唆された。また、男女別にみると、1週間の運動日数同様に、女子に比し、男子で運動実施時間を確保していることが観察された。地域別にみると気仙沼や北部で他の地域に比べ、「2~3時間」の運動時間を確保している様子が窺えた。

【質問 54】 主な運動内容として、最も当てはまるものはどれですか？

項目	人数	1人で 行う運動	スポーツ 少年団	学校の 部活動	総合型 クラブ	その他	しない	無回答
全体	2,102	16.18	7.61	35.30	2.57	15.41	21.08	1.86
学年別								
小1	417	31.89	8.87	1.68	7.19	33.09	14.63	2.64
小4	412	22.09	23.79	2.67	3.64	27.91	16.99	2.91
中1	522	6.70	4.21	66.48	0.77	5.17	15.52	1.15
高1	732	10.52	0.27	51.23	0.27	5.46	31.01	1.23
無回答	19	21.05	5.26	10.53	15.79	21.05	21.05	5.26
性別								
男	1,080	14.35	10.37	43.06	2.87	13.80	13.80	1.76
女	1,014	18.24	4.73	27.32	2.27	17.26	28.70	1.48
無回答	8	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	37.50	62.50
学年別・性別								
小1・男	213	28.64	12.68	1.88	7.51	30.52	15.49	3.29
小1・女	204	35.29	4.90	1.47	6.86	35.78	13.73	1.96
小4・男	213	20.66	31.46	2.82	3.76	25.82	12.68	2.82
小4・女	199	23.62	15.58	2.51	3.52	30.15	21.61	3.02
中1・男	280	3.93	6.43	78.21	1.43	3.93	5.36	0.71
中1・女	237	10.13	1.69	54.01	0.00	6.75	27.00	0.42
中1・無回答	5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	40.00	60.00
高1・男	370	10.54	0.00	63.78	0.27	4.59	19.73	1.08
高1・女	360	10.56	0.56	38.61	0.28	6.39	42.50	1.11
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00	50.00
無回答・男	4	0.00	0.00	0.00	50.00	25.00	25.00	0.00
無回答・女	14	28.57	7.14	14.29	7.14	21.43	21.43	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 54】 主な運動内容として、最も当てはまるものはどれですか？

項目	人数	1人で 行う運動	スポーツ 少年団	学校の 部活動	総合型 クラブ	その他	しない	無回答
地域別								
気仙沼	438	13.24	9.13	40.41	1.60	15.53	19.41	0.68
仙台	536	17.35	3.36	31.72	4.48	15.67	25.19	2.24
大河原	268	17.91	7.46	30.22	3.73	20.15	18.66	1.87
東部	399	17.04	11.78	34.09	2.01	14.54	18.55	2.01
北部	461	15.84	7.59	38.61	1.08	13.02	21.48	2.39
肥満頻度	13.82 265/1917	19.93 61/306	12.00 18/150	11.46 81/707	2.27 1/44	17.27 48/278	12.69 51/402	16.67 5/30
肥満リスク	1917	1.401 (0.914-2.146) p=0.1215	0.561 (0.305-1.034) p=0.0639	0.948 (0.632-1.424) p=0.7986	0.116 (0.015-0.872) p=0.0364	1.064 (0.673-1.682) p=0.7920	Ref	1.031 (0.371-2.868) p=0.9531

※主な運動では、「部活動」と答えた割合が最も高く、35.3%であった。この割合は中1で最も高く66.5%であった。

※主な運動を「しない」と回答した人に比較して、「総合型クラブ」で運動をしていると回答した人では有意に肥満リスクが低い結果であった。

主な運動内容についてみると、校種・学年間で異なっていることが明らかとなった。小学1年生では、「1人で行う運動」「その他」の割合が高いが、小学4年生では「スポーツ少年団」の割合の増加が見られた。また、中学生になると、回答の割合が変化し「部活動」の回答割合が非常に大きくなり、高校生では「部活動」の回答割合も多いが、「しない」の回答も増えてくることが明らかとなった。地域別では、大きな違いが認められないが、「仙台」では他地域に比し「しない」の回答が多くなることが示された。

【質問 55】運動をするときの主な運動種目として、最も当てはまるものはどれですか？

項目	人数	軽：軽い 体操、散歩	中：自転車、ジ ョギング、縄跳 び、外遊びなど	強：ランニン グ、サッカー、 水泳など	その他	しない	無回答
全体	2,102	11.66	28.88	30.26	11.85	15.32	2.05
学年別							
小1	417	13.43	56.12	16.31	6.47	6.00	1.68
小4	412	9.22	40.78	29.37	7.28	11.17	2.18
中1	522	8.24	18.20	41.57	17.43	13.03	1.53
高1	732	14.07	13.80	31.15	13.80	24.73	2.46
無回答	19	26.32	47.37	10.53	0.00	10.53	5.26
性別							
男	1,080	7.59	27.41	41.20	12.50	10.00	1.30
女	1,014	16.07	30.57	18.84	11.24	20.91	2.37
無回答	8	0.00	12.50	0.00	0.00	25.00	62.50
学年別・性別							
小1・男	213	12.68	54.46	20.66	5.16	5.63	1.41
小1・女	204	14.22	57.84	11.76	7.84	6.37	1.96
小4・男	213	8.92	33.33	37.56	9.39	8.92	1.88
小4・女	199	9.55	48.74	20.60	5.03	13.57	2.51
中1・男	280	2.14	18.93	53.93	18.93	4.64	1.43
中1・女	237	15.61	17.72	27.85	16.03	22.36	0.42
中1・無回答	5	0.00	0.00	0.00	0.00	40.00	60.00
高1・男	370	8.11	14.05	45.95	13.78	17.30	0.81
高1・女	360	20.28	13.33	16.11	13.89	32.50	3.89
高1・無回答	2	0.00	50.00	0.00	0.00	0.00	50.00
無回答・男	4	0.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	35.71	35.71	14.29	0.00	14.29	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 55】 運動をするときの主な運動種目として、最も当てはまるものはどれですか？

項目	人数	軽：軽い 体操、散歩	中：自転車、ジ ョギング、縄跳 び、外遊びなど	強：ランニン グ、サッカー、 水泳など	その他	しない	無回答
地域別							
気仙沼	438	15.30	24.89	29.45	13.93	15.07	1.37
仙台	536	13.06	30.04	28.17	9.14	16.98	2.61
大河原	268	9.33	32.84	34.33	7.84	12.69	2.99
東部	399	9.77	31.08	29.57	15.54	12.78	1.25
北部	461	9.54	27.11	31.67	12.15	17.35	2.17
肥満頻度	13.82 265/1917	16.97 37/218	17.47 94/538	10.48 63/601	13.97 32/229	11.71 35/299	12.50 4/32
肥満リスク	1917	1.995 (1.266-3.145) p=0.0029	1.745 (1.213-2.510) p=0.0027	Ref	1.510 (0.953-2.393) p=0.0792	1.341 (0.852-2.112) p=0.2046	1.292 (0.433-3.853) p=0.6459

※運動をするときの種目の強度を「強」と回答した人に比較して、「軽」、「中」と回答した人では有意に肥満リスクが高い結果であった。

運動するときの主な運動種目（強度）についてみると、校種があがるにつれて、強度の強い運動に変わることが示された。また、男女間でも違いが見られ、女子に比し男子で、強度の強い運動を行う割合が高くなった。その一方で、中学生・高校生の女子では「しない」と回答する割合の高いことが示された。地域間で大きな違いは認められなかった。

【質問 56】 運動をする場所として、最も当てはまるものはどれですか？

項目	人数	家の近く	自転車で移動が必要	親の車で移動が必要	電車等で移動が必要	その他	しない	無回答
全体	2,102	36.73	8.71	20.36	2.38	13.89	15.32	2.62
学年別								
小1	417	58.75	0.96	24.70	0.00	8.87	5.28	1.44
小4	412	45.39	3.16	30.58	0.24	8.98	9.47	2.18
中1	522	35.44	11.30	19.73	0.19	16.86	13.41	3.07
高1	732	20.22	14.62	12.43	6.56	17.21	25.82	3.14
無回答	19	36.84	0.00	26.32	0.00	21.05	10.53	5.26
性別								
男	1,080	34.54	11.85	23.52	2.96	15.56	9.26	2.31
女	1,014	39.25	5.42	17.16	1.78	12.23	21.70	2.47
無回答	8	12.50	0.00	0.00	0.00	0.00	25.00	62.50
学年別・性別								
小1・男	213	57.75	0.94	25.35	0.00	9.86	4.69	1.41
小1・女	204	59.80	0.98	24.02	0.00	7.84	5.88	1.47
小4・男	213	40.38	1.88	37.56	0.47	9.39	7.04	3.29
小4・女	199	50.75	4.52	23.12	0.00	8.54	12.06	1.01
中1・男	280	31.07	14.64	25.00	0.36	21.79	4.64	2.50
中1・女	237	40.93	7.59	13.92	0.00	11.39	23.63	2.53
中1・無回答	5	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.00	60.00
高1・男	370	20.27	21.89	12.97	8.11	17.84	16.76	2.16
高1・女	360	20.28	7.22	11.94	5.00	16.67	35.00	3.89
高1・無回答	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00	50.00
無回答・男	4	50.00	0.00	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	35.71	0.00	21.43	0.00	28.57	14.29	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 56】 運動をする場所として、最も当てはまるものはどれですか？

項目	人数	家の近く	自転車で移動が必要	親の車で移動が必要	電車等で移動が必要	その他	しない	無回答
地域別								
気仙沼	438	35.16	0.46	26.94	1.83	17.81	15.98	1.83
仙台	536	38.99	9.89	13.99	3.92	12.50	16.79	3.92
大河原	268	44.40	8.96	20.52	0.37	9.70	13.43	2.61
東部	399	39.60	10.78	19.80	1.75	13.78	12.53	1.75
北部	461	28.63	13.23	21.91	2.82	14.32	16.49	2.60
肥満頻度	13.82 265/1917	16.13 111/688	12.79 22/172	13.74 54/393	6.00 3/50	13.19 3/50	10.37 31/299	19.05 8/42
肥満リスク	1917	Ref	0.935 (0.558-1.564) p=0.7966	0.793 (0.555-1.132) p=0.2010	0.458 (0.137-1.533) p=0.2050	0.956 (0.648-1.412) p=0.8217	0.726 (0.466-1.129) p=0.1549	0.956 (0.648-1.412) p=0.8217

※運動する場所と肥満頻度との間に有意な関連はみられなかった。

※「近く」と回答する人を基準とした場合でも、他の各回答した人と肥満リスクとの関連は有意ではなかった。

運動する場所についてみると、小学生では「家の近く」と回答する割合の高いことが示された。また、地域間でも違いが認められ、大河原では「家の近く」と回答する割合が高くなった。また気仙沼では「自転車」と回答する割合は、1%未満であり、他の地域に比し、小さい値を示した。

【質問 57】 体を動かすことは

項目	人数	大好き	好き	嫌い	大嫌い	無回答
全体	2,102	33.82	49.00	13.65	2.14	1.38
学年別						
小1	417	52.04	42.93	3.84	0.48	0.72
小4	412	34.71	51.94	10.44	0.97	1.94
中1	522	31.23	46.17	18.39	2.11	2.11
高1	732	24.59	53.14	17.62	3.83	0.82
無回答	19	42.11	36.84	15.79	0.00	5.26
性別						
男	1,080	37.78	50.00	9.81	1.39	1.02
女	1,014	29.88	48.32	17.55	2.96	1.28
無回答	8	0.00	0.00	37.50	0.00	62.50
学年別・性別						
小1・男	213	47.89	45.07	4.69	0.94	1.41
小1・女	204	56.37	40.69	2.94	0.00	0.00
小4・男	213	38.50	52.11	6.10	1.41	1.88
小4・女	199	30.65	51.76	15.08	0.50	2.01
中1・男	280	40.36	46.43	11.79	0.00	1.43
中1・女	237	21.10	46.84	25.74	4.64	1.69
中1・無回答	5	0.00	0.00	40.00	0.00	60.00
高1・男	370	29.19	54.59	13.51	2.70	0.00
高1・女	360	20.00	51.94	21.67	5.00	1.39
高1・無回答	2	0.00	0.00	50.00	0.00	50.00
無回答・男	4	75.00	25.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	35.71	42.86	21.43	0.00	0.00
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 57】 体を動かすことは

項目	人数	大好き	好き	嫌い	大嫌い	無回答
地域別						
気仙沼	438	34.02	48.86	12.56	2.51	2.05
仙台	536	32.09	50.00	14.37	2.24	1.31
大河原	268	33.21	50.00	15.30	0.37	1.12
東部	399	35.84	47.62	13.53	2.26	0.75
北部	461	34.27	48.59	13.02	2.60	1.52
肥満頻度	13.82 265/1917	8.98 58/646	14.57 137/940	23.22 62/567	9.09 4/44	20.00 4/20
肥満リスク	1917	Ref	1.891 (1.358-2.633) p=0.0002	3.918 (2.597-5.909) p<0.0001	1.444 (0.490-4.253) p=0.5050	2.344 (0.744-7.380) p=0.1454

※体を動かすことは「大好き」と答えた割合は、小1で52.0%だったのに対し、学年が進むにつれて24.6%まで低下していた。

※体を動かすことは「大好き」・「好き」と答えた割合は、小1で95.0%と高いのに対し、高1では77.7%と学年が進むにつれて低下していた。

※体を動かすことは「大好き」と答えた人に比較して「好き」、「嫌い」と答えた人で有意に肥満リスクが高い結果であった。

体を動かすことが好きであるかどうかについて確認すると、概ね「大好き」「好き」と回答する割合が高いが、中学生・高校生になると2割程度が「嫌い」「大嫌い」と回答することが確認できた。また、「大嫌い」と回答する小学生の存在も認められた。また、地域間での違いは認められなかった。

【質問 58】 スポーツを見ることは

項目	人数	大好き	好き	嫌い	大嫌い	無回答
全体	2,102	15.46	60.23	20.36	1.33	2.62
学年別						
小1	417	9.59	65.95	19.66	1.20	3.60
小4	412	13.11	56.31	26.94	0.73	2.91
中1	522	15.90	59.77	20.50	1.34	2.49
高1	732	19.81	59.84	16.80	1.78	1.78
無回答	19	15.79	47.37	26.32	0.00	10.53
性別						
男	1,080	20.37	59.35	17.31	1.20	1.76
女	1,014	10.36	61.64	23.47	1.48	3.06
無回答	8	0.00	0.00	37.50	0.00	62.50
学年別・性別						
小1・男	213	12.21	61.03	22.07	1.88	2.82
小1・女	204	6.86	71.08	17.16	0.49	4.41
小4・男	213	16.90	60.09	20.19	0.47	2.35
小4・女	199	9.05	52.26	34.17	1.01	3.52
中1・男	280	20.71	61.43	15.36	0.71	1.79
中1・女	237	10.55	59.07	26.16	2.11	2.11
中1・無回答	5	0.00	0.00	40.00	0.00	60.00
高1・男	370	26.76	56.22	14.59	1.62	0.81
高1・女	360	12.78	63.89	18.89	1.94	2.50
高1・無回答	2	0.00	0.00	50.00	0.00	50.00
無回答・男	4	25.00	75.00	0.00	0.00	0.00
無回答・女	14	14.29	42.86	35.71	0.00	7.14
無回答	1	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00

【質問 58】 スポーツを見ることは

項目	人数	大好き	好き	嫌い	大嫌い	無回答
地域別						
気仙沼	438	18.04	59.82	18.04	0.91	3.20
仙台	536	13.62	62.13	19.78	2.05	2.43
大河原	268	16.04	52.99	26.12	1.12	3.73
東部	399	14.04	61.40	21.30	0.75	2.51
北部	461	16.05	61.61	19.09	1.52	1.74
肥満頻度	13.82 265/1917	9.57 29/303	14.40 168/1167	15.97 61/382	3.85 1/26	15.38 6/39
肥満リスク	1917	Ref	1.584 (1.039-2.413) p=0.0324	1.710 (1.060-2.758) p=0.0279	0.405 (0.053-3.120) p=0.3856	1.616 (0.618-4.229) p=0.3278

※スポーツを見ることが「大好き」と答えた割合は、小1で9.6%だったのに対し、学年が進むにつれて19.8%まで増加していた。

※スポーツを見ることは「大好き」と答えた人に比較して、「好き」、「嫌い」と答えた人で有意に肥満リスクが高い結果であった。

スポーツをみることが好きかの問いについてみると、性・学年・校種・地域間のいずれにおいても大きな違いは認められなかったが、高校生男子では「大好き」、小学4年生女子で「嫌い」と答える割合が、他のグループに比べて、それぞれやや高い傾向が認められた。

肥満に対するオッズ比

肥満に対する多重ロジスティック回帰分析（変量効果：学年・性別）						
	項目	n	オッズ比	95%CI	95%CI	p
【質問 52】 1 週間の運動日数（体育を除く）						
Q52	ほとんど毎日運動をする	762	Ref			
Q52	ときどき	371	1.181	0.791	1.763	0.4160
Q52	たまに	315	1.485	0.950	2.321	0.0829
Q52	ほとんどしない	460	1.006	0.571	1.771	0.9844
Q52	無回答	9	2.534	0.127	50.695	0.5428
【質問 53】 1 日の運動時間（体育を除く）						
Q53	1 時間以上	921	0.835	0.570	1.223	0.3545
Q53	1 時間未満	985	Ref			
Q53	無回答	11	0.513	0.028	9.380	0.6528
【質問 55】 運動をするときの主な運動種目として、最も当てはまるものはどれですか？						
Q55	軽	218	Ref			
Q55	中	538	1.080	0.691	2.355	0.7345
Q55	強	601	0.820	0.487	1.689	0.4546
Q55	その他	229	1.057	0.601	1.380	0.8463
Q55	しない	299	0.687	0.379	1.859	0.2149
Q55	無回答	32	0.577	0.141	1.244	0.4428
【質問 57】 体を動かすことは						
Q57	大好き	646	0.237	0.143	0.391	<0.0001
Q57	好き	940	0.430	0.291	0.636	<0.0001
Q57	嫌い	267	Ref			
Q57	大嫌い	44	0.426	0.142	1.278	0.1278
Q57	無回答	20	0.731	0.285	3.934	0.7325
【質問 58】 スポーツを見ることは						
Q58	大好き	303	1.345	0.770	4.402	0.2979
Q58	好き	1,167	1.295	0.909	2.349	0.1525
Q58	嫌い	382	Ref			
Q58	大嫌い	26	0.292	0.038	1.845	0.2389
Q58	無回答	39	1.060	0.285	2.265	0.9309

※運動関連項目は似たような設問が多いため、まず上記の項目で多変量解析を行った。

※多変量解析の結果、体を動かすことが「大好き」、「好き」と回答した群で、「嫌い」と回答した群に比較して有意に肥満リスクが低い結果となっていた。

肥満に対するオッズ比

肥満に対する多重ロジスティック回帰分析（変量効果：学年・性別）						
	項目	n	オッズ比	95%CI	95%CI	p
【質問 46】 食事を残す状況						
Q46	残す	1,285	0.49	0.103	2.336	<0.0001
Q46	残さない	792	Ref			
Q46	無回答	25	0.49	0.103	2.336	0.3706
【質問 48】 普段よく食べるおやつ（複数回答可）						
Q48	おやつ：飴	771	0.624	0.466	0.836	0.0016
Q48	おやつ：チョコレート	1,014	0.71	0.54	0.935	0.0148
【質問 49】 おやつは主にだれと食べますか？（複数回答可）						
Q49	兄弟姉妹とおやつを食べる	1,050	0.639	0.481	0.849	0.002
【質問 52】 1 週間の運動日数（体育を除く）						
Q52	ほとんど毎日運動をする	762	Ref			
Q52	ときどき	371	1.181	0.784	1.779	0.4264
Q52	たまに	315	1.496	0.949	2.359	0.6829
Q52	ほとんどしない	460	1.054	0.592	1.877	0.858
Q52	無回答	9	2.704	0.11	66.376	0.5423
【質問 53】 1 日の運動時間（体育を除く）						
Q53	1 時間以上	921	0.881	0.627	1.238	0.4654
Q53	1 時間未満	985	Ref			
Q53	無回答	11	0.631	0.078	5.108	0.666
【質問 55】 運動をするときの主な運動種目として、最も当てはまるものはどれですか？						
Q55	軽	218	Ref			
Q55	中	538	1.096	0.697	1.723	0.6922
Q55	強	601	0.813	0.48	1.376	0.4405
Q55	その他	229	1.03	0.582	1.826	0.9179
Q55	しない	299	0.572	0.336	0.971	0.0386
Q55	無回答	32	0.559	0.144	2.169	0.4006
【質問 57】 体を動かすことは						
Q57	大好き	646	0.231	0.139	0.383	<0.0001
Q57	好き	940	0.43	0.291	0.634	<0.0001
Q57	嫌い	267	Ref			
Q57	大嫌い	44	0.371	0.121	1.14	0.0835

肥満に対する多重ロジスティック回帰分析（変量効果：学年・性別）						
	項目	n	オッズ比	95%CI	95%CI	p
Q57	無回答	20	0.772	0.131	4.561	0.7754
【質問 58】 スポーツを見ることは						
Q58	大好き	303	1.247	0.708	2.198	0.444
Q58	好き	1,167	1.4	0.977	2.007	0.0667
Q58	嫌い	382	Ref			
Q58	大嫌い	26	0.316	0.04	2.484	0.2732
Q58	無回答	39	0.928	0.251	3.438	0.9109

※単変量解析の結果を参考に、上記の項目で多変量解析を行った。

※他の項目で補正後も「食事を残す」、おやつが「飴」、「チョコレート」である、体を動かすことが「大好き」、「好き」の人たちで有意に肥満リスクが低い結果となっていた。

肥満に対するオッズ比

肥満に対する多重ロジスティック回帰分析（変量効果：学年・性別）						
	項目	n	オッズ比	95%CI	95%CI	p
【質問 46】 食事を残す状況						
Q46	残す	1,285	0.557	0.414	0.749	<0.0001
Q46	残さない	792	Ref			
Q46	無回答	25	0.515	0.108	2.453	0.3706
【質問 48】 普段よく食べるおやつ（複数回答可）						
Q48	おやつ：飴	771	0.614	0.455	0.828	0.0014
Q48	おやつ：チョコレート	1,014	0.756	0.570	1.001	0.0512
【質問 49】 おやつは主にだれと食べますか？（複数回答可）						
Q49	兄弟姉妹とおやつを食べる	1,050	0.662	0.495	0.886	0.0055
【質問 52】 1 週間の運動日数（体育を除く）						
Q52	ほとんど毎日運動をする	762	Ref			
Q52	ときどき	371	1.192	0.784	1.811	0.6837
Q52	たまに	315	1.461	0.915	2.331	0.4115
Q52	ほとんどしない	460	0.985	0.546	1.780	0.1120
Q52	無回答	9	1.868	0.092	37.765	0.9613
【質問 53】 1 日の運動時間（体育を除く）						
Q53	1 時間以上	921	0.840	0.564	1.252	0.3915
Q53	1 時間未満	985	Ref			
Q53	無回答	11	0.662	0.038	11.477	0.7771
【質問 55】 運動をするときの主な運動種目として、最も当てはまるものはどれですか？						
Q55	軽	218	Ref			
Q55	中	538	1.041	0.654	1.658	0.8646
Q55	強	601	0.762	0.442	1.312	0.3268
Q55	その他	229	0.926	0.513	1.671	0.7978
Q55	しない	299	0.650	0.353	1.195	0.1654
Q55	無回答	32	0.540	0.131	2.229	0.3944
【質問 57】 体を動かすことは						
Q57	大好き	646	0.209	0.123	0.354	<0.0001
Q57	好き	940	0.392	0.260	0.591	<0.0001
Q57	嫌い	267	Ref			
Q57	大嫌い	44	0.348	0.111	1.089	0.0697

肥満に対する多重ロジスティック回帰分析（変量効果：学年・性別）						
	項目	n	オッズ比	95%CI	95%CI	p
Q57	無回答	20	0.705	0.111	4.489	0.7116
【質問 58】 スポーツを見ることは						
Q58	大好き	303	1.343	0.749	2.409	0.3216
Q58	好き	1,167	1.441	0.992	2.093	0.0549
Q58	嫌い	382	Ref			
Q58	大嫌い	26	0.411	0.051	3.284	0.4014
Q58	無回答	39	0.932	0.242	3.582	0.9183
母親の体格						
	BMI<25	1,321	Ref			
	BMI>=25	283	2.744	1.951	3.859	<0.0001
	無回答	313	1.363	0.933	1.992	0.1093
父親の体格						
	BMI<25	402	Ref			
	BMI>=25	431	1.427	1.023	1.991	0.0043
	無回答	784	1.718	1.185	2.489	0.0364

※児自身の情報に加え、両親の体格も考慮に入れて検討を行った。

※両親の BMI>=25 は児の肥満リスクと有意に関連していたが、それを加味しても食事を残すこと、おやつに飴を食べること、兄弟姉妹でおやつを食べること、体を動かすのが好きなことは有意に肥満のリスクが低い結果となっていた。

肥満に対するオッズ比

肥満に対する多重ロジスティック回帰分析（変量効果：学年・性別）						
	項目	n	オッズ比	95%CI	95%CI	p
【質問 46】 食事を残す状況						
Q46	残す	1,285	0.545	0.404	0.735	<0.0001
Q46	残さない	792	Ref			
Q46	無回答	25	0.556	0.111	2.778	0.4746
【質問 48】 普段よく食べるおやつ（複数回答可）						
Q48	おやつ：飴	771	0.606	0.448	0.819	0.0012
Q48	おやつ：チョコレート	1,014	0.737	0.555	0.979	0.0350
【質問 49】 おやつは主にだれと食べますか？（複数回答可）						
Q49	兄弟姉妹とおやつを食べる	1,050	0.655	0.488	0.880	0.0049
【質問 52】 1 週間の運動日数（体育を除く）						
Q52	ほとんど毎日運動をする	762	Ref			
Q52	ときどき	371	1.203	0.789	1.832	0.3901
Q52	たまに	315	1.460	0.912	2.339	0.1151
Q52	ほとんどしない	460	0.970	0.533	1.765	0.9210
Q52	無回答	9	1.311	0.055	31.279	0.8671
【質問 53】 1 日の運動時間（体育を除く）						
Q53	1 時間以上	921	0.864	0.578	1.291	0.4753
Q53	1 時間未満	985	Ref			
Q53	無回答	11	0.806	0.037	17.615	0.8910
【質問 55】 運動をするときの主な運動種目として、最も当てはまるものはどれですか？						
Q55	軽	218	Ref			
Q55	中	538	1.016	0.635	1.625	0.9476
Q55	強	601	0.765	0.440	1.330	0.3426
Q55	その他	229	0.929	0.511	1.691	0.8100
Q55	しない	299	0.623	0.336	1.154	0.1323
Q55	無回答	32	0.585	0.137	2.497	0.4684
【質問 57】 体を動かすことは						
Q57	大好き	646	0.225	0.131	0.387	<0.0001
Q57	好き	940	0.425	0.279	0.646	<0.0001
Q57	嫌い	267	Ref			
Q57	大嫌い	44	0.348	0.108	1.114	0.0753

肥満に対する多重ロジスティック回帰分析 (変量効果: 学年・性別)						
	項目	n	オッズ比	95%CI	95%CI	p
Q57	無回答	20	0.687	0.100	4.725	0.7026
【質問 58】 スポーツを見ることは						
Q58	大好き	303	1.327	0.738	2.386	0.3443
Q58	好き	1,167	1.431	0.979	2.093	0.0645
Q58	嫌い	382	Ref			
Q58	大嫌い	26	0.384	0.048	3.089	0.3680
Q58	無回答	39	0.847	0.213	3.373	0.9293
母親の体格						
	BMI<25	1,321	Ref			
	BMI>=25	283	2.758	1.956	3.889	<0.0001
	無回答	313	1.438	0.915	2.260	0.1156
お子さんにスポーツをさせたいと思いますか？						
	させたい	888	3.515	0.766	16.120	0.1057
	させたくない	39	Ref			
	させたいが子どもが乗り気でない	177	4.823	1.048	22.185	0.0433
	その他	78	2.217	0.432	11.386	0.3399
	無回答	735	2.598	0.495	13.622	0.2587
父親の体格						
	BMI<25	402	Ref			
	BMI>=25	431	1.735	1.193	2.522	0.0039
	無回答	784	2.234	0.988	5.052	0.0536
お子さんにスポーツをさせたいと思いますか？						
	させたい	1,304	0.948	0.317	2.835	0.4691
	させたくない	36	Ref			
	させたいが子どもが乗り気でない	324	1.151	0.366	3.619	0.9232
	その他	131	0.788	0.211	2.939	0.8103
	無回答	122	0.612	0.162	2.316	0.7222

※両親の体格に加え、「スポーツをさせたいと思う」かも考慮に入れて検討を行った。母親のスポーツをさせる意向は有意に見の肥満と関連していたが、横断研究であるため、肥満であるから「子どもにスポーツをさせたいと思っている」と考えられる結果であった。

肥満に対するオッズ比

肥満に対する多重ロジスティック回帰分析（変量効果：学年・性別）						
	項目	n	オッズ比	95%CI	95%CI	p
【質問 46】 食事を残す状況						
Q46	残す	1,285	0.550	0.408	0.740	<0.0001
Q46	残さない	792	Ref			
Q46	無回答	25	0.537	0.112	2.563	0.4350
【質問 48】 普段よく食べるおやつ（複数回答可）						
Q48	おやつ：飴	771	0.612	0.453	0.826	0.0014
Q48	おやつ：チョコレート	1,014	0.745	0.561	0.988	0.0410
【質問 49】 おやつは主にだれと食べますか？（複数回答可）						
Q49	兄弟姉妹とおやつを食べる	1,050	0.660	0.492	0.884	0.0055
【質問 52】 1 週間の運動日数（体育を除く）						
Q52	ほとんど毎日運動をする	762	Ref			
Q52	ときどき	371	1.176	0.774	1.789	0.4471
Q52	たまに	315	1.435	0.898	2.293	0.1307
Q52	ほとんどしない	460	0.950	0.522	1.730	0.8679
Q52	無回答	9	1.810	0.088	37.369	0.7007
【質問 53】 1 日の運動時間（体育を除く）						
Q53	1 時間以上	921	0.852	0.571	1.271	0.4314
Q53	1 時間未満	985	Ref			
Q53	無回答	11	0.651	0.036	11.715	0.7709
【質問 55】 運動をするときの主な運動種目として、最も当てはまるものはどれですか？						
Q55	軽	218	Ref			
Q55	中	538	1.014	0.635	1.617	0.9549
Q55	強	601	0.768	0.446	1.325	0.3430
Q55	その他	229	0.920	0.509	1.662	0.7817
Q55	しない	299	0.631	0.342	1.163	0.1397
Q55	無回答	32	0.504	0.121	2.105	0.3475
【質問 57】 体を動かすことは						
Q57	大好き	646	0.208	0.123	0.354	<0.0001
Q57	好き	940	0.389	0.258	0.588	<0.0001
Q57	嫌い	267	Ref			
Q57	大嫌い	44	0.327	0.104	1.030	0.0562

肥満に対する多重ロジスティック回帰分析（変量効果：学年・性別）						
	項目	n	オッズ比	95%CI	95%CI	p
Q57	無回答	20	0.837	0.126	5.555	0.8535
【質問 58】 スポーツを見ることは						
Q58	大好き	303	1.372	0.764	2.464	0.2899
Q58	好き	1,167	1.467	1.008	2.134	0.0451
Q58	嫌い	382	Ref			
Q58	大嫌い	26	0.420	0.053	3.360	0.4136
Q58	無回答	39	0.847	0.213	3.373	0.8137
母親の体格						
	BMI<25	1,321	Ref			
	BMI>=25	283	2.709	1.923	3.814	<0.0001
	無回答	313	1.309	0.827	2.072	0.2497
母親が、お子さんの運動の習慣化を						
	確実に図っている／図っている	187	0.891	0.636	1.250	0.5039
	図っていない／全く図っていない／こどもに任せている	703	Ref			
	無回答	260	0.918	0.451	1.867	0.8124
父親の体格						
	BMI<25	402	Ref			
	BMI>=25	431	1.705	1.175	2.474	0.0050
	無回答	784	2.194	0.994	4.844	0.0518
父親が、お子さんの運動の習慣化を						
	確実に図っている／図っている	116	0.876	0.451	1.867	0.5090
	図っていない／全く図っていない／こどもに任せている	432	Ref			
	無回答	179	0.588	0.268	1.288	0.1841

※両親の体格に加え、「お子さんの運動の習慣化を図っている」かについても考慮に入れて検討を行ったが、特に明らかな関連は認められなかった。

肥満に対するオッズ比の層別解析

肥満に対する多重ロジスティック回帰分析（変量効果：学年・性別）どちらかが肥満の場合						
	項目	n	オッズ比	95%CI	95%CI	p
【質問 46】食事を残す状況						
Q46	残す	907	0.616	0.433	0.878	0.0073
Q46	残さない	572	Ref			
Q46	無回答	14	0.163	0.0015	1.788	0.1376
【質問 48】普段よく食べるおやつ（複数回答可）						
Q48	おやつ：飴	601	0.608	0.422	0.875	0.0075
Q48	おやつ：チョコレート	797	0.680	0.485	0.955	0.0261
【質問 49】おやつは主にだれと食べますか？（複数回答可）						
Q49	兄弟姉妹とおやつを食べる	835	0.735	0.517	1.044	0.0851
【質問 57】体を動かすことは						
Q57	大好き	510	0.223	0.133	4.596	<0.0001
Q57	好き	741	0.390	0.251	0.374	<0.0001
Q57	嫌い	200	Ref			
Q57	大嫌い	28	0.309	0.068	0.605	0.1274
Q57	無回答	14	1.004	0.219	1.399	0.9955
肥満に対する多重ロジスティック回帰分析（変量効果：学年・性別）どちらも肥満とは報告していない場合						
【質問 46】食事を残す状況						
Q46	残す	254	0.490	0.298	0.806	0.0051
Q46	残さない	164	Ref			
Q46	無回答	6	1.493	0.215	10.381	0.6849
【質問 48】普段よく食べるおやつ（複数回答可）						
Q48	おやつ：飴	170	0.647	0.390	1.071	0.0902
Q48	おやつ：チョコレート	217	0.822	0.507	1.333	0.4263
【質問 49】おやつは主にだれと食べますか？（複数回答可）						
Q49	兄弟姉妹とおやつを食べる	215	0.529	0.317	0.881	0.0146
【質問 57】体を動かすことは						
Q57	大好き	136	0.281	0.134	0.592	0.0009
Q57	好き	199	0.688	0.367	1.289	0.2422
Q57	嫌い	67	Ref			
Q57	大嫌い	16	0.271	0.367	1.289	0.1143
Q57	無回答	6	0.193	0.016	2.310	0.1933

※両親の肥満の有無と各種要因が子どもの肥満に対して相互作用を有しているか、層別解析を行ったが、異なるリスクを有するような項目は認められなかった。

(3) 登校状況について

【質問 59-①】 これまでいずれかの学年で年間 30 日以上の欠席をした学年の有無、及びその学年の延べ数

	人数	30 日以上 欠席した学年なし	30 日以上 欠席した学年あり	左記学年の延べ数
全体	2,102	83.5	16.5	400
学年別				
小1	417	97.8	2.2	9
小4	412	81.3	18.7	84
中1	522	80.1	19.9	124
高1	732	78.8	21.2	182
無回答	19	94.7	5.3	1
男女別				
男	1,080	82.6	17.4	220
女	1,014	84.4	15.6	180
無回答	8	100.0	0.0	0

これまでに年間30日以上欠席したことがある児童・生徒(不登校歴あり)は2,102名中346名(16.5%)であった。そのうち45名は複数年を選択しており、年間30日以上欠席した学年の延べ数は400であった。小4以上では2割で不登校歴があり、男児の方が高い傾向があった。

※新型コロナウイルス感染症に感染した、または感染拡大防止のため登校できなかった日を含む。

【質問 59-②】年間 30 日以上欠席をした学年

	延べ 人数	小学 1年	小学 2年	小学 3年	小学 4年	小学 5年	小学 6年	中学 1年	中学 2年	中学 3年	高校 1年
全体	400	3.3	3.3	17.8	2.3	4.5	20.8	7.8	7.8	27.5	5.3
学年別											
小1	9	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小4	84	0.0	11.9	81.0	7.1	-	-	-	-	-	-
中1	124	1.6	0.8	0.8	0.8	13.7	64.5	17.7	-	-	-
高1	182	1.1	1.1	0.5	1.1	0.5	1.6	4.9	17.0	60.4	11.5
無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男女別											
男	220	3.2	4.1	16.8	2.7	5.9	21.8	6.4	5.9	29.1	4.1
女	180	3.3	2.2	18.9	1.7	2.8	19.4	9.4	10.0	25.6	6.7
無回答	0										

これまでに年間 30 日以上欠席したことがある学年では、調査した学年の前年度の頻度が高かった。調査の前年度に年間 30 日休んだ児童・生徒（前年度不登校あり）は 258 名（15.5%）であった。

※新型コロナウイルス感染症に感染した、または感染拡大防止のため登校できなかった日を含む。

【質問 60】 欠席日数合計（令和3年度）

	人数	0～4日	5～14日	15～29日	30～89日	90日以上	無回答
全体	2,102	81.2	13.6	2.3	0.8	0.3	1.9
学年別							
小1	417	83.2	13.2	1.4	0.2	0.5	1.4
小4	412	83.0	13.3	1.7	0.0	0.2	1.7
中1	522	77.2	14.9	2.9	1.9	0.2	2.9
高1	732	81.8	13.0	2.9	0.7	0.3	1.4
無回答	19	78.9	15.8	0.0	0.0	0.0	5.3
男女別							
男	1,080	81.3	13.6	2.6	0.3	0.3	1.9
女	1,014	81.5	13.6	2.1	1.3	0.3	1.3
無回答	8	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	62.5
前年度不登校							
なし	1,408	82.0	13.5	1.7	0.6	0.3	2.1
あり	258	76.3	14.5	6.3	2.0	0.3	0.7
本年度の欠席							
14日以下	1,992	85.6	14.4	0.0	0.0	0.0	0.0
15日以上	71	0.0	0.0	69.0	22.5	8.5	0.0

本調査を行った11月時点で30日以上欠席している児童・生徒は全体で約1%であった。また、本年度不登校傾向の児童・生徒は、全体では71名（3.4%）で、小学生では2.1%、中学生では5.1%、高校生では3.9%であった。前年度不登校あり群では、本年度不登校傾向がある割合がない群に比べて高かった（8.6% vs 2.6%）。

【質問 61】 連続欠席日数（令和3年度）

	人数	0日	2日以内	1週間以内	1ヶ月以内	それ以上	無回答
全体	2,102	58.6	29.3	8.2	1.8	0.2	2.0
学年別							
小1	417	55.2	31.2	10.6	1.4	0.0	1.7
小4	412	62.6	26.9	6.6	1.2	0.7	1.9
中1	522	54.6	31.6	8.8	2.5	0.0	2.5
高1	732	61.3	28.0	7.0	1.9	0.3	1.5
無回答	19	47.4	21.1	21.1	0.0	0.0	10.5
男女別							
男	1,080	56.1	32.2	7.6	1.9	0.3	1.9
女	1,014	61.4	26.3	8.9	1.6	0.2	1.6
無回答	8	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	62.5
前年度不登校							
なし	1,408	60.0	28.6	7.4	1.6	0.3	2.2
あり	258	57.0	30.6	7.8	3.9	0.4	0.4
本年度の欠席							
14日以下	1,992	61.1	29.7	7.7	0.9	0.1	0.6
15日以上	71	9.9	28.2	25.4	28.2	5.6	2.8

1週間以上連続で欠席する割合は、中学生以上で増加していた。前年度不登校のある群ではない群に比べて1週間連続して欠席する割合が高かった。

【質問 62】 教室以外への登校合計日数（令和3年度）

	人数	0～4日	5～14日	15～29日	30～89日	90日以上	無回答
全体	2,102	89.9	4.3	0.5	0.5	1.4	3.4
学年別							
小1	417	92.3	2.4	0.2	0.2	1.2	3.6
小4	412	91.5	2.7	0.7	0.5	1.5	3.2
中1	522	89.7	3.6	0.8	1.1	1.1	3.6
高1	732	87.7	7.0	0.3	0.3	1.6	3.1
無回答	19	89.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5
男女別							
男	1,080	89.4	5.1	0.4	0.6	1.3	3.2
女	1,014	90.9	3.6	0.6	0.4	1.4	3.2
無回答	8	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	62.5
前年度不登校							
なし	1,408	89.6	4.3	0.6	0.5	1.4	3.7
あり	258	87.6	8.1	0.4	1.2	1.6	1.2
本年度の欠席							
14日以下	1,992	91.6	4.2	0.4	0.4	1.4	2.2
15日以上	71	74.7	9.9	2.8	5.6	2.8	4.2

15日以上教室外に登校している児童・生徒は全体では2.4%であった。

本年度不登校傾向のある群ではない群よりも15日以上教室外に登校している割合が高かった(11.2% vs 2.2%)。昨年度不登校のある群では、あまり差はなかった(3.2% vs 2.5%)。

【質問 63】 校内で最も長く過ごした場所（令和3年度）

	人数	教室	別室（集団）	別室（個別）	保健室	その他	無回答
全体	2,102	98.2	0.2	0.3	0.1	0.2	0.9
学年別							
小1	417	99.5	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2
小4	412	97.1	0.7	0.2	0.2	0.2	1.4
中1	522	97.3	0.0	0.8	0.2	0.2	1.5
高1	732	98.9	0.3	0.0	0.1	0.3	0.4
無回答	19	94.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
男女別							
男	1,080	98.9	0.2	0.2	0.0	0.3	0.5
女	1,014	98.0	0.3	0.4	0.3	0.1	0.9
無回答	8	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5
前年度不登校							
なし	1,408	97.6	0.4	0.4	0.1	0.3	1.3
あり	258	99.2	0.0	0.0	0.4	0.0	0.4
本年度の欠席							
14日以下	1,992	99.0	0.3	0.2	0.1	0.2	0.4
15日以上	71	94.4	0.0	4.2	1.4	0.0	0.0

【質問 64】 校内で 2 番目に長く過ごした場所（令和 3 年度）

	人数	教室	別室（集団）	別室（個別）	保健室	その他	無回答
全体	2,102	6.4	8.1	1.1	3.4	6.6	74.3
学年別							
小1	417	5.5	4.1	1.7	1.2	3.1	84.4
小4	412	8.2	7.0	2.2	3.9	3.6	75.1
中1	522	2.9	5.1	0.8	5.1	8.6	77.4
高1	732	8.0	13.2	0.4	3.3	9.0	66.0
無回答	19	15.8	5.3	0.0	5.3	5.3	68.4
男女別							
男	1,080	7.8	8.1	1.3	2.1	5.7	75.0
女	1,014	5.0	8.2	0.9	4.9	7.6	73.4
無回答	8	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	87.5
前年度不登校							
なし	1,408	7.5	9.1	1.1	4.1	7.2	71.0
あり	258	6.2	8.9	0.4	3.1	9.3	72.1
本年度の欠席							
14 日以下	1,992	6.9	8.1	1.1	3.0	6.7	74.3
15 日以上	71	8.5	8.5	1.4	16.9	4.2	60.6

校内で最も長く過ごした場所は、どの学年でも 97%以上が教室であった。また、前年度不登校あり群では 99.2%、本年度不登校傾向あり群では 94.4%が最も長く教室で過ごしていた。教室以外では、別室（集団）、保健室、別室（個別）の順であった。別室利用については、学年があがるごとに個別から集団の割合が高くなっていった。本年度不登校傾向あり群では、別室（個別）の割合や保健室で過ごしている割合が高かった。また、「その他」では、体育館、校庭、部活動の場所などが多くを占めていた。

【質問 65】 学校に滞在していた時間（令和3度）

	人数	終日	半日以上	半日未満	1時間程度	その他	無回答
全体	2,102	84.2	10.1	2.8	0.2	0.3	2.4
学年別							
小1	417	84.2	11.0	2.2	0.5	0.7	1.4
小4	412	86.4	7.0	2.9	0.7	0.0	2.9
中1	522	85.8	8.0	2.5	0.0	0.2	3.4
高1	732	81.7	12.7	3.4	0.0	0.3	1.9
無回答	19	84.2	10.5	0.0	0.0	0.0	5.3
男女別							
男	1,080	86.3	8.4	3.1	0.2	0.2	1.9
女	1,014	82.2	11.9	2.6	0.3	0.4	2.6
無回答	8	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5
前年度不登校							
なし	1,408	84.4	9.4	3.1	0.1	0.1	2.8
あり	258	82.6	12.4	2.3	0.4	0.4	1.9
本年度の欠席							
14日以下	1,992	85.4	9.8	2.7	0.3	0.3	1.5
15日以上	71	70.4	15.5	8.5	0.0	0.0	5.6

【質問 66】 学校に滞在していた時間として 2 番目に適切なもの（令和 3 度）

	人数	終日	半日以上	半日未満	1 時間程度	その他	無回答
全体	2,102	6.4	8.4	3.3	0.6	0.2	81.1
学年別							
小1	417	5.3	4.3	1.7	0.2	0.2	88.2
小4	412	4.9	7.0	1.5	0.7	0.2	85.7
中1	522	5.9	7.5	3.6	0.6	0.6	81.8
高1	732	8.1	12.2	5.2	0.7	0.0	73.9
無回答	19	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	84.2
男女別							
男	1,080	5.6	8.4	3.1	0.6	0.2	82.2
女	1,014	7.1	8.4	3.6	0.6	0.3	80.0
無回答	8	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
前年度不登校							
なし	1,408	6.6	10.0	3.6	0.7	0.2	78.8
あり	258	6.6	6.2	4.7	0.4	0.4	81.8
本年度の欠席							
14 日以下	1,992	6.4	8.1	3.1	0.6	0.2	81.7
15 日以上	71	7.0	16.9	12.7	1.4	0.0	62.0

終日学校に滞在している児童・生徒は 84.2%であった。どの学年でも女子においてその割合が低く、本年度不登校傾向のある群ではない群に比べてその割合は低かった（70.4% vs 85.4%）。

【質問 67】 欠席・教室外登校の理由（令和3年度）

	人数	経済	病気	体調	精神	学業	いじめ	人間	教員	決まり	転入	家庭	遊び	外出	分離	リズム	コロナ	
全体	2,102	0.6	36.5	46.0	6.0	0.3	1.1	1.1	0.9	0.3	0.3	2.6	1.7	0.0	0.0	1.1	1.5	
学年別																		
小1	417	0.0	64.3	24.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.8	3.9	2.3	0.0	0.0	0.8	1.6	
小4	412	1.7	50.4	30.6	7.4	0.0	3.3	0.0	0.8	0.0	0.0	4.1	0.8	0.0	0.0	0.8	0.0	
中1	522	0.0	25.4	56.2	7.7	0.6	1.2	2.4	0.6	0.0	0.6	1.2	1.8	0.0	0.0	1.8	0.6	
高1	732	0.9	20.0	60.4	7.1	0.4	0.4	1.3	1.3	0.9	0.0	2.2	1.8	0.0	0.0	0.9	2.2	
無回答	19	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
男女別																		
男	1,080	0.9	37.8	46.3	5.9	0.3	0.9	0.0	0.3	0.3	0.6	2.2	1.9	0.0	0.0	0.6	1.9	
女	1,014	0.3	35.2	45.8	6.0	0.3	1.2	2.1	1.5	0.3	0.0	3.0	1.5	0.0	0.0	1.5	1.2	
無回答	8																	
前年度不登校																		
なし	1,408	0.7	29.2	50.9	7.0	0.5	1.4	1.6	1.2	0.5	0.0	2.6	1.6	0.0	0.0	1.4	1.4	
あり	258	1.1	27.6	57.5	9.2	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
今年度欠席																		
14日以下	1,992	0.7	37.3	46.6	4.9	0.3	1.2	0.7	1.0	0.3	0.3	2.5	1.7	0.0	0.0	1.2	1.3	
15日以上	71	0.0	25.0	45.8	20.8	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

【質問 68】 質問 67 で答えたもの以外の理由（令和3年度）

	人数	経済	病気	体調	精神	学業	いじめ	人間	教員	決まり	転入	家庭	遊び	外出	分離	リズム	コロナ	その他
全体	2,102	1.3	16.2	27.5	14.0	0.9	2.2	6.6	3.9	1.7	0.4	3.5	0.4	1.7	0.9	5.2	4.4	9.2
学年別																		
小1	417	0.0	17.8	22.2	11.1	0.0	4.4	2.2	0.0	4.4	0.0	8.9	0.0	2.2	2.2	2.2	6.7	15.6
小4	412	6.7	6.7	31.1	15.6	0.0	2.2	6.7	4.4	2.2	2.2	0.0	0.0	2.2	2.2	2.2	4.4	11.1
中1	522	0.0	18.7	30.7	16.0	1.3	1.3	8.0	2.7	1.3	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	9.3	2.7	5.3
高1	732	0.0	19.7	23.0	13.1	1.6	1.6	8.2	8.2	0.0	0.0	1.6	1.6	3.3	0.0	4.9	4.9	8.2
無回答	19	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男女別																		
男	1,080	2.9	13.5	26.0	11.5	1.9	3.8	6.7	2.9	1.0	0.0	2.9	1.0	1.9	1.0	7.7	3.8	11.5
女	1,014	0.0	18.4	28.8	16.0	0.0	0.8	6.4	4.8	2.4	0.8	4.0	0.0	1.6	0.8	3.2	4.8	7.2
無回答	8																	
前年度不登校																		
なし	1,408	1.4	15.1	28.8	16.4	1.4	2.7	7.5	6.2	1.4	0.7	1.4	0.0	1.4	0.7	5.5	6.8	2.7
あり	258	2.8	19.4	25.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	2.8	2.8	2.8	0.0	8.3	11.1	8.3
今年度欠席																		
14日以下	1,992	1.6	16.1	29.0	13.5	1.0	1.6	4.7	4.1	2.1	0.5	4.1	0.5	1.6	1.0	4.1	10.4	4.1
15日以上	71	0.0	15.6	18.8	18.8	0.0	3.1	18.8	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	9.4	3.1	6.3

実際の選択肢は、「経済的な理由」、「入院や通院が必要な身体的な病気（風邪などの感染症・怪我を含む）」、「上記以外の体調不良（だるさ・頭痛・腹痛・吐き気など）」、「精神的な不調（不安・気分の落ち込み・無気力・幻聴など）」、「学業不振」、「いじめ」、「いじめを除く児童・生徒との人間関係」、「教職員との関係」、「学校の決まり等をめぐる問題」、「転編入・進級による不適應」、「家庭に関わる問題」、「遊びたいから」、「家の外に出たくないから」、「家族と離れられないから」、「生活リズムの乱れ」である。

体では、体調不良が46%、身体的な病気が36.5%、精神的な不調が6.0%の順に多かった。学年があがるごとに、体調不良の割合が増え、身体的な病気の割合が減っていた。また、精神的な不調は、小1では約1%であったが、小4以降は約7%であった。

【質問 69】 体調不良による登校渋り（令和3年度）

	人数	しばしば	ときどき	まれに	ほとんどない	無回答
全体	2,102	2.8	7.3	10.8	75.7	3.4
学年別						
小1	417	1.9	5.0	10.1	79.1	3.8
小4	412	2.7	5.8	10.9	78.4	2.2
中1	522	4.0	8.8	10.7	72.6	3.8
高1	732	2.5	8.2	11.2	74.7	3.4
無回答	19	0.0	10.5	15.8	63.2	10.5
男女別						
男	1,080	2.5	7.0	10.4	77.2	2.9
女	1,014	3.1	7.6	11.3	74.5	3.6
無回答	8	0.0	0.0	12.5	25.0	62.5
前年度不登校						
なし	1,408	2.9	7.8	11.1	74.6	3.6
あり	258	3.5	7.8	10.5	77.1	1.2
本年度の欠席						
14日以下	1,992	2.0	6.7	11.1	77.2	3.0
15日以上	71	23.9	23.9	9.9	40.8	1.4

体調不良による登校渋りは、「しばしば」が2.8%、「ときどき」が7.3%であった。中1で「しばしば」が4.0%、「ときどき」が8.8%と両方を合わせた割合は中1が最も高かった。前年度不登校の有無での違いはあまり認めなかったが、本年度不登校傾向あり群では約半数で「しばしば」または「ときどき」体調不良による登校渋りを認めていた。

【質問 70】 欠席の有無（令和3年11月時点の直近1ヶ月）

	人数	なし	あり	無回答		「あり」の平均値	「あり」の中央値
全体	2,102	72.1	26.7	1.2	全体	2.3	2.0
学年別				学年別			
小1	417	71.7	27.1	1.2	小1	2.0	1.0
小4	412	75.5	24.0	0.5	小4	2.0	1.0
中1	522	70.9	27.0	2.1	中1	2.8	1.0
高1	732	71.3	27.9	0.8	高1	2.4	2.0
無回答	19	68.4	26.3	5.3	無回答	2.2	2.0
男女別				男女別			
男	1,080	73.5	25.6	0.9	男	2.1	1.0
女	1,014	70.9	28.1	1.0	女	2.6	1.0
無回答	8	25.0	12.5	62.5	無回答	1.0	1.0
前年度不登校				前年度不登校			
なし	1,408	72.1	26.6	1.3	なし	2.4	2.0
あり	258	72.9	27.1	0.0	あり	2.8	2.0
本年度の欠席				本年度の欠席			
14日以下	1,992	73.9	25.6	0.5	14日以下	2.0	1.0
15日以上	71	26.8	70.4	2.8	15日以上	6.2	3.0

※新型コロナウイルス感染症に感染した、または感染拡大防止のために登校できなかった日を含む。

【質問 71】 連続欠席日数（令和3年11月時点の直近1ヶ月）

	人数	0日	2日以内	1週間以内	1ヶ月以内	無回答
全体	2,102	79.8	13.2	3.5	0.5	3.1
学年別						
小1	417	79.6	13.9	4.1	0.0	2.4
小4	412	83.5	11.2	2.2	0.7	2.4
中1	522	77.4	13.8	3.4	0.6	4.8
高1	732	79.6	13.4	3.8	0.5	2.6
無回答	19	73.7	15.8	5.3	0.0	5.3
男女別						
男	1,080	79.9	13.0	3.1	0.4	3.6
女	1,014	80.0	13.5	3.8	0.6	2.1
無回答	8	37.5	0.0	0.0	0.0	62.5
前年度不登校						
なし	1,408	79.5	13.0	3.4	0.6	3.6
あり	258	82.2	12.8	2.7	0.8	1.6
本年度の欠席						
14日以下	1,992	81.9	12.7	2.8	0.3	2.4
15日以上	71	36.6	32.4	22.5	7.0	1.4

※新型コロナウイルス感染症に感染した、または感染拡大防止のために登校できなかった日を含む。

【質問 72】 教室以外への登校の有無（令和3年11月時点の直近1ヶ月）

	人数	なし	あり	無回答		「あり」の平均値	「あり」の中央値
全体	2,102	93.9	2.6	3.6	全体	4.8	2.0
学年別				学年別			
小1	417	95.9	1.4	2.6	小1	10.0	9.0
小4	412	95.1	2.4	2.4	小4	10.8	6.5
中1	522	91.0	3.8	5.2	中1	2.9	2.0
高1	732	94.0	2.5	3.6	高1	2.0	1.0
無回答	19	94.7	0.0	5.3	無回答	-	
男女別				男女別			
男	1,080	93.4	2.4	4.2	男	4.4	2.0
女	1,014	94.9	2.8	2.4	女	5.2	2.0
無回答	8	25.0	0.0	75.0	無回答	-	
前年度不登校				前年度不登校			
なし	1,408	92.9	2.9	4.2	なし	4.8	2.0
あり	258	95.7	2.7	1.6	あり	2.3	2.0
本年度の欠席				本年度の欠席			
14日以下	1,992	94.8	2.3	3.0	14日以下	5.0	2.0
15日以上	71	87.3	11.3	1.4	15日以上	4.2	2.0

教室以外への登校をしている児童・生徒の割合は 2.6%で、本年度不登校傾向がある児童・生徒でその割合が高かった（11.3% vs 2.3%）。

【質問 73】 校内で最も長く過ごした場所（令和3年11月時点の直近1ヶ月）

	人数	教室	集別室	個別室	保健室	その他	無回答
全体	2,102	96.4	0.2	0.3	0.1	0.3	2.6
学年別							
小1	417	97.6	0.0	0.0	0.0	0.2	2.2
小4	412	95.9	0.7	0.5	0.2	0.2	2.4
中1	522	94.7	0.2	0.8	0.2	0.4	3.8
高1	732	97.4	0.1	0.0	0.1	0.3	2.0
無回答	19	94.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
男女別							
男	1,080	96.9	0.3	0.3	0.0	0.4	2.2
女	1,014	96.5	0.2	0.3	0.3	0.2	2.6
無回答	8	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5
前年度不登校							
なし	1,408	96.3	0.4	0.4	0.1	0.2	2.6
あり	258	96.5	0.0	0.0	0.4	0.8	2.3
本年度の欠席							
14日以下	1,992	97.3	0.3	0.2	0.1	0.3	1.9
15日以上	71	91.5	0.0	4.2	1.4	0.0	2.8

【質問 74】 校内で2番目に長く過ごした場所（令和3年11月時点の直近1ヶ月）

	人数	教室	集別室	個別室	保健室	その他	無回答
全体	2,102	7.4	5.6	0.9	2.1	4.6	79.5
学年別							
小1	417	4.8	2.9	1.7	0.5	1.7	88.5
小4	412	8.3	3.6	1.7	2.4	1.7	82.3
中1	522	6.1	3.1	0.8	3.2	6.1	80.7
高1	732	9.0	10.1	0.0	2.2	6.7	72.0
無回答	19	21.1	0.0	0.0	0.0	5.3	73.7
男女別							
男	1,080	7.4	5.9	1.0	1.2	3.5	80.9
女	1,014	7.5	5.2	0.7	3.1	5.7	77.8
無回答	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
前年度不登校							
なし	1,408	7.8	6.3	0.8	2.7	5.0	77.5
あり	258	8.5	6.6	0.0	1.9	7.0	76.0

本年度の欠席							
14 日以下	1,992	7.3	5.7	0.9	1.8	4.7	79.8
15 日以上	71	8.5	5.6	1.4	14.1	2.8	67.6

多くの児童・生徒が教室で過ごしており、性別や学年、前年度不登校の有無で違いはほとんど認めなかった。教室以外では、高校生では別室（集団）の割合が高く、中1女子・高1女子では保健室の割合が高かった。また、本年度不登校傾向のある群では、保健室の割合が高かった。

【質問 75】 学校に滞在していた時間（令和3年11月時点の直近1ヶ月）

	人数	終日	半日以上	半日未満	1時間程度	その他	無回答
全体	2,102	83.8	9.1	3.2	0.1	0.3	3.5
学年別							
小1	417	83.7	10.3	2.2	0.0	0.7	3.1
小4	412	85.4	7.0	2.9	0.5	0.2	3.9
中1	522	84.3	6.7	3.3	0.2	0.2	5.4
高1	732	82.5	11.3	4.0	0.0	0.1	2.0
無回答	19	84.2	10.5	0.0	0.0	0.0	5.3
男女別							
男	1,080	85.6	7.2	3.1	0.1	0.2	3.8
女	1,014	82.3	11.2	3.3	0.2	0.4	2.6
無回答	8	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
前年度不登校							
なし	1,408	84.1	8.3	3.6	0.1	0.0	3.8
あり	258	82.2	11.6	2.7	0.4	1.2	1.9
本年度の欠席							
14日以下	1,992	84.8	9.0	3.0	0.1	0.3	2.9
15日以上	71	73.2	11.3	9.9	2.8	0.0	2.8

【質問 76】 学校に滞在していた時間として2番目に適切なもの
（令和3年11月時点の直近1ヶ月）

	人数	終日	半日以上	半日未満	1時間程度	その他	無回答
全体	2,102	8.8	6.0	2.2	0.6	0.4	82.1
学年別							
小1	417	5.3	2.2	1.4	0.7	0.5	89.9
小4	412	8.5	5.3	0.5	0.2	0.2	85.2
中1	522	8.6	5.4	2.1	0.6	0.6	82.8
高1	732	10.8	9.0	3.7	0.7	0.3	75.5
無回答	19	15.8	5.3	0.0	0.0	0.0	78.9
男女別							
男	1,080	7.8	5.4	1.9	0.6	0.5	83.8
女	1,014	9.7	6.7	2.5	0.5	0.3	80.4
無回答	8	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
前年度不登校							
なし	1,408	9.6	7.3	2.3	0.6	0.3	80.0
あり	258	9.3	5.0	3.1	0.4	0.8	81.4

本年度の欠席							
14 日以下	1,992	8.6	5.9	2.1	0.6	0.4	82.5
15 日以上	71	12.7	11.3	7.0	0.0	0.0	69.0

全体では、「半日以上」が9.1%、「半日未満」が3.2%、「1 時間程度」が0.1%であった。小1・小4・中1では女兒の方が終日学校に滞在していな児童・生徒の割合が高かった。前年度不登校歴の有無の影響はあまりなかったが、本年度不登校傾向のある群では「半日以上」「半日未満」「1 時間程度」ともに高い割合であった。

【質問 77】 欠席・教室外登校の理由（令和3年11月時点の直近1ヶ月）

	人数	経済	病気	体調	精神	学業	いじめ	人間	教員	決まり	転入	家庭	遊び	外出	分離	リズム	コロナ
全体	2,102	0.8	35.5	46.1	7.3	0.3	1.1	1.4	1.1	0.8	0.8	1.6	1.9	0.0	0.0	0.8	0.5
学年別																	
小1	417	0.0	60.3	29.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	2.9	1.5	2.9	0.0	0.0	1.5	0.0
小4	412	4.2	51.4	27.8	6.9	0.0	4.2	0.0	2.8	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中1	522	0.0	23.7	54.8	10.8	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	3.2	0.0	0.0	1.1	0.0
高1	732	0.0	21.6	59.0	9.0	0.7	0.7	1.5	1.5	1.5	0.7	0.0	1.5	0.0	0.0	0.7	1.5
無回答	19	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男女別																	
男	1,080	1.7	40.6	39.4	7.4	0.0	1.1	0.0	0.6	0.6	1.7	2.3	2.9	0.0	0.0	0.6	1.1
女	1,014	0.0	30.9	52.1	7.2	0.5	1.0	2.6	1.5	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0
無回答	8																
前年度不登校																	
なし	1,408	0.8	27.6	52.4	8.4	0.4	1.6	1.2	1.6	0.8	0.0	2.0	1.6	0.0	0.0	0.8	0.8
あり	258	2.0	38.8	38.8	12.2	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
今年度欠席																	
14日以下	1,992	0.9	36.8	46.7	5.3	0.3	0.9	0.6	1.2	0.9	0.9	1.9	1.9	0.0	0.0	0.9	0.6
15日以上	71	0.0	24.4	44.4	22.2	0.0	2.2	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【質問 78】 質問 77 で答えたもの以外の理由（令和 3 年 1 1 月時点の直近 1 ヶ月）

	人数	経済	病気	体調	精神	学業	いじめ	人間	教員	決まり	転入	家庭	遊び	外出	分離	リズム	コロナ	その他	
全体	2,102	2.7	15.5	25.5	18.2	3.6	1.8	7.3	2.7	0.9	0.0	1.8	1.8	0.0	0.0	3.6	2.7	11.8	
学年別																			
小1	417	0.0	21.4	21.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	
小4	412	12.0	8.0	20.0	24.0	4.0	4.0	16.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	
中1	522	0.0	15.0	30.0	12.5	2.5	2.5	7.5	5.0	2.5	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	10.0	2.5	7.5	
高1	732	0.0	19.4	25.8	16.1	6.5	0.0	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	6.5	16.1	
無回答	19																		
男女別																			
男	1,080	5.3	10.5	22.8	15.8	7.0	1.8	8.8	0.0	0.0	0.0	3.5	1.8	0.0	0.0	5.3	3.5	14.0	
女	1,014	0.0	20.8	28.3	20.8	0.0	1.9	5.7	5.7	1.9	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	1.9	1.9	9.4	
無回答	8																		
前年度不校																			
なし	1,408	2.6	12.8	24.4	19.2	5.1	2.6	9.0	3.8	1.3	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	3.8	11.5	2.6	
あり	258	5.6	22.2	33.3	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6	5.6	5.6	
今年度欠席																			
14日以下	1,992	3.5	16.5	24.7	16.5	4.7	2.4	3.5	1.2	1.2	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0	2.4	15.3	3.5	
15日以上	71	0.0	12.0	28.0	24.0	0.0	0.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	

質問 67・68 と同様の傾向が見られた。

【欠席・教室外登校の理由（令和3年11月時点の直近1ヶ月）と肥満・う歯・歯磨き・睡眠との関連】

	n	身体的な病気		体調不良		精神的な不調		
		なし	あり	なし	あり	なし	あり	
睡眠時間	許容範囲内	1,713	1,591 92.9%	122 7.1%	1,575 91.9%	138 8.1%	1,682 98.2%	31 1.8%
	不適切	378	359 95.0%	19 5.0%	327 86.5%	51 13.5%	365 96.6%	13 3.4%
歯磨きの頻度	毎日	1,994	1,859 93.2%	135 6.8%	1,815 91.0%	179 9.0%	1,957 98.1%	37 1.9%
	それ以外	102	96 94.1%	6 5.9%	92 90.2%	10 9.8%	95 93.1%	7 6.9%
う歯	なし	636	598 94.0%	38 6.0%	579 91.0%	57 9.0%	623 98.0%	13 2.0%
	あり	394	360 91.4%	34 8.6%	361 91.6%	33 8.4%	388 98.5%	6 1.5%
肥満	なし	1,669	1,568 93.9%	101 6.1%	1,514 90.7%	155 9.3%	1,636 98.0%	33 2.0%
	あり	264	236 89.4%	28 10.6%	245 92.8%	19 7.2%	256 97.0%	8 3.0%

理由として頻度の高かった身体的な病気、体調不良、精神的な不調の3つと、生活習慣に関連する肥満・う歯・歯磨き・睡眠との関連を分析した。その結果、睡眠時間と体調不良（13.5% vs 8.1%）・精神的な不調（3.4% vs 1.8%）、歯磨きの頻度と精神的な不調（6.9% vs 1.9%）、肥満と身体的な病気（10.6% vs 6.1%）とに関連が認められた。う歯はいずれの理由とも関連を認めなかった。

※

許容範囲の睡眠時間：小学生 7-12 時間、中学生 7-11 時間

う歯あり：未治療と治療済みのう歯あり

肥満あり：肥満度 20%以上（肥満度(%) = $100 \times (\text{現在の体重} - \text{標準体重}) / \text{標準体重}$ ）

【質問 79】 体調不良による登校渋り（令和3年11月時点の直近1ヶ月）

	人数	しばしば	ときどき	まれに	ほとんどない	無回答
全体	2,102	1.8	5.4	6.5	82.4	3.9
学年別						
小1	417	1.0	3.1	6.0	86.6	3.4
小4	412	1.9	3.9	7.3	83.7	3.2
中1	522	2.9	7.5	5.2	80.5	4.0
高1	732	1.4	6.0	7.1	81.0	4.5
無回答	19	0.0	5.3	15.8	73.7	5.3
男女別						
男	1,080	1.7	5.3	5.7	83.8	3.5
女	1,014	1.9	5.5	7.4	81.5	3.7
無回答	8	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0
前年度不登校						
なし	1,408	1.8	5.6	6.7	81.5	4.3
あり	258	3.1	7.8	5.4	81.4	2.3
本年度の欠席						
14日以下	1,992	1.3	4.9	6.5	83.9	3.4
15日以上	71	15.5	22.5	9.9	50.7	1.4

全体では「しばしば」と「ときどき」を合わせると7.2%で、前年度不登校あり群では、「しばしば」も「ときどき」もなし群よりも割合が高く（10.9% vs 7.4%）、また本年度不登校傾向のある群でもなし群に比べて高い割合であった（38.0% vs 6.2%）。

【質問 80】 相談先 (かつて)

	人数	スクール カウンセラー	公的	児相	精神科	その他病院	なし	無回答
全体	2,102	6.3	2.3	1.5	2.6	1.3	80.5	5.5
学年別								
小1	417	1.9	2.8	1.2	1.4	1.2	87.4	4.2
小4	412	9.3	3.9	2.3	3.6	1.6	73.2	6.1
中1	522	7.6	2.2	1.3	4.0	2.0	76.0	6.9
高1	732	6.0	1.3	1.1	1.7	0.7	84.4	4.8
無回答	19	4.8	0.0	9.5	4.8	0.0	76.2	4.8
男女別								
男	1,080	5.7	2.9	1.6	3.2	1.5	79.7	5.5
女	1,014	7.0	1.7	1.3	2.1	1.0	81.9	5.0
無回答	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0
前年度不登校								
なし	1,408	7.1	2.2	1.4	2.8	1.2	79.4	5.9
あり	258	8.8	2.6	1.5	3.7	1.8	76.2	5.5
本年度の欠席								
14日以下	1,992	5.8	2.3	1.4	2.6	1.2	81.7	5.0
15日以上	71	18.8	3.8	2.5	6.3	5.0	61.3	2.5

全体では、スクールカウンセラーへの相談は 6.3%、精神科・児童精神科・心療内科の受診は 2.6%、公的相談機関への相談は 2.3%であった。

前年度不登校の有無で相談・受診の割合はあまり変わらないが、本年度不登校傾向のある群では、スクールカウンセラーへの相談 (18.8% vs 5.8%)、精神科受診 (6.3% vs 2.6%) と相談・受診の割合は高かった。

【質問 81】 相談先（現在）

	人数	スクール カウンセラー	公的	児相	精神科	その他病院	なし	無回答
全体	2,102	1.2	0.8	0.6	1.8	0.8	88.2	6.7
学年別								
小1	417	0.5	0.5	0.5	1.4	0.7	90.4	6.0
小4	412	3.1	1.4	1.4	2.4	1.2	82.5	7.9
中1	522	1.0	1.1	0.0	2.5	1.3	86.5	7.6
高1	732	0.7	0.4	0.4	1.2	0.1	91.6	5.6
無回答	19	5.0	0.0	5.0	0.0	0.0	80.0	10.0
男女別								
男	1,080	1.1	0.9	0.5	2.3	1.1	87.7	6.4
女	1,014	1.4	0.7	0.7	1.3	0.4	89.1	6.5
無回答	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0
前年度不登校								
なし	1,408	1.3	0.8	0.6	2.0	0.6	87.8	7.0
あり	258	1.9	1.5	0.4	1.5	1.5	87.4	5.7
本年度の欠席								
14日以下	1,992	1.0	0.7	0.5	1.7	0.6	89.2	6.2
15日以上	71	6.8	4.1	1.4	5.5	4.1	75.3	2.7

全体では、スクールカウンセラーへの相談は1.2%、精神科・児童精神科・心療内科の受診は1.8%、公的相談機関への相談は0.8%であった。

前年度不登校の有無で相談・受診の割合はあまり変わらないが、本年度不登校傾向のある群では、スクールカウンセラーへの相談（6.8% vs 1.0%）、精神科受診（5.5% vs 1.7%）と相談・受診の割合は高かった。

【質問 82】 学校以外の通い先（かつて）

	人数	塾	学童	民間	公的	デイケア	なし	無回答
全体	2,102	44.0	17.5	0.3	0.5	0.3	34.6	2.7
学年別								
小1	417	27.2	23.6	0.4	0.7	0.4	44.6	3.1
小4	412	37.4	26.9	0.0	1.0	0.2	30.3	4.2
中1	522	46.7	15.3	0.2	0.3	0.5	33.8	3.2
高1	732	56.1	9.6	0.6	0.2	0.2	32.1	1.1
無回答	19	25.0	30.0	0.0	0.0	0.0	35.0	10.0
男女別								
男	1,080	42.4	17.1	0.3	0.7	0.3	36.3	2.9
女	1,014	46.0	18.0	0.3	0.3	0.4	32.9	2.0
無回答	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0
前年度不登校								
なし	1,408	48.0	16.0	0.4	0.5	0.2	32.2	2.7
あり	258	49.8	15.0	0.0	0.3	1.0	31.7	2.1
本年度の欠席								
14日以下	1,992	44.1	17.7	0.3	0.5	0.3	34.9	2.2
15日以上	71	46.8	16.5	1.3	1.3	1.3	29.1	3.8

全体では44%が塾に通っており、学年があがる毎に割合が増加していた。前年度不登校の有無や本年度不登校傾向の有無では塾に通う割合は変わらなかった。「民間の施設（フリースクールなど）」「公的な施設（適応指導教室など）」「デイケア」については、前年度不登校あり群で1.3%、本年度不登校傾向あり群で4.2%であった。

【質問 83】 学校以外の通い先（現在）

	人数	塾	学童	民間	公的	デイケア	なし	無回答
全体	2,102	31.4	9.5	0.2	0.4	0.4	54.9	3.1
学年別								
小1	417	34.6	29.9	0.2	0.9	0.4	31.8	2.1
小4	412	46.8	13.6	0.0	0.7	0.0	35.7	3.2
中1	522	36.6	0.8	0.2	0.2	0.9	56.4	4.9
高1	732	16.2	0.1	0.4	0.0	0.3	80.5	2.5
無回答	19	42.1	21.1	0.0	0.0	0.0	31.6	5.3
男女別								
男	1,080	28.4	9.3	0.4	0.4	0.3	57.7	3.6
女	1,014	34.9	9.8	0.1	0.4	0.6	52.1	2.2
無回答	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0
前年度不登校								
なし	1,408	30.2	4.1	0.3	0.2	0.2	61.6	3.4
あり	258	31.9	2.3	0.0	0.4	1.5	60.5	3.4
本年度の欠席								
14日以下	1,992	32.0	9.9	0.2	0.3	0.4	54.8	2.5
15日以上	71	24.3	4.1	1.4	1.4	1.4	62.2	5.4

全体では 31.4%が塾に通っているが、高校 1 年生で塾に通っている児童・生徒の割合は 16.2%であった。前年度不登校の有無では塾に通う割合は変わらなかったが、本年度不登校傾向のある群では塾に通っている割合が低かった。「民間の施設（フリースクールなど）」「公的な施設（適応指導教室など）」「デイケア」については、前年度不登校あり群で 1.9%、本年度不登校傾向あり群で 4.6%であった。

【質問 84】 保護者との会話

	人数	よく	ときどき	たまに	ほとんどない	無回答
全体	2,102	56.7	27.4	10.7	4.1	1.0
学年別						
小1	417	66.7	24.9	6.5	1.4	0.5
小4	412	61.7	24.0	10.7	2.9	0.7
中1	522	54.0	29.7	11.1	3.6	1.5
高1	732	49.6	29.4	13.1	6.8	1.1
無回答	19	78.9	15.8	0.0	0.0	5.3
男女別						
男	1,080	47.2	31.6	14.4	5.9	0.8
女	1,014	67.1	23.2	6.8	2.3	0.7
無回答	8	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0
前年度不登校						
なし	1,408	54.5	27.1	12.1	4.9	1.3
あり	258	50.8	33.7	10.5	4.7	0.4
本年度の欠席						
14日以下	1,992	57.1	27.8	10.5	4.1	0.5
15日以上	71	56.3	21.1	16.9	5.6	0.0

女子の方が保護者との会話は多く、学年があがる毎に保護者との会話は減る傾向が見られた。保護者との会話を「よく」する児童・生徒の割合は、前年度不登校あり群で低く（50.8% vs 54.5%）、本年度不登校傾向あり群では差はなかった（56.3% vs 57.1%）が、「たまに」と「ときどき」を合わせた割合は、本年度不登校傾向あり群でその割合が高い傾向があった（22.5% vs 14.6%）。

【質問 85】 子どもの主な相談者

	人数	家族	教員	塾	友人	オンライン	無回答
全体	2,102	67.6	5.3	0.3	24.1	0.5	2.3
学年別							
小1	417	86.8	8.2	0.2	3.3	0.0	1.5
小4	412	75.3	7.7	0.2	14.6	0.0	2.3
中1	522	65.1	5.2	0.6	26.4	0.2	2.5
高1	732	54.8	2.5	0.1	38.8	1.4	2.4
無回答	19	85.7	4.8	0.0	4.8	0.0	4.8
男女別							
男	1,080	69.6	5.7	0.5	21.5	0.6	2.2
女	1,014	65.9	4.9	0.1	26.9	0.5	1.8
無回答	8	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	75.0
前年度不登校							
なし	1,408	63.0	4.6	0.4	28.8	0.7	2.5
あり	258	63.2	4.6	0.0	30.0	0.7	1.6
本年度の欠席							
14日以下	1,992	67.9	5.3	0.3	24.3	0.4	1.7
15日以上	71	69.7	4.5	0.0	21.3	2.2	2.2

家族が67.6%と最も多く、友人24.1%、教員5.3%であった。年齢が上がるとともに相談相手は家族や教員の割合が減り、友人の割合が高くなった。性別では、女子は男子に比べて家族よりも友人に相談する傾向が見られた。前年度不登校、本年度不登校傾向の有無では大きな差はなかった。

【質問 86】 よく使う SNS（複数回答可。該当するものがなければ無回答）

	人数	SNS①	SNS②	SNS③	SNS④	SNS⑤	無回答
全体	2,102	62.7	13.4	2.1	23.0	23.3	31.1
学年別							
小1	417	33.6	2.6	2.6	8.2	8.4	61.2
小4	412	36.4	1.7	1.2	3.6	16.7	53.2
中1	522	64.4	6.7	0.8	9.6	25.5	29.7
高1	732	94.3	31.3	3.4	52.2	34.0	1.4
無回答	19	15.8	0.0	0.0	10.5	5.3	78.9
男女別							
男	1,080	62.4	12.2	2.3	18.0	16.7	33.4
女	1,014	63.4	14.7	2.0	28.4	30.1	28.3
無回答	8	25.0	12.5	0.0	12.5	25.0	75.0
学年性別							
小1・男	213	32.4	2.8	3.3	7.5	6.1	63.8
小1・女	204	34.8	2.5	2.0	8.8	10.8	58.3
小4・男	213	36.6	0.9	0.9	4.2	10.8	56.8
小4・女	199	36.2	2.5	1.5	3.0	23.1	49.2
中1・男	280	61.4	4.3	1.1	5.0	18.9	34.3
中1・女	237	68.4	9.3	0.4	14.8	32.9	23.6
高1・男	370	95.9	30.3	3.5	41.9	24.6	1.1
高1・女	360	93.1	32.5	3.3	63.1	43.9	1.1
地域別							
気仙沼	438	63.9	16.2	4.1	25.3	21.0	29.7
仙台	536	64.0	14.0	1.5	24.3	26.5	28.4
大河原	268	46.3	6.7	1.1	10.4	18.7	47.0
東部	399	66.2	11.3	1.0	24.6	24.3	30.3
北部	461	66.8	15.8	2.6	25.2	23.0	27.1
前年度不登校							
なし	1,408	70.8	15.6	1.8	26.3	27.1	22.7
あり	258	69.4	19.8	3.5	29.5	26.7	24.8
本年度の欠席							
14日以下	1,992	62.8	13.2	2.1	23.1	23.1	31.3
15日以上	71	74.6	23.9	2.8	23.9	28.2	14.1

全体では7割で何らかの SNS を利用していた。学年があがる毎に SNS 利用率は高くなり、高校生では98%以上が何らかの SNS を利用していた。学年により利用する SNS に違いが見られた。地域別では、大河原地域では何らかの SNS を利用している割合は53%と他の地域に比べて低かった。前年度不登校の有無で SNS の利用率に違いはなかったが、本年度不登校傾向のある群ではない群に比べて SNS 利用率が高かった (85.9% vs 68.7%)。

※実際の選択肢は、若者の間で広く使われている5つの SNS 名であった。「SNS①」は特定のユーザー同士のクローズドなコミュニケーションを主目的としたもの、「SNS②」「SNS③」は各ユーザーがオープンに発信しながら双方向につながるもの、「SNS④」「SNS⑤」は写真や動画を投稿・閲覧する指向が強いものである。また、表内の数字の分母は対象者数である。

※1 不登校歴あり

調査した学年の前年度までに年間30日以上欠席したことがある児童・生徒 (2,102名を対象)

※2 前年度不登校あり

調査した学年の前年度の学年で年間30日以上欠席したことがある児童・生徒 (全回答者2,102名から、学年及び質問59に無回答の者(19名)と調査時に小1の者(417名)を除外した1,666名を対象)

※3 本年度不登校傾向あり

調査した学年の欠席日数が15日以上の児童・生徒

(本調査の調査締切11月24日は全登校日数の約6割にあたるため、調査時点で年間18日以上休んでいる児童・生徒は学年終了時に年間30日以上欠席となる可能性が高く、15日以上欠席を不登校傾向とした)

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大による休校等の影響について

【質問 87】 お子さんが通う学校では学校再開後（2020年5月以降）再度休校になりましたか？

	合計	はい	いいえ	未回答
学年性別	n	%	%	%
小1男子	213	5.2	92.5	2.3
小1女子	204	6.4	88.7	4.9
小4男子	213	12.2	86.9	0.9
小4女子	199	10.6	88.4	1.0
中1男子	280	19.3	77.9	2.9
中1女子	237	17.3	81.4	1.3
高1男子	370	32.7	64.1	3.2
高1女子	360	25.0	72.8	2.2
地域別	n	%	%	%
仙台	530	14.9	81.7	3.4
大河原	264	5.7	92.8	1.5
東部	397	21.2	75.8	3.0
北部	454	37.0	61.2	1.8
気仙沼	431	7.2	91.0	1.9

学年があがるにつれて再度休校になった割合が高く、北部でその割合は最も高かった。

【質問 88】 オンライン授業は行われましたか？

	合計	はい	いいえ	未回答
学年性別	n	%	%	%
小1男子	213	3.8	94.4	1.9
小1女子	204	2.9	93.6	3.4
小4男子	213	6.1	93.0	0.9
小4女子	199	6.0	93.5	0.5
中1男子	280	10.0	89.6	0.4
中1女子	237	11.8	87.8	0.4
高1男子	370	38.4	58.9	2.7
高1女子	360	47.2	50.6	2.2
地域別	n	%	%	%
仙台	530	34.9	63.6	1.5
大河原	264	6.8	91.7	1.5
東部	397	13.6	84.1	2.3
北部	454	25.8	72.9	1.3
気仙沼	431	7.7	90.7	1.6

小学生では 10%未満、中学生では 10 程度、高校生では 40%程度がオンライン授業を受けていた。

【質問 89】 お子さんの自宅以外における人との接触回数は変化しましたか？

	合計	かなり減った	やや減った	ほぼ同じ	やや増えた	かなり増えた	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1男子	213	23.5	45.5	27.2	1.4	1.4	0.9
小1女子	204	25.0	41.2	29.4	2.9	0.0	1.5
小4男子	213	26.8	37.6	32.4	0.9	0.5	1.9
小4女子	199	24.1	42.2	29.6	2.0	0.5	1.5
中1男子	280	22.9	37.9	37.1	0.7	0.4	1.1
中1女子	237	29.1	32.9	34.2	2.1	0.8	0.8
高1男子	370	18.1	32.4	43.8	1.4	1.1	3.2
高1女子	360	23.1	33.6	37.5	2.5	1.1	2.2
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	24.2	37.9	33.4	1.9	0.6	2.1
大河原	264	26.9	37.5	32.2	1.9	0.4	1.1
東部	397	23.9	36.5	36.0	1.3	0.8	1.5
北部	454	18.3	34.1	42.5	1.8	1.3	2.0
気仙沼	431	26.0	39.4	30.2	1.9	0.7	1.9

学年・性別・地域によらず、減った割合は約5割であった。

【質問 90】 お子さんの友人関係に変化はありましたか？

	合計	とても悪くなった	少し悪くなった	変わらない	少し良くなった	とても良くなった	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1男子	213	0.0	2.8	94.8	0.0	0.9	1.4
小1女子	204	0.0	2.5	93.6	1.0	1.5	1.5
小4男子	213	0.5	6.1	91.1	0.5	1.9	0.0
小4女子	199	0.0	4.0	89.4	4.0	1.5	1.0
中1男子	280	0.7	3.2	90.7	3.2	1.8	0.4
中1女子	237	1.7	6.3	84.8	3.8	2.5	0.8
高1男子	370	0.3	3.5	88.9	2.7	2.4	2.2
高1女子	360	0.8	4.2	86.1	3.1	3.6	2.2
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	0.4	4.0	87.5	3.0	3.2	1.9
大河原	264	0.8	5.3	91.7	0.8	1.1	0.4
東部	397	0.5	4.0	90.4	2.5	1.5	1.0
北部	454	0.2	4.4	89.2	3.1	1.5	1.5
気仙沼	431	0.9	3.0	90.3	1.9	2.8	1.2

学年があがるにつれて、友人関係が変わらなかった割合が減少傾向を示した。

【質問 91】 お子さんは人間関係の変化にどれほどストレスを感じましたか？

	合計	全く 感じなかった	少し 感じた	ある程度 感じた	とても 感じた	非常に 感じた	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1 男子	213	55.9	23.9	14.1	1.4	0.5	4.2
小1 女子	204	51.5	29.4	14.7	0.5	0.5	3.4
小4 男子	213	44.6	30.0	18.8	4.7	1.9	0.0
小4 女子	199	50.3	28.1	14.1	2.0	2.0	3.5
中1 男子	280	46.1	36.1	12.9	2.1	0.7	2.1
中1 女子	237	41.4	29.5	17.7	5.9	3.0	2.5
高1 男子	370	52.4	28.4	11.1	2.2	1.6	4.3
高1 女子	360	35.8	29.4	22.5	3.3	6.4	2.5
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	44.5	30.0	15.5	3.4	3.6	3.0
大河原	264	45.8	30.7	15.5	4.5	1.1	2.3
東部	397	47.9	28.5	14.9	2.8	2.5	3.5
北部	454	50.0	29.1	14.3	2.4	1.1	3.1
気仙沼	431	45.2	29.7	18.8	1.4	2.6	2.3

学年・性別によらず、約5割が少なからずストレスを感じていた。

【質問 92】 お子さんは卒業式等の学校行事や休暇などの大切なイベントがキャンセルされたことに対して、どれほどつらく感じましたか？

	合計	全く 感じなかった	少し 感じた	ある程度 感じた	とても 感じた	非常に 感じた	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1 男子	213	23.9	34.3	27.7	6.6	2.8	4.7
小1 女子	204	26.5	38.2	20.1	9.8	2.5	2.9
小4 男子	213	22.5	39.4	23.5	10.8	3.3	0.5
小4 女子	199	19.1	35.7	20.1	13.1	8.5	3.5
中1 男子	280	16.8	34.3	27.1	11.1	8.2	2.5
中1 女子	237	19.4	27.0	29.1	11.0	11.0	2.5
高1 男子	370	16.5	28.9	25.7	12.4	13.8	2.7
高1 女子	360	13.3	16.4	26.7	17.8	24.4	1.4
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	18.9	30.9	23.8	10.6	13.6	2.3
大河原	264	20.5	29.5	28.4	10.2	9.1	2.3
東部	397	18.6	31.2	26.4	11.3	8.3	4.0
北部	454	18.1	30.2	23.6	13.7	12.8	1.8
気仙沼	431	19.3	29.9	26.2	13.9	8.4	2.3

全体の約7割が少なからずつらく感じ、学年があがるにつれて、その割合は高くなる傾向が認められた。

新型コロナウイルス感染症の拡大後（2020年1月以降）の変化

本セクション（質問 87～92）の調査では、新型コロナウイルス感染症の拡大後の変化に関し、実態把握を目指した。

新型コロナウイルス感染症の拡大後（2020年1月以降）の人間関係の変化に対するストレス^a

	n	オッズ比 ^b	(95%信頼区間)	P 値
【質問 87】 学校再開後（2020年5月以降）再度休校になりましたか？				
はい	371	1.147	(0.857 -1.534)	0.357
いいえ	1,614	1.000		
【質問 88】 オンライン授業は行われましたか？				
はい	397	1.016	(0.745 -1.385)	0.921
いいえ	1,599	1.000		
【質問 89】 自宅以外における人との接触回数は変化しましたか？				
かなり減った	481	2.089	(1.574 -2.771)	<0.001
やや減った	761	1.329	(1.016 -1.738)	0.038
ほぼ同じ	709	1.000		
やや増えた/かなり増えた	52	2.606	(1.413 -4.805)	0.002
【質問 90】 友人関係に変化はありましたか？				
とても悪くなった/少し悪くなった	95	5.354	(3.495 -8.201)	<0.001
変わらない	1,825	1.000		
少し良くなった/とても良くなった	94	2.467	(1.591 -3.825)	<0.001
【質問 92】 卒業式等の学校行事や休暇などの大切なイベントがキャンセルされたことに対して、どれほどつらく感じましたか？				
全く感じなかった	390	1.000		
少し感じた	624	1.411	(0.968 -2.058)	0.074
ある程度感じた	516	2.858	(1.982 -4.120)	<0.001
とても感じた	245	3.074	(2.027 -4.660)	<0.001
非常に感じた	221	3.207	(2.085 -4.934)	<0.001

^a 【質問 91】「人間関係の変化にどれほどストレスを感じましたか？」に対し「ある程度感じた/とても感じた/非常に感じた」の回答をストレスありとした

^b 学年・性別・地域で調整し、学年・性別が不明な者は分析から除外した

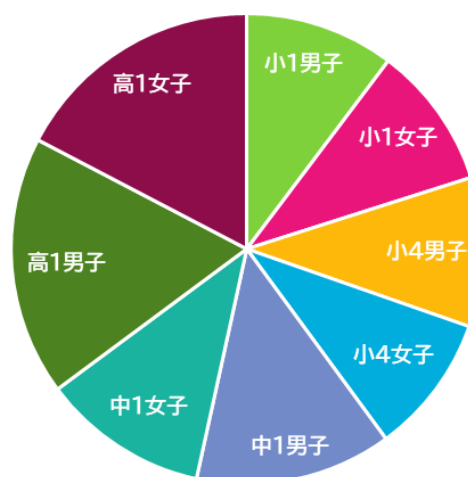
(5) 生活状況等について

・単純集計結果

【対象児の基礎特性】

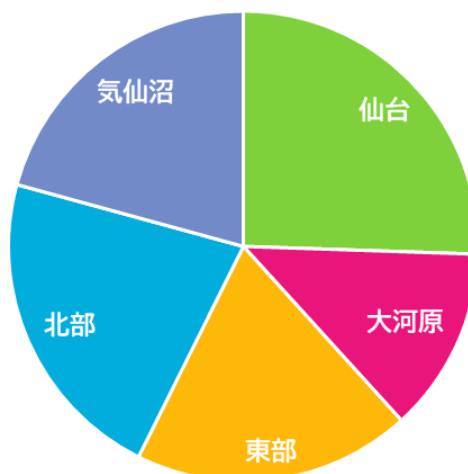
学年性別	n	%
小1男子	213	10
小1女子	204	10
小4男子	213	10
小4女子	199	10
中1男子	280	13
中1女子	237	11
高1男子	370	18
高1女子	360	17
合計	2,076	

学年性別 (n=2,076)



地域	n	%
仙台	530	26
大河原	264	13
東部	397	19
北部	454	22
気仙沼	431	21
合計	2,076	

地域 (n=2,076)



【質問 1, 2】身長・体重

【質問 1】身長

	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
学年性別	n				
小1 男子	186	120	8	104	167
小1 女子	177	121	9	102	199
小4 男子	198	137	7	120	158
小4 女子	183	138	8	120	158
中1 男子	266	158	7	140	175
中1 女子	232	154	6	137	175
高1 男子	362	170	6	151	186
高1 女子	350	157	5	142	173
地域別	n				
仙台	498	149	18	106	199
大河原	246	142	17	108	178
東部	367	148	17	102	184
北部	439	152	19	102	186
気仙沼	404	149	18	107	181

【質問 2】体重

	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
学年性別	n				
小1 男子	195	24.0	6.1	16.0	66.0
小1 女子	183	23.5	5.0	16.0	49.0
小4 男子	202	34.8	8.3	22.0	72.0
小4 女子	190	35.4	8.6	20.0	62.0
中1 男子	263	49.4	10.8	30.0	98.0
中1 女子	231	45.9	7.8	28.0	82.0
高1 男子	359	60.3	11.2	39.0	120.0
高1 女子	336	51.7	7.9	36.0	98.0
地域別	n				
仙台	491	42.8	14.2	16.0	109.0
大河原	247	38.7	14.1	17.0	85.0
東部	376	42.9	14.9	17.0	109.0
北部	440	47.3	16.6	17.0	120.0
気仙沼	405	44.1	15.4	16.0	98.0

男女共に、学年があがるにつれて身長・体重は高値を示し、小学4年生以前では全体的に女子の方が体格が大きく、中学1年生以降では男子の体格が大きい傾向が認められた。大河原地域が最も低値で、北部地域で最も高値であった。

【質問 4】平日の就寝時刻（午後）

	合計	9時以前	9時台	10時台	11時台	12時以降
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	21.1	61.5	17.4	0.9	0.0
小1 女子	204	20.6	61.8	14.7	2.9	0.0
小4 男子	213	8.0	53.5	35.2	2.8	0.5
小4 女子	199	11.1	46.7	36.7	5.0	0.5
中1 男子	280	0.4	16.1	49.6	30.0	4.3
中1 女子	237	0.4	11.0	48.1	37.1	3.8
高1 男子	370	0.0	0.8	13.5	50.8	34.9
高1 女子	360	0.3	1.1	17.5	48.9	31.9
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	6.8	23.8	27.0	26.8	16.0
大河原	264	8.3	35.6	33.7	16.3	6.1
東部	397	5.0	27.5	34.5	25.9	7.6
北部	454	4.6	22.9	25.3	33.0	13.9
気仙沼	431	5.7	20.6	18.3	23.0	13.8

男女ともに、小学4年生以前では9時台の就寝が約半数を占め、中学1年生では10時台、高校1年生では11時台が約半数を占めた。大河原地域で就寝時刻が早い傾向が認められた。

【質問 5】 平日の睡眠時間

	合計	5 時間台	6 時間台	7 時間台	8 時間台	9 時間台	その他
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1 男子	213	0.0	0.0	4.7	32.9	60.6	2.3
小1 女子	204	0.0	1.0	3.4	29.4	63.7	2.0
小4 男子	213	0.0	0.5	8.5	53.5	37.1	0.5
小4 女子	199	0.0	2.0	10.1	52.3	35.7	0.5
中1 男子	280	0.4	8.6	33.2	47.5	10.7	0.0
中1 女子	237	0.8	11.0	34.6	45.1	8.4	0.0
高1 男子	370	5.9	32.7	45.9	14.6	0.5	0.0
高1 女子	360	10.0	37.2	38.3	11.7	0.8	1.7
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	3.8	18.1	23.6	29.8	22.8	1.7
大河原	264	1.9	5.3	20.1	43.9	29.2	0.0
東部	397	0.8	10.6	27.5	39.8	21.4	0.5
北部	454	3.3	17.4	30.2	30.6	17.4	0.7
気仙沼	431	4.2	18.8	26.5	26.2	23.7	0.7

男女ともに、小学1年生では9時間台が、小学4年生と中学1年生では8時間台が、高校1年生では7時間台がそれぞれ最も多かった。大河原地域で睡眠時間が長い傾向が認められた。

質問 5 平日の睡眠時間（その他の記載） n=93

	n	%
3 時間	1	5.9
4 時間	1	5.9
4 時間台	3	17.7
10 時間	7	41.2
10 時間台	1	5.9
11 時間	1	5.9
11 時間台	2	11.8
色々	1	5.9

【質問 6】 平日の起床時刻（午前）

	合計	5:30～6:00	6:01～6:30	6:31～7:00	7:01～7:30	7:31～8:00	8:01以降
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1男子	213	11.3	44.1	38.5	6.6	0.0	0.0
小1女子	204	5.9	44.6	41.7	7.4	0.0	0.0
小4男子	213	11.7	41.8	40.4	5.6	0.5	0.0
小4女子	199	11.1	45.2	36.2	7.5	0.0	0.0
中1男子	280	9.6	31.1	41.4	15.4	2.1	0.4
中1女子	237	9.7	38.8	34.2	17.3	0.4	0.0
高1男子	370	9.7	32.4	28.6	23.0	5.9	0.3
高1女子	360	20.8	35.6	27.2	14.4	1.4	0.0
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	13.4	37.7	34.0	13.0	1.7	0.0
大河原	264	9.8	42.8	35.2	11.4	0.4	0.4
東部	397	9.6	33.0	40.6	15.1	1.8	0.3
北部	454	13.7	36.8	33.7	14.1	1.5	0.0
気仙沼	431	10.9	41.8	32.3	12.5	2.6	0.0

男女ともに、学年によらず、8割以上の児童・生徒が6時から7時の間に起床していた。大河原地域で睡眠時間が長い傾向が認められた。

【質問 7】 平日の睡眠状況

	合計	ぐっすり	1～2回 目が覚める	何回も 目が覚める	ほとんど 眠れない	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1男子	213	94.8	5.2	0.0	0.0	0.0
小1女子	204	92.2	7.8	0.0	0.0	0.0
小4男子	213	89.7	9.4	0.5	0.5	0.0
小4女子	199	88.9	10.6	0.0	0.0	0.3
中1男子	280	91.8	7.5	0.4	0.0	0.1
中1女子	237	87.3	11.4	0.8	0.4	0.0
高1男子	370	83.5	15.4	0.0	0.8	0.1
高1女子	360	88.6	8.9	0.6	1.7	0.1
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	87.7	11.3	0.2	0.6	0.2
大河原	264	87.5	10.2	1.1	1.1	0.0
東部	397	87.4	12.1	0.3	0.3	0.0
北部	454	92.3	7.3	0.2	0.0	0.2
気仙沼	431	90.0	8.6	0.0	0.9	0.5

約9割がぐっすり眠ることができている中で、男子に比べ女子で睡眠の質が低い傾向が認められた。

【質問 8】 平日の寝起きの状況

	合計	すっきり	少し眠い	とても眠い	眠くて 起きられない	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	29.6	54.9	11.7	3.8	0.0
小1 女子	204	22.5	60.3	10.8	5.9	0.5
小4 男子	213	30.0	57.3	8.9	3.8	0.0
小4 女子	199	24.1	54.3	12.1	9.0	0.5
中1 男子	280	21.4	53.6	14.3	8.9	1.8
中1 女子	237	18.6	49.4	21.5	10.5	0.0
高1 男子	370	13.5	49.5	26.5	10.0	0.5
高1 女子	360	10.3	42.8	32.8	13.6	0.6
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	20.6	48.3	21.5	8.9	0.8
大河原	264	23.5	55.3	12.9	8.3	0.0
東部	397	20.9	51.6	17.6	9.3	0.5
北部	454	18.1	52.4	21.4	7.7	0.4
気仙沼	431	17.6	53.1	19.0	9.5	0.7

男女ともに、学年によらず、約半数が少し眠いと回答しており、寝起きがすっきり割合は学年があるにつれて減少する傾向が認められた。明らかな地域差は認められなかった。

【質問 9】 休日の就寝時間

	合計	9時以前	9時台	10時台	11時台	12時以降
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	14.6	48.8	31.9	4.7	0.9
小1 女子	204	12.7	46.1	34.8	4.9	1.0
小4 男子	213	5.6	31.0	47.4	15.0	0.5
小4 女子	199	6.0	37.7	39.2	16.1	1.0
中1 男子	280	2.9	7.1	35.0	42.9	11.4
中1 女子	237	1.3	8.9	28.7	46.4	14.8
高1 男子	370	1.6	1.6	8.1	37.0	51.4
高1 女子	360	0.3	1.4	10.6	35.3	51.4
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	5.1	17.9	25.1	26.4	24.7
大河原	264	6.4	23.5	34.5	23.5	11.7
東部	397	4.3	17.4	30.0	30.7	17.9
北部	454	4.4	15.0	26.4	29.1	24.7
気仙沼	431	4.2	22.5	20.6	28.3	24.1

男女ともに、学年によらず、平日よりも就寝時間が遅く、明らかな地域差は認められなかった。

【質問 10】 休日の睡眠時間

	合計	5 時間台	6 時間台	7 時間台	8 時間台	9 時間台	その他
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1 男子	213	0.0	0.0	4.2	24.4	67.6	4.2
小1 女子	204	0.0	0.5	4.4	21.1	67.6	5.9
小4 男子	213	0.0	2.3	5.6	39.9	49.8	2.3
小4 女子	199	0.0	0.0	5.5	37.7	53.8	3.5
中1 男子	280	0.4	2.9	16.1	47.1	29.6	3.2
中1 女子	237	0.0	4.2	13.5	39.2	36.3	6.3
高1 男子	370	1.6	9.7	25.9	32.4	25.7	4.1
高1 女子	360	1.4	8.6	18.9	31.4	32.5	6.4
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	0.6	4.0	11.5	30.6	46.0	6.8
大河原	264	0.4	3.4	14.4	35.2	43.9	3.0
東部	397	0.8	3.5	13.4	35.8	43.6	3.5
北部	454	0.9	7.7	14.8	34.8	37.0	3.7
気仙沼	431	0.2	2.8	14.6	36.7	40.6	4.6

男女ともに、学年によらず、平日よりも睡眠時間が長く、明らかな地域差は認められなかった。

質問 10 休日の睡眠時間（その他の記載） n=81

	n	%
9 時間強	1	1.2
9 時間以上	1	1.2
10 時間位	52	64.2
10 時間以上	7	8.6
11 時間台	6	7.4
12 時間位	7	8.6
12 時間以上	3	3.7
13 時間	2	2.5
それ以上	1	1.2
いろいろ	1	1.2

【質問 11】 休日の起床時間（午前）

	合計	5:01~6:00	6:01~7:00	7:01~8:00	8:01~9:00	9:01~10:00	10:01以降
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1男子	213	4.7	35.2	44.1	15.0	1.4	0.5
小1女子	204	2.9	28.9	45.6	18.6	3.4	0.0
小4男子	213	4.7	36.6	36.6	16.9	3.8	0.5
小4女子	199	3.5	24.1	45.7	24.6	2.0	0.5
中1男子	280	4.6	21.4	32.1	23.6	14.3	3.6
中1女子	237	3.4	16.5	30.8	23.6	15.6	10.1
高1男子	370	2.4	13.8	21.1	24.1	20.3	18.1
高1女子	360	3.3	8.9	17.8	20.8	27.8	20.6
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	3.4	19.1	28.9	19.1	14.7	14.5
大河原	264	3.0	22.3	40.2	22.7	7.6	4.2
東部	397	4.8	19.1	31.7	23.2	13.4	7.8
北部	454	3.3	22.5	32.4	21.1	13.7	6.8
気仙沼	431	3.5	24.1	29.9	21.3	14.2	6.5

男女ともに、学年によらず、平日よりも起床時間が遅く、明らかな地域差は認められなかった。

【質問 12】 休日の睡眠状況

	合計	ぐっすり	1~2回 目が覚める	何回も 目が覚める	ほとんど 眠れない	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1男子	213	96.2	3.8	0.0	0.0	0.0
小1女子	204	91.2	7.8	0.5	0.0	0.5
小4男子	213	92.0	7.5	0.0	0.5	0.0
小4女子	199	90.5	8.5	0.5	0.0	0.5
中1男子	280	92.5	6.4	0.4	0.0	0.7
中1女子	237	89.5	10.1	0.4	0.0	0.0
高1男子	370	88.6	10.3	0.5	0.0	0.5
高1女子	360	90.3	7.8	0.6	0.6	0.8
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	90.0	9.1	0.2	0.2	0.6
大河原	264	91.7	6.8	1.1	0.4	0.0
東部	397	89.2	9.6	0.8	0.0	0.5
北部	454	93.6	5.7	0.2	0.0	0.4
気仙沼	431	91.2	8.1	0.0	0.2	0.5

男女ともに、学年によらず、ほぼ9割以上がぐっすりと回答し、明らかな地域差は認められなかった。

【質問 13】 休日の寝起きの状況

	合計	すっきり	少し眠い	とても眠い	眠くて 起きられない	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	70.9	28.6	0.5	0.0	0.0
小1 女子	204	72.5	26.0	0.5	0.5	0.5
小4 男子	213	67.1	29.6	2.3	0.9	0.0
小4 女子	199	57.3	35.2	4.5	2.0	1.0
中1 男子	280	52.5	39.3	4.3	2.9	1.1
中1 女子	237	43.0	44.3	9.3	3.4	0.0
高1 男子	370	46.8	38.4	10.5	3.8	0.5
高1 女子	360	40.8	41.7	12.5	4.4	0.6
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	52.8	38.5	5.5	2.6	0.6
大河原	264	61.4	30.3	5.3	2.7	0.0
東部	397	55.7	37.0	4.5	2.3	0.5
北部	454	51.1	37.9	7.9	2.6	0.4
気仙沼	431	53.4	35.0	8.6	2.6	0.5

男女ともに、学年によらず、平日よりもすっきりと回答している割合が高かったが、学年があがるにつれて、その割合は低下していた。明らかな地域差は認められなかった。

【質問 14】 排便の習慣

	合計	毎日大体 同じ時間	毎日出るが 時間が不規則	毎日ではない	出なくて困る	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	37.6	27.7	33.8	0.5	0.5
小1 女子	204	27.0	30.4	40.7	0.5	1.5
小4 男子	213	34.7	38.5	25.4	0.9	0.5
小4 女子	199	24.1	39.7	34.2	0.0	2.0
中1 男子	280	45.7	33.6	17.1	0.4	3.2
中1 女子	237	30.0	34.6	31.6	2.1	1.7
高1 男子	370	58.9	25.9	12.4	0.5	2.2
高1 女子	360	32.8	27.5	33.6	4.4	1.7
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	32.1	35.1	29.2	1.5	0.6
大河原	264	36.0	35.6	25.8	1.5	0.4
東部	397	37.5	30.5	28.5	2.3	0.5
北部	454	45.2	28.9	23.8	0.4	0.4
気仙沼	431	40.1	28.1	28.5	1.2	0.5

学年によらず、男子に比べて女子で、排便が毎日大体同じ時間である割合が低く、毎日ではない割合が高かった。明らかな地域差は認められなかった。

【質問 15】 室内での過ごし方の状況

	合計	1人	保護者	兄弟姉妹	家族	友人等
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1男子	213	1.4	28.2	30.5	60.1	1.9
小1女子	204	2.0	19.6	32.8	57.8	0.0
小4男子	213	4.7	21.6	29.1	69.0	0.9
小4女子	199	5.5	26.1	34.2	55.3	2.5
中1男子	280	16.4	14.3	20.4	62.5	0.4
中1女子	237	11.8	14.3	21.9	61.6	0.4
高1男子	370	35.4	11.1	13.0	50.0	0.8
高1女子	360	19.2	16.1	9.4	60.8	1.1
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	15.5	19.2	22.1	60.0	1.3
大河原	264	11.7	15.5	28.0	60.6	0.0
東部	397	11.6	19.6	21.9	60.5	0.8
北部	454	18.5	16.5	24.0	52.9	0.2
気仙沼	431	13.7	17.4	15.3	62.6	2.1

学年・性別によらず、家族と過ごす割合が約6割であり、1人で過ごす割合は学年があがるにつれて特に男子で多かった。北部地域で家族と過ごす割合が最も低かった。

【質問 16】 室内での過ごし方の内容

	合計	テレビ・ビデオ視聴	携帯・スマホゲーム	タブレット使用	読書	その他
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1男子	213	62.4	28.6	20.7	8.5	27.7
小1女子	204	57.8	23.0	20.6	9.3	23.5
小4男子	213	60.1	38.0	20.2	12.7	15.0
小4女子	199	56.8	34.7	24.1	16.1	16.6
中1男子	280	39.6	52.5	15.4	5.4	11.4
中1女子	237	38.8	57.4	19.0	14.3	8.0
高1男子	370	14.6	92.7	6.2	4.3	3.5
高1女子	360	27.5	81.4	3.6	4.4	3.3
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	38.5	60.9	13.0	8.5	13.4
大河原	264	51.5	41.3	18.6	9.8	12.5
東部	397	42.6	61.7	13.1	7.3	12.3
北部	454	32.2	62.1	15.2	8.1	10.4
気仙沼	431	44.8	50.6	14.4	9.3	11.1

性別によらず、小学4年生以前ではテレビ・ビデオ視聴の割合が半数を超えており、中学1年生以降では携帯・スマホゲームの割合が半数を超え、高校1年生ではその割合は8割を超えていた。

【質問 17】 放課後の学習時間

	合計	30分未満	30～60分程度	60～90分程度	90～120分程度	しない
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1男子	213	45.5	50.2	1.9	0.5	1.9
小1女子	204	45.6	48.5	2.9	0.5	1.5
小4男子	213	17.4	70.0	9.4	1.4	1.4
小4女子	199	14.1	67.3	16.1	1.0	1.0
中1男子	280	14.6	46.1	18.9	7.5	9.6
中1女子	237	10.5	39.2	28.7	12.2	8.4
高1男子	370	22.7	33.0	13.5	3.0	24.9
高1女子	360	19.7	30.0	13.1	7.2	27.2
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	25.7	43.8	13.8	3.8	11.5
大河原	264	25.4	46.6	12.9	4.5	8.7
東部	397	24.9	45.8	11.1	3.0	13.4
北部	454	21.4	45.2	12.8	3.7	15.4
気仙沼	431	17.9	46.2	16.5	7.7	9.7

特性によらず、30～60分程度が最も多く、高校1年生では一切しない割合が2割を超えていた。

【質問 18】 放課後の屋外での活動時間（外での遊び・部活・クラブ・習い事によるスポーツを含む）

	合計	30分未満	30～60分程度	60～90分程度	90～120分程度	しない
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1男子	213	21.6	45.1	14.6	6.1	12.7
小1女子	204	26.0	41.2	12.3	4.9	14.7
小4男子	213	23.9	34.7	14.1	15.5	11.7
小4女子	199	28.1	35.7	13.1	10.6	12.1
中1男子	280	3.6	16.8	37.9	34.3	6.4
中1女子	237	10.5	16.5	30.0	21.1	21.1
高1男子	370	7.8	7.0	18.9	47.6	17.8
高1女子	360	12.5	7.5	16.1	31.7	30.6
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	14.7	23.2	22.1	19.8	19.2
大河原	264	16.3	26.9	18.6	22.0	16.3
東部	397	15.4	23.4	24.4	21.7	14.9
北部	454	15.2	20.0	16.7	29.7	17.4
気仙沼	431	14.8	20.0	18.1	29.9	15.5

学年があがるにつれて、屋外での活動時間は長くなり、男子で長い傾向が認められた。北部・気仙沼地域では屋外での活動時間が長い割合が高かった。

【質問 19】 習い事（スポーツを除く）時間

	合計	1 時間程度	2 時間程度	3 時間程度	4 時間程度	しない
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	24.4	7.0	0.5	0.0	68.1
小1 女子	204	28.4	9.3	1.0	0.0	60.8
小4 男子	213	30.5	13.1	1.4	0.0	54.9
小4 女子	199	37.7	12.1	3.0	1.5	45.7
中1 男子	280	10.4	19.6	2.5	0.4	66.4
中1 女子	237	19.4	21.9	2.1	1.7	54.9
高1 男子	370	3.2	6.5	0.5	0.3	88.9
高1 女子	360	8.6	10.0	1.1	0.3	78.9
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	18.7	10.6	0.8	0.6	68.9
大河原	264	25.0	11.0	1.1	0.0	62.9
東部	397	18.1	14.6	1.8	0.3	65.0
北部	454	11.0	8.1	1.8	0.7	78.0
気仙沼	431	18.8	16.9	1.9	0.7	61.0

習い事をしている割合が女子で高く、高校1年生では8-9割が習い事をしていなかった。

【質問 20】 主な（最も長い）通学の方法

	合計	徒歩	自転車	バス・電車	自家用車	その他
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	62.4	0.9	11.7	26.8	0.0
小1 女子	204	61.8	0.5	10.3	28.9	0.5
小4 男子	213	55.4	8.0	11.7	23.9	1.4
小4 女子	199	62.8	4.5	11.6	23.1	1.5
中1 男子	280	46.8	29.3	7.9	16.1	1.1
中1 女子	237	54.0	16.5	10.1	21.1	0.4
高1 男子	370	14.3	41.9	28.1	19.2	0.3
高1 女子	360	18.6	20.3	43.3	21.1	0.0
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	45.7	21.1	23.0	11.7	0.2
大河原	264	56.1	14.8	4.2	26.9	0.4
東部	397	46.3	22.2	12.3	22.7	0.3
北部	454	17.4	30.2	28.4	25.1	1.1
気仙沼	431	52.9	0.5	20.6	27.4	0.9

学年・性別によらず、自家用車の割合が約2割であり、地域によってばらつきが認められた。

【質問 21】 質問 20 の方法による通学の時間

	合計	0～5分	6～10分	11～20分	20～40分	40分以上
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1男子	213	15.0	25.4	36.2	21.1	2.8
小1女子	204	19.1	27.0	28.4	24.0	1.5
小4男子	213	10.8	30.5	39.4	18.3	1.4
小4女子	199	15.1	26.6	27.6	30.2	1.0
中1男子	280	14.3	23.6	38.9	22.1	0.4
中1女子	237	12.7	27.0	36.7	21.9	2.1
高1男子	370	4.6	10.8	30.8	37.8	15.9
高1女子	360	1.9	8.6	28.9	32.8	26.9
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	9.6	17.5	32.6	25.7	14.3
大河原	264	16.3	28.0	34.5	18.9	2.3
東部	397	8.8	17.4	37.5	31.5	5.3
北部	454	13.0	24.2	31.7	23.3	7.0
気仙沼	431	7.0	19.0	30.4	34.3	9.5

学年があがるにつれて通学時間が長くなる傾向が認められた。地域によってばらつきが認められた。

【質問 22】 家族状況

	合計	核家族	核家族以外	未回答
学年性別	n	%	%	%
小1男子	213	51.6	48.4	0.0
小1女子	204	61.3	38.7	0.0
小4男子	213	59.6	39.9	0.5
小4女子	199	49.2	50.8	0.0
中1男子	280	57.5	42.1	0.4
中1女子	237	62.9	35.0	2.1
高1男子	370	58.6	40.8	0.5
高1女子	360	63.3	36.1	0.6
地域別	n	%	%	%
仙台	530	74.7	24.7	0.6
大河原	264	60.2	39.4	0.4
東部	397	62.7	36.3	1.0
北部	454	47.8	52.0	0.2
気仙沼	431	45.0	54.5	0.5

学年・性別によらず、核家族の割合がほぼ5割以上を占めた。北部・気仙沼地域では核家族の割合が5割を下回った。

【質問 23】 子供の人数

	合計	1人	2人	3人	4人	5人以上	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1男子	213	14.6	47.9	31.0	4.7	1.9	0.0
小1女子	204	17.2	45.6	28.9	6.4	2.0	0.0
小4男子	213	14.1	46.5	30.5	6.6	2.3	0.0
小4女子	199	13.6	42.7	31.2	7.5	4.5	0.5
中1男子	280	12.5	42.9	34.6	6.8	3.2	0.0
中1女子	237	9.3	47.7	32.9	7.2	2.5	0.4
高1男子	370	16.8	42.4	28.1	8.4	3.5	0.8
高1女子	360	14.7	51.1	24.7	6.9	2.2	0.3
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	13.0	46.0	28.9	8.5	3.6	0.0
大河原	264	14.4	47.0	31.8	3.4	3.4	0.0
東部	397	14.1	43.3	32.7	7.8	2.0	0.0
北部	454	13.7	45.6	30.2	7.9	2.4	0.2
気仙沼	431	16.2	47.8	26.9	5.3	2.6	1.2

性別・年齢・地域で明らかな差は認められなかった。

【質問 24】 朝食摂取時の状況（子どもと一緒に食べる人）

	合計	本人のみ	保護者	兄弟姉妹	祖父母	その他
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	8.9	70.0	73.7	16.9	2.8
小1 女子	204	9.8	65.2	74.0	16.2	1.0
小4 男子	213	9.9	65.7	70.0	17.8	0.9
小4 女子	199	10.1	60.8	72.4	16.1	4.0
中1 男子	280	18.9	62.5	68.2	14.3	0.4
中1 女子	237	22.8	58.2	66.2	14.8	1.7
高1 男子	370	42.4	46.2	42.2	10.5	3.2
高1 女子	360	38.9	50.0	46.1	12.2	4.2
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	28.1	51.5	61.5	7.9	2.5
大河原	264	18.2	63.6	65.5	14.4	1.5
東部	397	21.7	59.4	63.2	14.9	1.5
北部	454	24.0	58.8	57.9	15.6	1.1
気仙沼	431	21.3	61.0	59.9	20.2	5.1

学年があがるにつれて本人のみの割合が高く、その割合は仙台地域で最も高かった。

【質問 25】 夕食摂取時の状況（子どもと一緒に食べる人）

	合計	本人のみ	保護者	兄弟姉妹	祖父母	その他
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	0.9	91.5	78.9	40.4	7.0
小1 女子	204	2.0	92.6	76.0	32.4	2.9
小4 男子	213	2.3	88.7	76.5	34.3	2.3
小4 女子	199	0.5	87.9	77.4	37.2	5.0
中1 男子	280	5.0	90.7	77.1	36.1	1.1
中1 女子	237	3.8	91.6	78.5	27.0	2.1
高1 男子	370	16.2	89.2	61.4	26.8	1.1
高1 女子	360	10.3	90.6	61.1	27.2	4.4
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	7.4	91.3	73.8	17.5	2.1
大河原	264	3.4	89.0	74.2	33.0	1.5
東部	397	4.5	91.9	75.1	32.2	2.5
北部	454	8.4	87.4	69.6	37.0	2.9
気仙沼	431	6.5	91.4	66.8	42.9	6.0

学年があがるにつれて本人のみの割合が高く、その割合は仙台地域で最も高かった。

【質問 26】 お子さんが帰宅時に家にいる人は

	合計	本人のみ	保護者	兄弟姉妹	祖父母	その他
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	1.4	70.0	45.1	48.8	8.0
小1 女子	204	2.0	68.6	44.1	40.7	4.4
小4 男子	213	16.9	49.3	44.6	39.4	4.7
小4 女子	199	12.6	53.3	40.2	46.7	7.5
中1 男子	280	15.7	56.4	53.6	43.2	1.8
中1 女子	237	15.2	57.8	60.8	35.0	2.1
高1 男子	370	14.3	72.2	54.6	36.2	2.4
高1 女子	360	12.2	73.3	51.1	32.8	2.5
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	15.8	68.9	55.3	22.6	2.8
大河原	264	15.2	51.9	49.2	36.7	3.4
東部	397	10.1	64.5	49.9	40.1	2.8
北部	454	10.1	61.5	47.8	49.6	4.6
気仙沼	431	8.1	67.1	47.1	50.8	5.3

保護者の割合が最も高い傾向があり、次いで兄弟姉妹または祖父母の順に高かった。

【質問 27】 入浴習慣

	合計	夜に毎日	夜に時々	朝に入る	めったに入らない	その他
学年性別	n	%	%	%	%	%
小1 男子	213	97.7	1.9	0.5	0.0	0.0
小1 女子	204	95.6	2.9	0.5	0.0	1.0
小4 男子	213	97.2	2.3	0.9	0.0	0.5
小4 女子	199	98.5	1.5	0.0	0.0	0.5
中1 男子	280	96.8	1.4	2.9	0.0	0.7
中1 女子	237	97.5	2.1	0.8	0.0	0.0
高1 男子	370	93.0	2.2	5.7	0.3	0.8
高1 女子	360	90.3	5.3	3.9	0.3	1.1
地域別	n	%	%	%	%	%
仙台	530	93.2	3.4	3.0	0.2	0.9
大河原	264	94.7	1.9	3.0	0.0	1.1
東部	397	98.5	0.8	2.0	0.0	0.3
北部	454	96.0	2.6	1.5	0.2	0.4
気仙沼	431	94.2	3.7	2.3	0.0	0.5

学年・性別によらず、夜に毎日の割合が9割以上を占めていた。

【質問 109】 <保護者 1> お子さんの学習の習慣化を図っている

	合計	確実に 図っている	図っている	図っていない	全く図って いない	子どもに 任せている	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1男子	213	16.0	67.1	5.2	0.9	9.9	0.9
小1女子	204	17.6	65.2	4.9	0.0	9.3	2.9
小4男子	213	16.9	62.9	7.0	0.5	9.4	3.3
小4女子	199	14.1	57.8	6.0	0.0	17.6	4.5
中1男子	280	9.3	46.1	6.8	0.4	33.2	4.3
中1女子	237	14.8	48.1	4.2	0.0	30.8	2.1
高1男子	370	4.1	25.9	11.9	0.5	54.6	3.0
高1女子	360	5.3	26.4	9.2	0.8	56.7	1.7
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	10.8	44.5	7.5	0.2	35.1	1.9
大河原	264	11.7	48.9	9.5	0.8	26.1	3.0
東部	397	11.1	51.4	4.0	0.5	28.5	4.5
北部	454	10.1	42.5	9.3	0.9	35.9	1.3
気仙沼	431	11.8	45.7	7.2	0.0	31.6	3.7

低学年で学習の習慣を図っている割合が高く、明らかな地域差は認められなかった。

【質問 110】 <保護者 1> お子さんのゲームなどをする時間を決めている

	合計	強く 決めている	決めている	決めていない	全く決めて いない	子どもに 任せている	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1 男子	213	14.1	65.3	13.1	0.0	6.1	1.4
小1 女子	204	12.7	60.3	13.2	0.5	8.8	4.4
小4 男子	213	11.7	61.0	14.6	0.5	8.9	3.3
小4 女子	199	12.1	58.3	13.1	0.0	12.1	4.5
中1 男子	280	6.8	47.1	17.5	0.7	23.9	3.9
中1 女子	237	5.5	45.6	18.1	2.1	25.7	3.0
高1 男子	370	0.8	13.8	24.1	1.4	57.0	3.0
高1 女子	360	0.8	17.2	23.9	2.5	53.3	2.2
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	6.4	41.5	19.8	1.7	28.5	2.1
大河原	264	10.2	47.7	15.2	1.1	22.0	3.8
東部	397	7.1	46.9	13.4	0.8	27.7	4.3
北部	454	5.3	35.2	21.1	0.9	35.0	2.4
気仙沼	431	7.0	39.2	19.7	0.9	29.5	3.7

低学年でゲーム時間を決めている割合が高く、明らかな地域差は認められなかった。

【質問 111】 <保護者 1> お子さんの就寝起床時間の習慣化を図っている

	合計	確実に 図っている	図っている	図っていない	全く図って いない	子どもに 任せている	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1 男子	213	28.2	64.3	3.8	0.0	2.8	0.9
小1 女子	204	23.5	68.1	2.9	0.0	2.5	2.9
小4 男子	213	23.5	62.9	3.8	0.5	6.1	3.3
小4 女子	199	19.1	68.3	3.5	0.0	5.0	4.0
中1 男子	280	11.1	59.3	3.9	0.4	21.1	4.3
中1 女子	237	11.0	60.3	5.9	0.4	20.3	2.1
高1 男子	370	4.3	33.5	7.0	0.5	51.6	3.0
高1 女子	360	3.3	30.0	10.8	1.1	53.3	1.4
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	14.0	50.6	6.2	0.2	27.4	1.7
大河原	264	14.4	59.1	6.4	0.8	16.3	3.0
東部	397	12.8	59.2	2.5	0.8	20.4	4.3
北部	454	12.1	48.2	7.3	0.7	30.2	1.5
気仙沼	431	14.6	48.5	6.0	0.0	27.4	3.5

低学年で習慣化を図っている割合が高く、明らかな地域差は認められなかった。

【質問 134】 <保護者 2> お子さんの学習の習慣化を図っている

	合計	確実に 図っている	図っている	図っていない	全く図って いない	子どもに 任せている	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1男子	213	10.8	44.6	3.3	0.0	6.6	34.7
小1女子	204	8.3	45.6	1.5	0.0	9.8	34.8
小4男子	213	12.2	44.1	6.1	0.5	7.0	30.0
小4女子	199	7.5	36.7	6.5	0.5	9.0	39.7
中1男子	280	4.6	29.3	6.8	0.4	19.3	39.6
中1女子	237	6.8	21.9	5.9	0.0	24.9	40.5
高1男子	370	3.0	13.0	8.1	0.8	33.8	41.4
高1女子	360	4.7	16.1	5.0	0.0	36.1	38.1
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	4.5	28.3	5.5	0.2	19.8	41.7
大河原	264	9.5	31.1	6.1	0.4	17.0	36.0
東部	397	8.8	27.7	6.0	0.0	19.6	37.8
北部	454	6.2	28.0	5.5	0.4	24.4	35.5
気仙沼	431	6.0	29.2	5.3	0.5	22.3	36.7

低学年で学習の習慣を図っている割合が高く、明らかな地域差は認められなかった。

【質問 135】 <保護者 2> お子さんのゲームなどをする時間を決めている

	合計	強く 決めている	決めている	決めていない	全く決めて いない	子どもに 任せている	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1 男子	213	10.3	39.9	9.4	0.0	5.6	34.7
小1 女子	204	4.4	41.7	9.3	0.5	8.8	35.3
小4 男子	213	9.4	39.0	12.2	0.5	8.5	30.5
小4 女子	199	6.5	35.2	12.1	0.0	6.5	39.7
中1 男子	280	3.6	31.1	10.7	0.4	14.6	39.6
中1 女子	237	3.4	21.5	13.9	0.8	19.4	40.9
高1 男子	370	0.5	8.4	10.3	1.6	37.3	41.9
高1 女子	360	0.8	8.6	12.8	0.6	38.9	38.3
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	3.8	24.5	10.8	0.4	18.7	41.9
大河原	264	5.7	30.3	10.6	0.0	17.4	36.0
東部	397	4.8	28.2	8.3	0.3	20.4	38.0
北部	454	3.5	22.5	14.1	1.1	22.5	36.3
気仙沼	431	3.9	23.0	12.5	1.2	22.7	36.7

低学年でゲーム時間を決めている割合が高く、明らかな地域差は認められなかった。

【質問 136】 <保護者 2> お子さんの就寝起床時間の習慣化を図っている

	合計	確実に 図っている	図っている	図っていない	全く図って いない	子どもに 任せている	未回答
学年性別	n	%	%	%	%	%	%
小1 男子	213	14.6	41.3	3.8	0.0	5.6	34.7
小1 女子	204	10.3	47.1	3.9	1.0	2.9	34.8
小4 男子	213	10.3	50.2	4.2	0.0	5.2	30.0
小4 女子	199	8.0	42.2	5.5	0.0	4.5	39.7
中1 男子	280	5.4	35.0	3.6	0.7	15.7	39.6
中1 女子	237	5.9	30.4	6.3	0.0	16.9	40.5
高1 男子	370	3.2	17.6	5.4	0.3	31.9	41.6
高1 女子	360	2.5	20.6	7.8	0.0	31.1	38.1
地域別	n	%	%	%	%	%	%
仙台	530	5.8	30.9	5.1	0.2	16.2	41.7
大河原	264	7.6	37.5	4.2	0.0	14.8	36.0
東部	397	7.6	37.0	4.8	0.3	12.6	37.8
北部	454	7.5	29.7	6.4	0.4	20.3	35.7
気仙沼	431	5.8	32.3	5.3	0.2	19.7	36.7

低学年で習慣化を図っている割合が高く、明らかな地域差は認められなかった。

2 調査結果の考察

委託先の有識者からの調査結果についての考察です。

(1) う歯（虫歯）に関することについて

【う歯の本数に関するデータのバイアスについて】

本調査は、本人や両親の記憶による自己申告という形で実施されたため、う歯の本数に関するデータの信頼性に限界があることは否めない。

“未治療のむし歯の数”については約30%、“治療済みの歯の本数”については約45%が“不明・わからない”という回答であった（学年があがるにつれて不明率も高くなり、高校女子に至っては約6割が不明）。これらの高い不明率から考えて、回答があった分についても精度はそれほど高くないと思われる。

本数のデータがある対象者についても、そもそもむし歯経験歯数が少なく把握が容易、もしくは治療履歴をちゃんと把握できるほど口腔衛生に意識が高い層と重なるなどといったバイアスが生じている可能性がある。

【う歯のリスク評価について】

今回、“（現在口腔内にある）むし歯経験歯数”を算出できたのは、2,102人中1,030人とどまった。上述の理由から、1,030人を対象にした各調査項目とう歯のリスクの評価にあたっては、“本数”の多さではなく、“むし歯経験の有無”を指標として用いている。

解析には線形混合モデルを行い、目的変数をむし歯経験の有無、性別を固定効果、学年および地域を変量効果として扱って解析を行った。

【口腔衛生行動とう歯のリスクについて】

本調査では、約95%の者が毎日歯を磨いており、そのほとんどが一日2回以上歯を磨いていると考えられる。歯を磨く時間が1分未満の者は8%ほどであった。

一方で、それらの口腔衛生行動とう蝕経験の有無との間には、関連は認められなかった。

約半数が昼には磨かないと回答していましたが、昼に磨く群、磨かない群、いずれの群もむし歯の経験なし（約62%）、むし歯の経験あり（約38%）で差はない。全体の93%が朝、98%が夜に歯を磨いており、昼の歯磨きそのものが直接的にむし歯のなりやすさに関連はしていないと思われる。

デンタルリンスやフロスの使用がう蝕経験の有無と有意に関連したのは、原因としてはなく、歯科医院に通い指導をうけるなどして起きた結果と考えられる。

【口腔衛生行動の地域差・学校差について】

本調査では、口腔衛生行動とう蝕経験との間に関連は認められなかったが、口腔衛生行動は地域によって差が大きいことが明らかになった。特に、気仙沼地域で今回選択された学校については、口腔衛生活動に関する多くの項目で他の地域と比べて集団としての結果が優れていた。中でも“昼食後の歯磨き”については、今回参加している気仙沼の小学校、中学校ともに全ての学校がほぼ100%となっており、個人ごとの任意の行動ではなく学校として行っている活動の可能性が高いと思われる。（高校生が昼に磨いていないので、気仙沼地域全体では70%に下がるが、それでも高い）

地域としての差なのか、今回対象となった学校特有の状況に由来するのかは不明である。

【食事とう蝕のリスクについて】

食事に関する項目とう蝕の経験との関連を解析したところ、おやつの種類や誰と食べるかという項目とは関連を認めなかったが、間食をしない群と比較して、間食をする群の方でう蝕経験ありの頻度が有意に高い（夕食後の間食がむし歯のリスクになり得る）という結果であった。また、間食の摂取時間帯では、“就寝1時間前”とのみ有意に関連していた。“就寝30分前”がう蝕と関連しなかったのは、該当者が少ない（27人）ということも要因として考えられた。

また、“嫌いなものを残す”ことが、むし歯経験ありと関連していた。

【う蝕のリスクと関連を認めたそのほかの要因について】

そのほか、今回の調査の項目の中で、むし歯経験歯の有無と関連していたのは以下の項目であった。

- 放課後に屋外での活動をしている（外での遊び・部活・クラブ・習い事によるスポーツを含む）
- 習い事（スポーツを除く）をしている
- 運動をしている（体育を除く）
- スポーツを見るのが好き

本調査は横断調査であるため因果関係に言及することは難しいが、運動時や習い事における飲食（スポーツドリンクなど）がむし歯リスクに関連している可能性などが考えられる。

(2) 肥満に関することについて

本セクションの調査では、まず、児本人の要因(【質問 39】～【質問 58】)と肥満との関連を検討した。

【質問 39】～【質問 45】での1日の食事摂取頻度、朝食・夕食の摂取状況、平均的な朝食・夕食の摂取時刻、朝食・夕食を摂取しない個別の理由と肥満との間に有意な関連は認められなかった。食事摂取頻度については95%以上の対象者が同一の回答をしており、今回の対象者数では統計学的有意な結果が得られていないだけの可能性もある。朝食・夕食の摂取時間についてはばらつきがあったものの、特に明らかな結果は得られず、強い関連を疑うものではなさそうであった。

【質問 46】の食事を残す状況では、「よくある」、ならびに「ときどき」と回答した児で「残さない」と回答した児に比較して肥満リスクが0.5～0.6倍程度有意に低い結果となっていた。自身の適切な摂取量を超えて食事が供された場合に適切に残せることが肥満防止に大事なのかもしれぬが、適切な摂取量については今回の質問票では聞き取れていないために、今後の課題であると考えられる。

【質問 47】の「食事は楽しいか」、【質問 50】の「夕食後の間食摂取」、【質問 51】の「夕食後の間食摂取時間帯」についても、肥満との間に有意な関連は認められず、これらの項目と肥満との間に強い関連を疑うものではなさそうである。

一方、【質問 48】の「普段よく食べるおやつ」では、「飴類」、「チョコレート」を回答した児で肥満リスクが0.6～0.7倍と有意に低い結果であった。後述の多変量解析でも「飴類」での結果が有意なままとなることから、100gあたりのカロリーとしてはたのおやつと変わりはないが、「一定の時間にたくさんは食べることができないこと」が関係している可能性があると考えられた。

【質問 49】の「おやつは主に誰と食べますか」では、「兄弟姉妹」と回答した児で肥満リスクが0.6倍と有意に低い結果であった。複数人で食べることにより、食べるおやつの総量に制限がかかっている可能性が考えられるが、今後、質問票などの検討により、なぜこのような結果が得られたのか検討が必要と考えられる。

【質問 52】～【質問 58】は運動と肥満との関連を検討した項目である。運動する場所について質問した【質問 56】以外すべての項目と肥満との関連が認められ、週当たりの運動の頻度が多いこと、1日の運動時間が長いこと、運動の強度が強いこと、体を動かすことが好きなこと、スポーツを見るのが好きなことは有意に肥満リスクが低くなっていた。運動内容については総合型クラブと回答している場合に肥満リスクが有意に低いと、回答者が44人と極めて少ないために、妥当性については今後検討する必要があると考えられる。

【児本人の要因】

児本人の要因を他の要因の影響も含め検討したところ、【質問 46】食事を残す【質問 48】普段よく食べるおやつは「飴」である、【質問 49】兄弟姉妹とおやつを食べる、【質問 57】体を動かすことが好きあるいは好きな場合に、それぞれ独立して有意に肥満のリスクが低くなっていた。

【身長・体重】

第1表 年齢別身長の宮城県平均値及び全国平均値との比較

(cm)

区 分	男 子						女 子					
	本調査	宮城県 (a)	全国 (b)	差 (a-b)	R2年度 順位	R1年度 順位	本調査	宮城県 (a)	全国 (b)	差 (a-b)	R2年度 順位	R1年度 順位
小学校												
1年生 6歳	120	118.4	117.5	0.9	1	7	121	117.6	116.7	0.9	1	23
4年生 9歳	137	135.6	134.5	1.1	1	11	138	135.1	134.8	0.3	11	6
中学校												
1年生 12歳	158	154.9	154.3	0.6	8	11	154	152.5	152.6	△ 0.1	17	6
高等学校												
1年生 15歳	170	169.9	168.8	1.1	2	17	157	157.6	157.3	0.3	12	21

第2表 年齢別体重の宮城県平均値及び全国平均値との比較

(kg)

区 分	男 子						女 子					
	本調査	宮城県 (a)	全国 (b)	差 (a-b)	R2年度 順位	R1年度 順位	本調査	宮城県 (a)	全国 (b)	差 (a-b)	R2年度 順位	R1年度 順位
小学校												
1年生 6歳	24	22.2	22.0	0.2	9	5	24	22.0	21.5	0.5	1	9
4年生 9歳	34.8	34.1	32.0	2.1	1	6	35	32.3	31.1	1.2	2	9
中学校												
1年生 12歳	49.4	47.4	45.8	1.6	2	3	46	45.4	44.5	0.9	4	2
高等学校												
1年生 15歳	60.3	61.7	58.9	2.8	2	2	52	51.9	51.2	0.7	10	12

(注) 年齢は令和2年4月1日現在の満年齢。

本調査対象児における身長・体重は、令和2年度学校保健統計調査結果*と比較し、高値を示し、体格が増大している可能性が示唆された。全国平均と比べても、ともに高値を示しており、肥満児の割合も高値である可能性が考えられた。

* <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei/r2hoken-kakuhou.html>

【まとめ】

食事の時間帯や摂取回数は児の肥満との明らかな関連は認められなかった。むしろ、食事を残す子どもで、有意に肥満リスクが低かったので、自身の適切な食事摂取量を超えて食べないような指導が大切なかもしれない。両親の肥満は児の肥満のリスクとなっていたが、児の要因とは独立して児の肥満と関連していたので、児へのアプローチとしては、とりあえずは全体に対して同じ介入方法でもよいと考えられた。

(3) 登校状況について

登校状況の実態については、調査した年度と直近1ヶ月に分けて質問を行い、加えて、相談状況（相談機関・相談者）や対人交流の場（オンラインを含む）についての質問も行った。さらに、不登校・長期欠席のリスクが高い群として、過去に年間30日以上休んだ児童・生徒を「不登校歴あり群」、前年度に年間30日以上休んだ児童・生徒を「前年度不登校群」、本年度調査時点で15日以上欠席している児童・生徒を「本年度不登校傾向群」として、その特徴について分析を行った。

調査時点で年間30日以上欠席の児童・生徒は約1%であったが、本年度不登校傾向（15日以上欠席）は3.4%おり、特に前年度不登校であった児童・生徒では8.6%と高い割合であり、この児童・生徒達は不登校になるリスクが高く、欠席の背景要因を検討する必要がある。教室外登校の理由についての回答では、「体調不良（だるさ・頭痛・腹痛・吐き気など）」が最も多かった。これは「入院や通院が必要な身体的な病気（風邪などの感染症・怪我を含む）」を除いており、何らかのストレスに伴って身体の変調をきたしている状態であると考えられた。そのため、体調不良を訴える児童・生徒に対しては、身体の状態のみならず、これらの体調不良の背景にある要因を考える必要がある。生活習慣と欠席や教室外登校の理由との関連の分析からは、「適切な睡眠時間が確保されていない」や「毎日歯磨きを行わない」児童・生徒で体調不良や精神的な不調を訴える割合が高く、背景要因として生活習慣の乱れが体調不良や精神的な不調などに影響を及ぼしている可能性がある。それ以外の要因では、本年度不登校傾向にある群では、環境要因として「いじめを除く児童・生徒との人間関係」の割合が高く、対人関係での悩みがストレスとなり、そのことで身体症状を来すようになっている可能性が考えられた。そのため、学校における交友関係については注意深く評価していく必要がある。また、本年度不登校傾向あり群では、教室外で過ごしている割合が高くなっており、クラスでの交友関係でのストレスが影響して教室に入りにくくなっている可能性も考えられた。

教室に入りにくくなった児童・生徒への対応として、教室外に居場所を用意するなどの対策が重要である。教室外の居場所については、「保健室」「集団対応の別室」「個別対応の別室」の他にも、体育館、校庭、部活動の場所など多岐に渡っており、それぞれの児童・生徒に合わせた工夫を行っていると考えられた。また、小学校のうち個別対応を要することが多く、中学生以降の女子生徒では保健室利用の割合が高いなど、児童・生徒によってニーズが異なっていると考えられた。本年度不登校傾向のある群では「集団対応の別室」の利用が少なく、「保健室」「個別対応の別室」の利用が多いことから、不登校傾向のある群には同年代の集団に馴染みにくい児童・生徒は多いと考えられた。学校外の居場所である「民間の施設（フリースクールなど）」「公的な施設（適応指導教室など）」「デイケア」などの利用については、本年度不登校傾向のある群での学校以外の居場所の利用はない群に比べればその利用割合は高いものの、利用している児童・生徒の数は限られていた。今回の調査では利用率の低さの理由は不明だが、学校外の居場所の情報提供を行う一方で、利用するハードルを下げる工夫などが必要ではないかと思われる。

不登校や長期欠席の背景要因は多岐に渡るため、様々な視点からのアセスメントが必要であり、心理的要因に関してはスクールカウンセラーへの相談や、公的機関・医療機関などへの相談・受診と、関係機関との連携が重要である。本年度不登校のある群では、スクールカウンセラーへの相談や精神科受診の割合は高く、心理的なサポートが行われていると考えられたが、しかしその数は少なく、不登校や長

期欠席の背景には心理的な要因が多いことを考えると、心理的サポートが必要な児童・生徒が十分に利用できていない可能性が考えられた。

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大による休校等の影響について

【再度の休校・オンライン授業の状況】

再度の休校の割合、オンライン授業の実施割合ともに、学年、地域により明確な差がみられた。学年があがるとともに、再度休校になった割合が高く、オンライン授業が行われた割合も高かった。再度休校になった割合が高い地域では、オンライン授業が行われた割合が比較的高かった。しかし仙台では休校割合に比してオンライン授業の実施割合が高く、オンライン授業の普及には地域差がみられた。休校・オンライン授業ともに、人間関係の変化に対するストレスとの関連はみられなかった。

【自宅以外における人との接触回数の状況】

過半数で接触回数が減っている一方で、2%程度と少ないながらも接触回数が増えている者も存在した。接触回数が変わらなかった者と比較し、減った者・増えた者いずれにおいても人間関係の変化に対するストレスを有する割合が高かった。量の多寡ではなく変化自体がストレスを引き起こしている可能性が考えられるが、接触回数が増えた者の人数が少ないこと、自宅での人間関係がこの質問からは不明なことから、慎重に解釈する必要がある。接触回数の増減は、学年・地域による差はみられなかった。

【友人関係の変化の状況】

友人関係に変化がなかった者は約9割にもおよび、自宅以外における人との接触回数の減少割合約5割と対照的であった。対面での接触回数は減少しても、電話、メール、SNS等の通信手段により、友人関係を保っている可能性がある。友人関係が良くなった割合が、わずかではあるが女子のほうが男子よりも高いという性差がみられた。友人関係が変わらなかった者と比較し、悪くなった者・良くなった者いずれにおいても人間関係の変化に対するストレスを有する割合が高かった。友人関係が良くなった一方で、家族や他の人間関係がストレスを引き起こしている可能性が考えられるが、悪くなった者・良くなった者いずれも人数が少ないこともあり、慎重に解釈する必要がある。学年があがるにつれて悪くなった割合・良くなった割合がいずれも高くなっており、思春期ほど新型コロナウイルス感染症の拡大が友人関係に影響した可能性が考えられる。

【人間関係の変化に対するストレスの状況】

人間関係の変化にある程度以上のストレスを感じている者は約2割であり、自宅以外における人との接触回数の減少割合約5割と対照的であった。接触回数の減少が必ずしも人間関係のストレスにはつながらない可能性が考えられる。しかし一方で、思春期の女子においてストレスを感じている割合が高く、特に高1女子では6.4%が非常にストレスを感じており、注意が必要である。

【イベントのキャンセルに関する状況】

大切なイベントがキャンセルされたことに対して、全体の約7割が少なからずつらく感じており、学年があがるにつれてその割合が高くなっていった。つらく感じる程度が大きいほど人間関係の変化に対す

るストレスを感じている割合も高くなっており、イベントの実施が重要な意味を有することが示されたといえる。